

CG
251
02

選舉請願ノ法律及實行

法制局

中央文庫			
冊	架	函	號
			七七六
			利漢書門

031596-000-5

CG-251-02

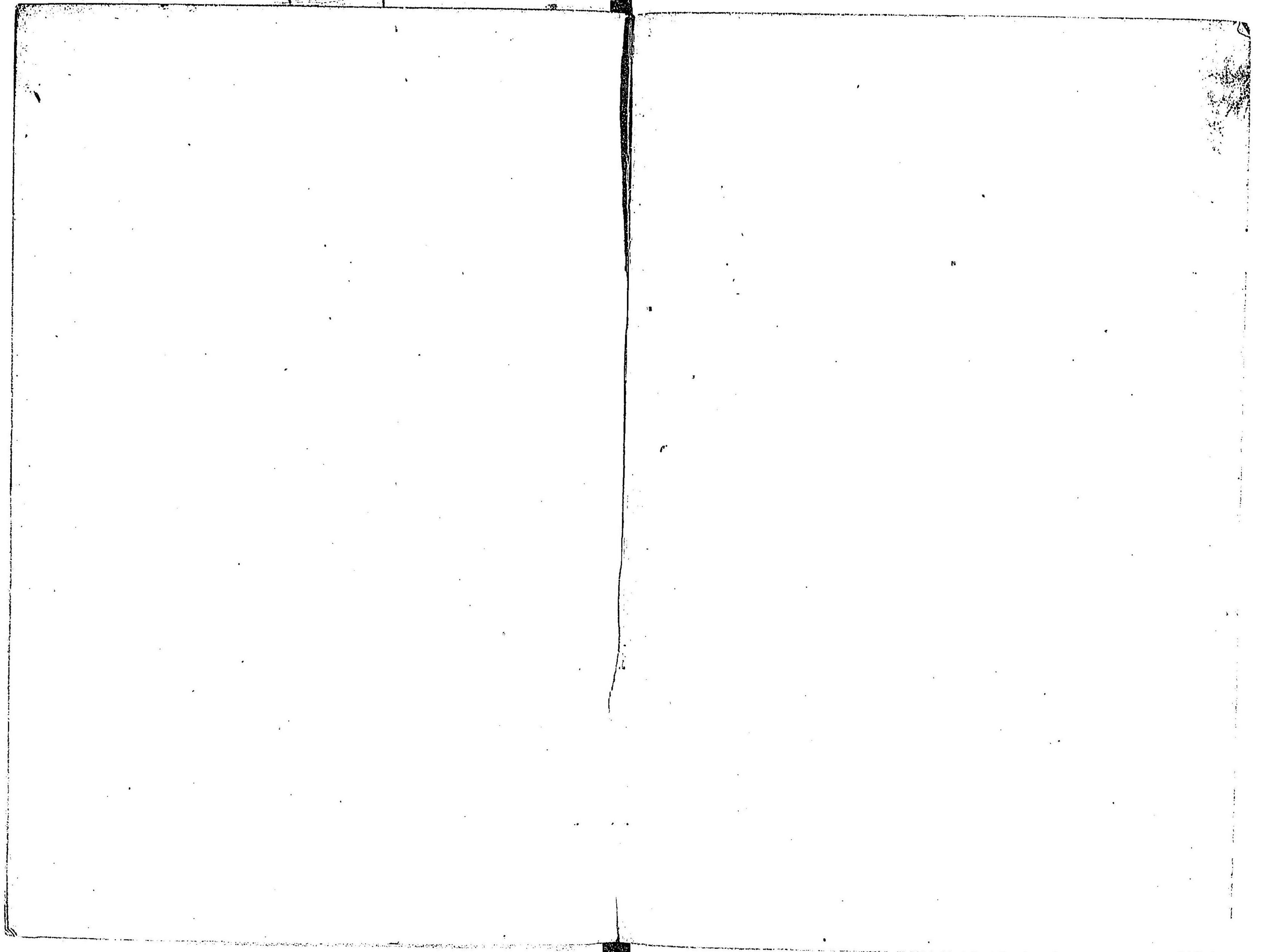
選舉請願ノ法律及實行

ヘンリー・ハードカッスル/著

〔出版事項不明〕

BBE-0218





選舉請願ノ法律及實行

法制局

告訴	二十七丁
請願名簿	二十八丁
請願ノ願下ケ	二十九丁
請願ノ再出	三十一丁
被告人ノ無抗拒	三十二丁
被告人事件ヨリ退ク	三十二丁
請願ノ棄却	三十三丁
被告人ノ名代	三十三丁
重複報告	三十四丁
違法行為又ハ脱漏ノ辨解願	三十四丁
特別事件トシテ訊問ヲ受クル請願	三十六丁
請願ノ審判	三十六丁
細密調査	四十四丁
吟味ノ性質	四十七丁
審判延期	四十八丁
證人召喚	四十八丁
證人ノ無難	四十九丁
裁判所侮辱	五十丁
委員ノ證人吟味	五十丁
法律ノ保存件	五十丁

判決	五十一丁
審判判事ノ招待及ヒ審判ノ費用	五十四丁
費用	五十四丁
費用ノ徵收	五十五丁
費用ノ回復	五十七丁
第一編 選舉ノ行事及ヒ無効	五十九丁
手先ノ審査	六十一丁
手先ノ定義	六十二丁
手先ヲ定ムル特別事實	六十三丁
一部ノ手先	六十五丁
手先職務ノ始	六十五丁
手先職務ノ終	六十五丁
賄賂ノ審査	六十六丁
被賄人	六十六丁
賄賂ニ與ヘタル謝金	六十六丁
賄賂タル報酬	六十七丁
法律ヨリ生スル疑問	六十七丁
事件ニ於テ定リタル諸點	六十八丁
賄賂ナラサル無約束ノ拂	七十丁
隠蔽拂	七十三丁

勢力ノ買入	七十四丁
選舉後ノ賄賂	七十五丁
選舉前賄賂ノ起ル遲速	七十五丁
舞弊ノ定義	七十六丁
腐敗ノ意志ノ成立	七十七丁
不當勢力ノ審査	七十七丁
不當勢力ニツキテノ習慣法	七十七丁
勢力ノ當不當	七十八丁
成法上不當勢力ノ定義	六十九丁
選舉行事ノ不規律	八十二丁
選舉行事ニ關スル議院ノ習慣法	八十二丁
選舉行事ヲ規定スル成法	八十三丁
此成法ニ抵觸スル選舉ノ結果	八十四丁
附錄	
請願ノ書式	八十七丁

目次終

選舉請願ノ法律及ヒ實行

英國　ヘンリー、ハードカッスル氏著

第一編　選舉請願ノ實行及ヒ處分

下院ノ管轄ニ一千八百六十八年ノ議院選舉條例ノ効驗
 一千八百六十八年國會議員選舉條例ノ發布ニヨリテ下院ハ其議員ノ選舉ニ關スル事件ノ審査ニツ
 キテ往昔ヨリ專ラ施行シ來リシ權利ヲ棄テタリ故ニ現今ハ一ノ選舉モ此條例ノ條項ニ適合スルニ
 アラサレハ取扱ハレスト雖モ此條例ノ發布ニヨリテ下院ハ唯選舉ニ屬スル事實審問ノ權利ヲ讓與
 シタルニ過キスシテ其議員ノ資格ヲ審問裁決スルノ權利ハ今尙之ヲ保有セリ（此條例發布後三事
 件ヲ審判シタリ）又此條例ハ二人以上ノ選舉人腐敗行為ノ廣キ流行ニツキテ下院ニ請願スルコトヲ
 許可セリ此請願ノ陳述ハ兩議院ノ命ニ依リ之カ爲ニ指名セラレシ委員ノ審査ニ附セラル、コトヲ得
 請願ハ何ヲ訴ヘ得ルカ

此條例ニヨリテ呈出スル請願ハ不當ノ當選復命（無復命若クハ重複復命ノ訴ヲモ此内ニ含有ス）又
 ハ不當ノ選舉ニツキテ訴ヘサルヘカラス

請願ノ書式

英國ノ請願ハ左ノ如クセサルヘカラス

控訴裁判所「クインス、ベンチ」部ニ於テ一千八百六十八年國會議員選舉條例
 紀元　年　月　日　ニ於テ行ハレタルノ選舉
 ニ付甲ノ請願（及　ニ付乙ノ請願

蘇格蘭土又ハ愛兒蘭土ノ請願ハ大略同一ノ方法ニ依ラサルヘカラス
 請願ヲ記載スル一定ノ書式アラスト雖モ各請願ハ左ノ説明ヲ含有セサルヘカラス

(一) 請願スヘキ請願人ノ權利

(二) 選舉ノ開會及結果

(三) 請願ヲ維持スル事實及理由

請願書ハ正シク一二ヲ以テ算ヘ得ヘキ各章ニ分クサルヘカラス各章ハ可成丈ケ一章一主意ニ限ルヘシ實際之ニ一致セサル請願書ヲ起草シ又ハ謄寫スルモ其入費ノ請求ヲ許サ、ルヘシ證據ハ其中ニ說明セラル、ヲ要セス詳言スルハ(例ヘハ)賄賂罪ニツキテ訴フルノミヲ以テ足レリトス何時若クハ何處又ハ誰ニ賄賂ノ所爲ハ行ハレタリトノヲ説明記載スルヲ要セス且ツ記憶セサルヘカラスルハ不要ノ事項ヲ記載スルハ第三條ニヨリテ請願人ニ費用ヲ負擔セシムルニ至ルニ在リ請願人ノ願意ヲ以テ終ラサルヘカラス例ヘハ甲、乙、ハ當選ト告示セラレノヲ、若クハ此選舉ヲ無効トセラレノヲ、又ハ一復名ヲ行ハレノヲ、等ノ如シ

終リニ請願書ハ一切ノ請願人皆之ニ調印セサルヘカラス若シ調印ヲ缺クキハ請願書ハ却下セラルヘシ此點ニツキテ現行條例ノ發布以來未タ一ノ疑問起ラスト雖モ舊慣ニヨレハ請願人自身ノ調印ナキ理由ニテ數回却下セラレタリ

何人ハ請願ヲ得ルヤ

請願ヲ呈出スル權利ハ當今ハ左ノ種類ノ人ニ限レリ

- (一) 請願書ノ關係スル選舉ニ於テ投票シタル者又ハ投票スヘキ權利ヲ有セシ者
- (二) 斯ル選舉ニ於テ復命セラレ又ハ選舉セラレヘキ權利ヲ有シタリト要求スル者
- (三) 斯ル選舉ニ於テ自身候補者ニテアリタルヲ陳述スル者

請願人ノ請願權利ハ請願前ノ豫備事件トシテ如何ナル點ニ至ルマテ之ヲ訊問スヘキヤ分明ナラストス一千八百六十八年國會議員選舉條例ノ發布以來唯一事件ノ反對起リタレトモ判決ニ到ラザリ

キ舊慣ニヨレハ請願人ハ投票者ニシテ投票セザリシ場合ニハ第一ニ其投票スヘキ權利ヲ證明センカ爲ニ召喚セラレタリ且ツ一ノ場合ニ於テ當選シタル議員ニ投票セン人ハ其後此當選人ニ反對シテ請願スルヲ得ストセラレタリ、又請願人ハ復命セラレヘキ權利ヲ有スルヲ要求スル人ナリシキハ第一ニ此人ハ被選者タリシヲ即チ無資格ナラザリシヲ及故ニ議院ニ於テ其座席ヲ取り得ルヲ證明スル準備ヲナサ、ルヘカラストセラレタリ、請願人カ自身候補者タリシヲ訴フルキハ其無資格分明ニシテ争フヘカラサルニ非サレハ請願スヘキ正當ノ權利ヲ有スルヲトセラレタリ

何人ハ被告人ト成サレ得ルヤ

當選復命官ヨリ當選シタリトシテ宮内書記官ヘ證明シ而シテ其選舉ノ愁訴セラレシ一人若クハ數人ノ被告人トナルノ外ニ選舉ニ關スル當選復命官ノ所行ニシテ愁訴セラレ又ハ何タル報告ヲモ爲サ、ルカ爲ニ愁訴セラレ、キハ當選復命官ハ被告人ト成サレ得ヘシ當選復命官ノ所行ハ請願ノ相手ト成サル、ニ非レハ審査スルヲ得ス

請願ハ何人ニ呈出セラレヘキヤ

吾人ハ既ニ或場合ニ於テハ今日尙請願ヲ下院ニ呈出シ得ルヲ見タリ然レモ議員ノ不當ノ復命若クハ不當ノ選舉ニツキテ訴訟スル總テノ請願ハ其英蘭土、愛蘭土又ハ蘇蘭土ニ於ケル選舉區ニ關スルニ從ヒ英國ニ於テハ控訴裁判所ノ「クイーンズ、ベンチ」部愛蘭土ニ於テハ女皇陛下ノ控訴裁判所蘇蘭土ニ於テハ四期開會裁判所ニ呈出スヘシ

請願ニ關シ裁判所ノ裁判權

已上記載ノ裁判所ハ請願ヲ呈出セラレタルキハ直ニ之ニ關スル處分ニツキテ其裁判權内ノ普通訴訟ト同一ノ權力裁判權及威力ヲ有ス故ニ判事ハ普通法處分條例ニ從ヒ請願ニ關スル章程ヲ作ルヘキ權力ヲ有ス然レモ國會議員選舉條例第二十五節及第二十六節ヲ以テ更ニ左ノ事ヲ規定シタリ即

テ選舉判事ハ時々選舉請願及其審問ノ實行、處分、費用等ノ規定ニ關スル通則及章程ヲ制定スルコト並ニ斯ル規則ノ制定マテ及斯ル規則ノ普及セサル間ハ下院ノ委員カ選舉請願ニ於テ從前取扱ヒタル主義、慣行及規則ヲ裁判所及判事ニ於テ可成丈ク遵奉スヘキコト是レナリ故ニ質問書ヲ發スルコト能ハス又調査表明ノ命令ヲ發スルコト能ハス然レモ局ノ判事ハ疾病ニ罹レル證人ヲ吟味スルカ爲ニ委員ヲ派出スル權力アルモノトス保證ノ充分ナル者ニ關スル外一切中間ノ質問及事實ハ高等裁判所ノ普通手續ト同一ノ方法ヲ以テ局ノ判事ノ面前ニ於テ辯論處置セラレ得ヘシ

請願ニ於テ根據トスル理由

請願ノ通常理由ハ一千八百八十三年廢敗行爲條例第三節及第三十三節七項ノ意義内ニ於テ廢敗行爲ノ選舉ト聯帶シテ行ハレシニ在リ詳言スレハ賄賂、饗應、不當ノ勢力、僞稱又ハ選舉費用ニツキテ知リツ、爲シタル詐僞ノ宣言又ハ國會ノ條例ニヨリ若クハ國會普通法ヲ以テ認定セラレタル罪又ハ一千八百八十三年廢敗行爲條例ノ意義内ニ於テ左ノ違法ニ在リ即チ

第一候補者又ハ代理人ニ於テ行ヒタル^{イレレガレ}違法ノ行爲

- (一) 拂チナスコト
- (二) 馬若クハ馬車又ハ鐵道賃或ハ其ノ他ノモノニテ投票所マテ又ハ投票所ヨリ選舉人ヲ載スルコトニツキテ〔七チ參看スヘシ〕
- (三) 氏名住所、廣告又ハ揭示ヲ表明センカ爲ニ家屋、地面、建物又ハ宅地ノ用ヒコツキ或ハ氏名、住所、廣告又ハ揭示ヲ表明スルコトニツキ選舉人ヘ對シテ〔七チ參看スヘシ〕
- (四) 一千八百八十三年廢敗行爲條例第一附錄ニヨリテ許可セラレタル人員ニ超過シタル委員室ニツキ〔七チ參看スヘシ〕
- (五) 候補者ノ選舉代理人、自身又ハ其ノ代理人ニ非スシテ選舉ノ行事即チ取扱ニ關シテ爲

シタル費用ニツキテ〔二十八チ參看スヘシ〕

第二候補者又ハ其代理人ニテ行ヒタル^{イレレガレ}違法ノ行爲

- (一) 選舉ノ前、中、若クハ後タルヲ論セス斯ル選舉ノ行事即チ取扱ニ關シ一千八百八十三年廢敗行爲條例ノ第一附錄ニ於テ定メラレタル最高額ノ半高ヲ超過シタル金高ヲ拂フコト又ハ超過シタル費用ニ應スルコト〔八チ參看スヘシ〕
- (二) 或成法ニヨリテ投票ヲ禁セラレタル人ナルコトヲ知リツ、投票スルコト又ハ此人ニ投票セシムルコト〔九チ參看スヘシ〕
- (三) 選舉前又ハ其間ニ一ノ候補者ノ辭退ニツキテ他ノ候補者ノ選舉ヲ得セシムル目的ヲ以テ詐僞ノ申立ヲ知リツ、公告スルコト〔九チ參看スヘシ〕
- (四) 一千八百八十三年廢敗行爲條例ノ條項ニ反スル費用トシテ知リツ、金錢ヲ供フルコト又ハ其條例ニヨリテ許サレタル最高額ノ超過ニ應スル費用トシテ知リツ、金錢ヲ供フルコト又ハ此條例ニ從ヒ例外トシテ許サレ得タル場合ノ外ニ斯ル拂即チ費用ニ消費シタル金錢ヲ拂ヒ戻スカ爲ニ知リツ、金錢ヲ供フルコト〔十三チ參看スヘシ〕
- (五) 公共ノ驛車若クハ備車又ハ之ヲ挽カシムル爲ニ保チ若クハ用フル馬又ハ他ノ動物ヲ、或ハ賃貸ノ爲ニ保チ若クハ用フル車用馬又ハ他ノ動物ヲ投票所マテ又ハ投票所ヨリ選舉人ヲ載スル目的ニテ用フルモノナルコトヲ知リツ、借ルコト貸スコト又ハ使用スルコト
- (六) 投票所マテ又ハ投票所ヨリ選舉人ヲ載スル目的ヲ以テ車、馬、又ハ他ノ動物ヲ借ルコト借ルコト又ハ用フルコト即チ其持主ハ一千八百八十三年廢敗行爲條例ノ第十四節ニ於テ禁セラル、コトヲナスコト〔十四チ參看スヘシ〕
- (七) 拂ノ報酬又ハ拂ノ約束ニシテ人ヲシテ選舉ニ於テ候補者タルコトヲ廢敗シテ辭退セシムル

「十五ヲ參看スヘシ」

(八) 一千八百八十三年廢敗行為條例ニ從ヒ免許セラレ得ヘキ例外ニ屬スト雖モ選舉ニ於テ候補者ノ選舉ヲ祝スルカ爲ニ音樂隊、松明、旗、小旗、帽章紐又ハ其他名譽ノ徽章ニツキテ金錢ノ若干高ヲ拂フ又ハ拂フヲ契約スル「十六ヲ參看スヘシ」ウヰクトリア十七年及十八年第一百〇二章七節ヲ見ルヘシ

(九) 選舉ニ於テ候補者ノ選舉ヲ得セシムル目的ヲ以テ選舉前、中又ハ後ニ一千八百八十三年廢敗行為條例第一附録ノ第一部又ハ第二部ニ記載シタル目的又ハ資格ニ非サル目的又ハ資格ヲ以テ及此部ニ於テ拂フヲ許サレタル拂ノ割合外ノ拂又ハ拂ノ約束ニテ人ヲ雇フ若クハ使役スル「十七ヲ參看スヘシ」

(十) 選舉ニ關スル廣告揭示又ハ報告ニシテ印刷人及出版人ノ氏名及住所ヲ缺キタルモノヲ印刷スル「廣告スル」若クハ報知スル「又ハ印刷セシメ廣告セシメ」若クハ報知セシムル「十八ヲ參看スヘシ」

(十一) 選舉ニ於テ候補者ニ選舉ヲ得セシムル目的ヲ以テ委員室トシテ用フル

(十二) 發醉スル飲料ノ卸賣又ハ小賣ノ販賣ヲ免許セラレタル宅地ヲ(宅地内外ニテ之ヲ消費スル免許アリトモ)

(十三) 永久ノ政黨ニ非サル俱樂部又ハ會ノ會員ニ發醉飲料ヲ賣リ又ハ供給スル宅地ヲ

(十四) 食物又ハ飲料タル快活物ヲ宅地ニテ消費スル爲ニ通常販賣スル宅地ヲ

(十五) 毎年議院ノ補助ヲ受クル公立小學校ノ宅地又ハ斯ル宅地ノ一部ヲ

又ハ前記ノ宅地ヲ委員室トシテ用フヘキ意志ナル「知リツ、斯ル宅地ヲ借ス」

(十六) 選舉ノ代理人トナリテ被告ノ承諾ト隱蔽トヲ以テ一千八百八十三年廢敗行為條例第二

十九節三項ニヨリテ制限シタル時間内ニ送ラス爲ニ禁止セラレタル選舉行事ニ關スル費用ニツキ選舉ニ於テ候補者ニ反對シタル請求ヲ拂フ「二十一ヲ參看スヘシ」

(十七) 選舉ノ代理人トナリテ被告ノ承諾ト隱蔽トヲ以テ一千八百八十三年廢敗行為條例第二十九節第五項ニヨリ制限シタル時間後選舉ノ行事ニツキ選舉ニ於テ候補者ノ爲メ若干ノ費用ヲ拂フ「二十九(四)ヲ參看スヘシ」

(十八) 一千八百八十三年廢敗行為條例第二附録ニ掲ケタル體裁ニ從ヒ此條例ニ定メタル方法ニテ選舉代理人カ費シタル選舉費ノ申立書ト一定ノ方法ニテ候補者自身カ費シタル選舉費ニ關スル申立書トヲ添ヘテ選舉代理人ヨリ當選復命官へ選舉費ニ關スル正當ノ報告ヲ移ス「誤ル」

(十九) 自身違法ノ拂、使用又ハ雇ノ罪ニツキテ有罪ナル

已上ノ廢敗又ハ違法ノ行為ヲ被告自身又ハ被告ノ爲メ一人若クハ數人ニテ行フ「アリ、被告自身ノ行ヒタル廢敗ノ行為ニ關スル陳述ヲ請願書中ニ挿入スル」ハ履行ハレタリ、然レモ此所爲ハ斯ル陳述ヲ支持スヘキ證據ナキ場合ニハ判事ヨリ嚴シク非難セラレ且請願人ハ通常之ニ關係セル費用ヲ拂ハシメラレタリ

然レモ前記ノ理由ニ加フルニ左ノ特別理由ヲ以テ請願ノ根據トスルヲ得ヘシ

(二十) 候補者ニシテ選舉裁判所ヨリ其ノ郡若クハ區ノ前回ノ選舉ニ於テ其身廢敗行為ニツキテ有罪トセラレシコト

(二十一) 前七年已内ニ國會議員選舉ニ於テ若クハ(ウヰクトリア四十七年及四十八年第七十章)一千八百八十四年地方會議員選舉ノ第一附録ニ於テ定メラレタル官職ノ選舉ニ於テ廢敗行為ノ宣告ヲ受ケタル「又ハ選舉裁判所又ハ選舉委員ヨリ斯ル選舉ニ於テ廢敗行為ニツキ有罪トセラレ

他ノ特別理由

タル
（三） 前七年已内ニ候補者トナリテ選舉裁判所ヨリ其代理人ノ腐敗行爲ニツキテ有罪トセラレタル
ル

（四） 前七年内ニ候補者トナリテ選舉裁判所ヨリ其身違法ノ行爲ニツキテ有罪トセラレタル

（五） 前七年内ニ候補者トナリテ選舉裁判所ヨリ其ノ郡又區ニ非サル郡若クハ區ノ選舉ニ於テ其身腐敗行爲ニツキテ有罪トセラレタル

（六） 現存國會中ニ候補者トナリテ選舉裁判所ヨリ其代理人ノ違法行爲ニツキテ有罪トセラレタル

（七） 選舉ヲ不正當ノ日ニ開會スル
「ロングホルド」事件ニ於テ選舉ハ此理由ニ於テ無効トセラレタシトノ請願アリシト雖選舉ハ他ノ理由ニテ無効トセラレシニヨリ此理由ヲ以テハ判決セザリキ

（八） 被告ノ代理人等ニテ行ヒタル著大ニシテ整齊シタル腐敗行爲及不法ノ行爲
此陳述ニハ通常ノ賄賂、響應、及不當勢力ノ證據ヲ出スヘキモノトセラレタリ

（九） 暴行
此陳述ニハ暴行ハ通常ノ道理力ヲ有スル人ノ投票所ニ行クヲ抑止セシカ如キヲ證明セサルヘカラス

（十） 投票所ニ於ル不規律及錯雜並ニ投票書記ノ不正當ノ所行
選舉ヲ無効ナラシメンカ爲ニ此陳述中ニ定メサルヘカラサルモノニツキテハ「ツォーリン」
「グト」事件ヲ參看スヘシ

（十一） 投票所ノ不正當ノ位置（蘇格蘭土ニ於テ）

（十二） 選舉ノ行事ニツキテノ不規律
斯ノ如キ陳述ニ於テハ不規律ハ實際ニシテ著大ナリシヲ證明セサルヘカラス但シ不規律著大ナルヲ明白ニシテ選舉ニ影響シタルヲ判然ナルトキハ選舉ノ結果ハ實際之カ爲ニ影響シタルヲ證明スルヲ要セス

（十三） 成法ニ定メタル期限ニ投票函ヲ開カサルヲ及ヒ法律ニ定メタル期限ノ盡キサル内ニ早く不正當ニ及不法ニ投票函ヲ閉ル

（十四） 成規ノ期限ニ投票函ヲ閉チサル

（十五） 指名ヲ受取ルヲ當選復命官ノ不正當ニ拒ム

（十六） 選舉ニ於テ前回ノ選舉ニ爲シタル違法ノ費用ノ腐敗拂

（十七） 一ノ候補者ヨリ他人ノ勢力ヲ買ハシムカ爲ニ之ニ對シテノ腐敗拂

（十八） 投票者ノ僞稱ヲ教唆スルヲニ於テ代理人ノ行ヒタル詐欺

（十九） 附録中ノ人ヲ代理人トシテ使役スルヲ、地方議會ノ選舉ニ於テ腐敗行爲ニツキテ有罪タル手先ノ使役ニツキテハウキトリア四十五年及ヒ四十六年第五十章第七十九節第一項ヲ參看スヘシ

（二十） 豫選試驗投票ニ於ケル賄賂

（二十一） 無効トセラレタル前回ノ選舉ニ於ケル賄賂

（二十二） 選舉後ニシテ請願ノ呈出ヨリ二十八日已内ノ賄賂

（二十三） 投票紙ノ誤算

（二十四） 選舉ノ時ニ於テ候補者ノ無資格及斯ル無資格ニツキテ出シタル正當ノ告示
此陳述ニハ選舉區カ無資格ヲ成立スル事實ヲ知りタルノミナラス無資格ニ到リタル事實ヲ告

ケラレシコトヲ證明セサルヘカラスゴスリシク對ベレト事件ニ於テロルド、デンマン曰ク無資格ノ既ニ告示セラレタル者ト假定スヘキ種類ノモノナルキハ明ニ告示スルニ及ハス何人モ選舉人ハ議院ノ議員トシテ婦人ヲ投票スルキハ其投票ハ廢棄セラレヘキコトヲ疑ハサルヘシ其故ハ事實明白ニシテ各人ハ其事實ニ於ケル法律ヲ知ルモノト假定セラレヘケレハナリ然レトモ無資格ノ事實選舉者ニ知レヌアルキハ選舉者カ告示ヲ得ルヲ至當トスト、斯ル告示發セラレ、キハ極メテ安全ナルヘシ從前ノ慣行ニヨレハ可成丈ケ無資格ニツキテ印刷シタル告示ヲ各選舉人ニ送リテ此事ヲ證明スルコトナサレ又告示ハ投票ノ始メニ先チテ必スシモ送ラレ、ニ及ハスト雖モ送ルコトハ便利ナリトシタルコトアリ又無資格ニ關スル告示ノ後ニ爲シタル投票ハ廢棄ストシテ取扱ハレタルコトアリ

(二十五) 故意ニ及熟考シテ投票條例ノ條項ヲ破ルヘキ徒黨

此陳述ニハ選舉ノ定法ヲ脫出シタルコト著大ニシテ選舉ハ現行法律ノ選舉ニアラサリシコト證明セサルヘカラス

(二十六) 詐欺ノ企ニヨリテ不當ノ勢力

(二十七) 看守人ヲ隱蔽シテ使用スルコト

(二十八) 前七年内地方議會ノ選舉ニ於テ其身腐敗行爲ニツキテ有罪ナリシコト(英國ニツキテハウヰクトリア四十五年及四十六年第五十章第七十九節第一項蘇格蘭土及愛兒蘭土ニツキテハウヰクトリア三十五年及三十六年第六十章第四節)

如何ニシテ呈出スルカ

英國又ハ愛蘭土ノ請願ハ民事裁判所理事局ヘ之ヲ呈出スルモノトス(現今英國ニ於テ控訴裁判所「クイーンズ、ベンチ」部ヘ愛蘭土ニ於テハ女皇陛下ノ控訴裁判所ヘ)及蘇格蘭土ノ請願ハ蘇格蘭土

ノ規則中ノ第一規則ヲ以テ規定シタル方法ニテ規定ノ官吏ヘ呈出スヘシ官吏又ハ其書記ハ請願書ヲ受取リテ規定ノ書式ノ受取書(若シ要スルキハ)ヲ與フヘシ斯ル請願書ハ一通ノ寫シ(此條例ノ第七節ニ從ヒ當選復命官ヘ理事ヨリ送ルヘキモノ)及ヒ請願人ニ代リテ動作スル權力ヲ附シタル代理人又ハ代理人ノ氏名住所(住所ハ郵便本局ヨリ三哩已内ヲラサルヘカラス)ヲ理事ノ許ニ差出スヘキ者トス

請願ヲ受取リテ裁判所ノ規定ノ官吏ハ其寫シテ請願カ關スル地ノ當選復命官ヘ送致セサルヘカラス而シテ斯ノ當選復命官ハ直ニ之ヲ公示スヘシ此公示ノ費用ハ英國及愛蘭土ニ於テハ一般ノ請願費ノ一部ナリトス

請願ノ職務

請願書呈出後五日已内ニ請願人ハ請願ノ審判ニ先チテ請願書ヲ呈出シタルコト、申出シタル保證金ノ性質及ヒ請願書ノ寫シヲ被告ニ送ラサルヘカラス其後直チニ請願職務ノ時間ト方法トニツキテ一ノ摺書ヲ理事ノ許ヘ出サ、ルヘカラス被告ハ代理人ヲ指名シ其住所ヲ告ケタルキハ指名セラレタル代理人ヘ請願書ノ寫シヲ渡スカ又ハ書留郵便ニテ之ヲ代理人ヘ郵送シテ請願職務ヲ盡サ、ルヘカラス他ノ場合ニ於テ被告ヲ見出シ得ルキハ其人ニ職務ヲ行フヘシ若シ然ラサルトキハ其選舉費用ノ代理人ニ請願ノ通知ヲ渡サ、ルヘカラス然ルキハ判事ハ請願ニ關シテ至當ナリト思考スル命令ヲ發スヘシ

職務ノ逃避

職務ノ逃避ノ場合ニ於テ請願ヲ呈出シタルコト請願人ノ氏名、請願及申出シタル保證金ノ性質ヲ記載セル告知書ヲ理事局ニ揭示スルハ判事ノ命令ニヨリテ之ヲナストキニ限り被告其人ニ職務ヲ行フト同一ト考定セラレハシ

選舉前又ハ其間ノ腐敗行為ニツキ不當ノ復命又ハ不當ノ選舉ヲ訴フル請願ハ復命カ宮内書記官ニナサレタル後日曜日耶蘇誕辰日、吉辰金曜日又ハ其他ノ祭日ヲ除キ二十一日巳内ニ呈出セラルヘカラス而シテ記名調印シタル當選復命官ノ證書ト共ニ書類ノ宮内書記官ノ掌中ニ實際達スル迄ハ復命ハ完備シタリト考定セラレサルモノトス

一千八百八十三年腐敗行為條例ノ意義内ニテ違法ノ行為ヲ訴フル請願ハ當選復命官復命ト選舉費ニ關スル申立書トヲ受取ル日以後十四日巳内ナラハ何時ニテモ呈出セラレ得ヘシ候補者及其代理人ハ一千八百八十三年腐敗行為條例第三十三節ニヨリテ斯ル申立書ヲ各自ニ調製スルヲ要ス斯ノ如キ請願ハ罪科ヲ構成スル所爲ノ腐敗行為ニ至ルキト雖モ復命ト申立書ニ關スル罪科ノ場合ニ於テ呈出セラレ得ヘシ上記ノ復命ト申立書トヲ當選復命官異日ニ受取ルキハ斯ル請願ノ目的ニツキテハ之ヲ最後ニ受取リタル日ヲ以テ第一日トシ此レヨリ十四日ヲ算スハシ又復命ト説明書ト正當ノ時ニ當選復命官ニ送ラレスシテ一辨解(又ハ一個巳上ノ辨解)ノ一千八百八十三年腐敗行為條例第三十四節ニ從ヒテ控訴裁判所又ハ選舉裁判所ニ申出サレ而シテ斯ル辨解ノ許可セラル、キハ斯ル辨解(一個巳上ノ辨解)アルキハ終リノ辨解)ノ許可セラル、日ヲ以テ第一日トナシ此ヨリ十四日ヲ算スヘシ

選舉ハ又左ノ理由ヲ以テ質問セラレ得ヘシ

- (一) 復命ノ後議員ヨリ又ハ議員ノ爲ニ若クハ議員ノ秘密契約ヲ以テ腐敗的ニ與ヘタル金錢若クハ他ノ賞與ノ拂ノ故ヲ以テ
- (二) 復命及選舉費ニ關スル宣言書ヲ當選復命官カ受取リタル後議員若クハ其代理人ヨリ又ハ議員若クハ其選舉代理人ノ秘密契約ヲ以テ爲シタル拂又ハ或他ノ所爲ノ故ヲ以テ

其後ノ腐敗ニツキテハ何時請願ヲ呈出シ得ルカ

上記ノ拂ヲナシタリト陳述サル、後又ハ上記ノ行為ヲ行ヒタリト陳述サル、後二十八日巳内何時ニテモ請願ヲ呈出シテ選舉ノ事件ヲ問フコト得然レトモ斯ル請願ヲ維持スル證據ハ全ク二十八日巳内ニ爲シタリト陳述スル腐敗行為ト之ヲ明瞭ナラシムル事情トニ限ラサルヘカラス斯ル請願ハ他種ノ腐敗行為ニツキテ呈出スルコト得又「サルホルド」事件ニ於テマルチン、ヒーノ說ニヨリハ選舉後ニ爲シタル腐敗請願ノ主意ナルキハ明ナル證據又ハ議員ノ秘密契約ヲ以テ爲シタルモノナラサルヘカラス且ツ選舉ニ於テ手先タリシ人カ議員ノ秘密契約ナクシテ選舉後ニナシタル腐敗行為ヲ以テ當選ノ地位ヲ失ハシムルコトナカルヘシト

請願ヲ呈出スル最終ノ日休業日ニ當ルキ請願ヲ其日ニ呈出シテ理事局ノ信書函ニ入レタルキハ正當ニ呈出シタリト考定スヘシ但シ請願ヲ呈出シタル時ヲ精密ニ記載スル證書ハ休業日盡キタル後ノ第一日ニ記載セサルヘカラス

當選議員選舉後二十一日内ニ死亡シ而シテ其復命ニ關シ或請願ヲ呈出スル前ニ死亡スルモ事實ニ於ケル手續ニシテ人ニ於ケル手續ニ非サルニヨリ請願ノ呈出ニ故障ナシトス此場合ニ於テ請願人タルニ相當セル人ヲ此議員ノ代人トセンコト願フヘシ議員ハ死亡ニ關セス尙ホ此請願ニ對スル相手ト考定セラレヘシ

請願ノ修正

一千八百六十八年ノ國會議員選舉條例第六節第二項ニヨリテ限ラレタル二十一日巳内ニ呈出セシ請願ハ違法行為ノ陳述ヲ以テ復命又ハ選舉ニツキ質問スル目的ヲ以テ控訴裁判所ノ許可ヲ得違法行為ノ陳述ヲ以テ復命ヲ質問スル請願ヲ呈出シ得ル時限内ニ修正シ得ヘシ斯ル修正ハ又訴ヘタル違法行為カ腐敗行為ニ變スルト雖モ許可セラレヘシ

英國ノ請願ニ於テハ控訴裁判所ノ「クインス、ベンチ」部愛蘭士ニ於テハ女皇陛下ノ控訴裁判所及

蘇蘭土ニ於テハ四期開會裁判所ノ何ノ部モ吾人ハ既ニ見シ如ク其裁判權内ノ通常訴訟ニ於ケルカ如ク選舉請願及處分ニツキテ同一ノ權力裁判權及威力ヲ有セリ故ニ請願ハ審判始マルニ先チテ通常訴訟ノ要求ニ於ケルト同一ノ方法ニテ修正スルヲ得ヘシ然レトモ「アルトリック」對「ハルスト」事件ニ於テ普通ノ請願ニ於テ爲シタル着席要求願下ノ許可ヲ拒ミテ民事裁判所ハ左ノ如ク指示シタリ即チ國會議員選舉條例第二節ニヨリテ與ヘタル裁判權ハ通常訴訟裁判所ノ裁判權ト諸事ニ於テ同一ナルコトヲ得ス且ツ選舉請願ノ多分ハ單一ノ辯論トシテ取扱フ能ハス何トナレバ條例ハ請願ニ關シテ候補者ノ權利ノミナラス選舉區ノ眞實當選シタル人ハ其議員タルコトヲ保證スル權利ヲ考察スレハナリ故ニ請願ノ着席ヲ要求スル人ヨリ呈出セラレ而シテ他ノ請願ヲ呈出シ得サルニ十一日後ニ到リ之ヲ呈出シタル人ノ發意ニテ此着席要求ノ願下ヲ爲シ以テ選舉區ヲシテ眞實正當ニ代議士ニ選舉セラレ得ヘキ人ノ着席要求ヲ失ハシムルハ是レ此權利ノ破壞タルヘシト尙ホ之ニ續キテ同裁判所ノ說ニ曰ク然レトモ吾人ハ此裁判所ハ有害ナル若クハ不正ナル結果ヲ生セス又ハ利益アル結果ヲ生セスヘキコトヲ視ルトキハ請願ニ修正スル權力ヲ有セスト決スルヲ得スト請願ノ審判始マル後ハ裁判所ハ高等裁判所ノ判事及巡回裁判所ノ判事ト同一ノ權力裁判權及威力ヲ有ス之ニ由リテ審判ヲ始メタル後裁判所ハ原被兩造ノ間ノ爭論ニ於テ眞實ノ事件ヲ定ムル目的ヲ以テ必要ナル修正ヲ爲シ得ルモノトス

費用ニツキテノ保證金

請願呈出ノ時ニ於テ又ハ其後三日已内ニ請願人ハ其拂トナルコトアル費用及ヒ入費ノ爲ニ一千磅迄ノ保證金ヲ出サ、ルヘカラス此保證金ハ四人已内ノ保證人ヲ立ツルカ若クハ正金ヲ預ケ置クガ或ハ一部ハ正金一部ハ保證人ヲ立ツヘキモノトス
保證金ハ二種ノ人ノ爲ニ出スヘキ者トス

(一) 請願人ヨリ證人トシテ召喚シタル人

(二) 選舉又ハ復命ニツキテ訴ヘラレタル議員

従前ノ條例ニ於テハ保證金ハ此二種ノ人ノ外ニ請願中ノ他人又ハ斯ル請願ヲ辯護スル許可ヲ得ル人ノ爲ナルコト設ケタリ此終リノ二種ノ人ハ此條例ニ掲載ナキヲ以テ當今保證金ニ要求ヲ有スルヤ否ヤ判然セス此種ノ人ハ費用トシテ何タル保證金ヲモ出スヲ要セサルニヨリ當初請願人ノ出シタル保證金ヨリ利益スヘキ權利ナキヲ至當トス故ニ當選復命官ハ五十一節ニヨリ被告トナルキ其費用ニツキテ此保證金ニ入り來ル權利アルヘシト思ハレス

保證金ハ正金ヲ預ケ置クキハ一千八百六十八年國會議員選舉條例ニ從ヒテ請願カ關スル國ニヨリ正金ヲ英國蘇格蘭土又ハ愛兒蘭土ノ銀行ニ拂ヒ銀行ノ受取證書ヲ理事局ヘ出サ、ルヘカラス此受取證書ヲ理事局ハ綴リ置キ而シテ總テ關係シタル諸人ヲ檢査セシムヘキ帳簿中ニ其金額ヲ記入セサルヘカラス英國及愛兒蘭土ニ於テ此金ハ民事裁判長ニ時々引出サレ得ヘシ英國ニ於テ(但シ愛兒蘭土ニ於ケル如キ規則ナシ)法律上ノ要求又ハ此金額ニ均シキ要求ハ裁判所又ハ判事ニテ處置セサルヘカラス而シテ此金ハ最早保證金ヲ要セラレサルキ返附セラレ又ハ裁判所ノ規則ニヨリテ判事カ要シ得ル如キ總テノ要求ヲ満足シタル後處置セラレヘシ蘇格蘭土ノ請願ニ於テ預ケタル保證金ハ判事又ハ裁判所ノ命令ニ從ヒ條例ニヨリテ要セラレタル目的ノ保證金トシテ存スルモノトス
保證金ハ證人ノ保證ニ依ルキハ英國及愛兒蘭土ノ場合ニ於テ保證書ハ各證人ノ氏名及住所ヲ明瞭確實ニ記載セサルヘカラス規則第十九條ノ書式ニヨリテ請願書ヲ規則第一條ニヨリ差出スト同一ノ方法ニテ之ヲ理事局ヘ出サ、ルヘカラス従前ノ規則ニアリシ如ク規則第二十八條ニヨリテ一千磅ノ價值アル證人ニ關シ保證ヲ有シタル誓書ヲ出スヲ要セス保證書ニ印紙ヲ貼用スルニ及ハス承諾シタリト言フモ記名スルモ必要ナラス及調印スルヲ要セストセラレタリ従前ノ條例ニヨレハ保證

單一ノ保證金

書ノ検査員ハ保證書ニ請願ノ關係スル地ヲ誤載スルモ此保證書ノ請願其物ニ從屬スル間ハ問フ所ニ非ストシタリ規則第六十條ニテ此條例ニヨル所置ハ正當ノ異議ニヨリテ破ラレサルモ此決斷ハ大概ハ當今準據セラルヘシトセリ

保證ハ倫敦又ハダブリンニ於テ承認セラル、モハ局ニ於ケル判事ノ面前又ハ理事ノ面前ニ於テ承認セラレ其他ノ國ニ於テハ保證ヲ誓約スル地ノ管轄ヲ有スル市長ノ面前ニ於テ承認セラレヘシ一ノ保證ヲ總テノ證人ニテ承認シ又ハ各別ノ保證ヲ一人又ハ其已上ニテ承認スルコトアリ何レモ便宜ニヨルヘシ蘇格蘭土ノ請願ノ場合ニ於テ保證金ノ保證書ナルモハ斯ル證書ハ定期裁判所ノ主任書記ノ手ニ置カルヘシ且ツ可成丈ケ蘇格蘭土規則ノ第三附録ニテ定マレル書式ヲラサルヘカラス又斯ル證書ノ完全ナルヲ證シテ書記ヲ満足セシメサルヘカラスアルコトハ同種ノ事件ニ於ケル裁判所ノ慣行ニ從ヒテ裁判上ノ保證書ノ場合ニ於ケル如クセサルヘカラス

二人已上ノ候補者同請願ノ被告ト爲ルモハ斯ル請願ハ條例一切ノ目的ノ爲ニ各被告ニ對シテ各別ノ請願ト考定スヘキコトハ國會議員選舉條例第二十二節ニテ規定セラル、カ故ニ一人已上ノ被告ニ對スル請願ノ場合ニハ各被告ノ請願ニツキテ一千磅ツ、ヲ預ケ置クヘキカ如シ然レモ民事裁判所ニ於テ強キ議論ノ後ハ立法官ノ意志ナラサルコト決斷シ被告數多ナリトモ各請願ニ一千磅已上ノ保證金ヲ出スニ及ハサルコト決シタリ是ハ從前ノ慣行モ然ルコトニシテ立法官カ保證金ノ多少ニ關シ斯ク至要ノ變更ヲ爲サンコト企ツルモハ或明瞭ニシテ判然タル發布ナカルヘカラス豈ニ第二十二節ニ於テ用ヒラル、如キ言語ヨリ之ヲ推論スヘシト謂ハソヤト主張セリ

保證金ニ對スル異議

保證金ノ全部又ハ一部證人ノ保證ニテ出サル、場合ニ於テ被告ハ請願ノ通知日ヨリ五日已内ニ保證金ノ性質ニツキテ請願人ノ代理人ニ(又ハ代理人ヲ指名セサルモハ理事局ニ)左ノ理由ノ一又ハ

異議ヲ排除スル方法及ヒ時

其已上ニ於テ書面ヲ以テ斯ル保證ニ異議ヲ申立ツルコト得

- (一) 證人共又ハ其中ノ一人ハ不十分ナルコト
- (二) 證人ハ死亡シタルコト
- (三) 證人ハ保證中ニ充分記載セラレサルカ爲ニ判然セス又ハ確實トスルヲ得サルコト
- (四) 保證中ニ掲ケタル一人ハ之ヲ正當ニ承認セサルコト

此四個ノ理由ニ基ケル異議ハ苟モ許可ヲ受クルトキハ命令ノ日附ヨリ五日已内ニ保證金ヲ十分ナラシムルニ必要ナリト思考スル金高ヲ正金ニ變換シテ之ヲ除クコトヲ得ヘシ請願者此預金ヲナスコトヲ誤ルモハ請願ハ棄却セラルヘシ

第八節ニ定マレル者ノ外他ノ理由ニテ爲シタル異議ヲ抑遏スヘキモノ條例中ニナシトス他ノ理由ノ異議ハ必ラスシモ定マリタル五日已内ニ爲スヲ要セス請願呈出後理由アルモ爲シ得ルカ如シ他ノ理由ニ於ル異議ヲナスモ例ヘハ出シタル保證ハ不十分ナルノミナラス全ク空ニシテ無効ナリトスルモ正金ノ預ケ置キヲ以テ異議ヲ排除セシムル第九節ハ斯ル異議ニハ適用セス第八節ニ記載セル異議ニノミ適用スヘキモノニシテ斯ル異議ハ排除スヘカラスルモノトス(假令全ク明瞭ナラストモ)此點ハ「ピース、對ウ、ノルウト」事件ニ起リタリ此場合ニ請願人ノ一人ハ保證ニ立チタリ然ルニ異議ハ之ヲ不十分ナルノミナラス無効ナリトシタリ之ニ續キテ異議ハ排除スヘカラスアルコト及請願ハ棄却セサルヘカラスアルコトノ議論トナリタリ然レモ裁判所ハ稍遲疑シタル後此異議ハ保證ノ過不足ノ異議ニシテ保證確否ノ異議ニアラサルコト及正金ノ預ケ置キニヨリテ異議ヲ排除スヘキモノナルコト主張シ之ニ依リテ裁判所ハ保證ノ確實ニ對スル異議ハ排除スヘキモノナリヤ排除スヘカラスアルモノナリヤヲ判決スル必要ヲ避ケタリ然レモ此異議ハ排除スヘカラスアルモノナルヘシトノ說ニ傾向シタルカ如シ

異議ヲ聽ク人

異議訊問ノ費用

保證ノ沒收

保證ニ對スル異議ハ英國及愛蘭土ノ場合ニ於テハ理事之ヲ訊問シテ判決スルモノトス但シ五日已内ニ判事ニ控訴スルヲ得ヘシ而シテ斯ル訊問ト判決トハ證人ノ誓書ニヨリ若クハ證人ヲ直ニ吟味シ或ハ兩方ヲ兼ヌルコトハ理事又ハ判事カ適當ト考定スルニ任セリ蘇格蘭土ノ場合ニ於テ異議ハ主任書記之ヲ訊問シテ判決ス而シテ書記異議ヲ納ル、キハ保證ヲ十分ナラシムルカ爲ニ要スル預金ノ高ヲ定ムヘシ此金高ニツキテハ選舉判事ニ控訴スルコトヲ相手ノ權内ニ任セリ

此等ノ異議ヲ訊問シテ判決スル費用ハ英國及愛蘭土ノ場合ニ於テハ理事又ハ判事ヨリ命シタル如ク拂フヘキモノトス理事ノ命令ハ判事ノ命令ト同一ノ力ヲ有スヘク民事裁判所ノ規則トナリテ判事ノ命令同様ノ方法ニテ行ハルヘシ斯命令一モナキ時ハ此等ノ費用ハ請願ノ總費用ノ一部トナルヘシ然レハ請願人ノ證人此費用ハ證人ノ保證金額同様ノ價值アルコトヲ説明スル誓書ヲ保證書ト共ニ理事ヘ出スコトヲ誤ルキハ證人ノ完全ニ關シ異議訊問ノ費用ハ結局請願人ヨリ拂フヘキモノトス

斯ル誓書ヲ調製スルキハ(然レハ吾人ハ既ニ見タル如ク之ヲ調製スルコトヲ要セス)規則第二十八條ノ書式タルヘシ且ツ治安判事、又ハ民事裁判所ニテ誓書ヲ受クヘキ權力アル人ノ面前ニテ之ヲ調製スヘシ蘇格蘭土ノ場合ニ於テハ斯ル規則ナシトス

請願人ハ請求ヲ受ケタル後六ヶ月間ニ證人トシテ召喚セラレタル人ニ又ハ被告ニ費用又ハ入費トシテ拂フヘシト證明シタル金額ヲ拂フコトヲ怠リ若クハ拒ムトキ及斯ル怠リ又ハ拒ミテ斯ル請求後一ケ年已内ニ選舉裁判所ヨリ證明スルキハ此請願ニ關シテ保證ニ立チタル各人ハ其保證ニ於テ怠慢ヲナシタリトセラレ成規ノ官吏ハコレニヨリテ斯ル保證ヲ沒收スルコトヲ告示シテ通常沒收保證ヲ所置スル方法ニテ之ヲ所置スルモノトス

事實ノ申立

吾人ハ既ニ見タル如ク證憑ハ請願中ニ説明スルヲ要セスト雖モ恐怖ト不要ノ費用トヲ防キ明瞭ニ

シテ効驗アル審判ヲ保タンカ爲ニ規則ニヨリテ裁判所又ハ判事ハ英國及愛蘭土ニ於ケル民事裁判所ノ通常處分ニ於ケルト同一ノ方法ニテ費用又ハ其他ニツキ適當ト思考スル箇條ヲ以テ請願中ニ含有シタル罪ニツキテ事實ノ申立ヲ命シ得ヘキコトヲ設ケタリ英國ニ於テ事實ノ申立ニ當リテハ一通リ寫シテ直ニ理事ニ出サ、ルヘカラス此寫シハ審判ニ於テ記録官ヨリ出サルヘシ蘇格蘭土ニ於テハ事實申立已内ノ事件ニ關スルモノ、外裁判所又ハ判事ノ許可ヲ得ルニ非レハ一ノ證憑ヲモ受理セサルヘク且ツ許可アルモ適當ト思考スルモノ、ミ受理セラルヘキコトヲ設ケタリ然レハ記應スヘキ「ハ」ウ「ガ」ン事件ニ於テ判事「ウ」エ「ン」ガ左ノ如ク指定シタリ事實申立ノ目的ハ召喚スル證人ヲ制限スルコトニ非スシテ被告ヲ着席者タラシメサル目的ヲ以テ根據トシタル所爲ヲ制限スル爲ナリ且ツ事實申立ニヨリテ着席議員ヲ恐怖セシメサルコトニ注意スルキハ何事ニテモ證憑ヲ受理スルヲ得ヘシト

規則第六條(英國及愛蘭土ノ)ニヨリテ事實申立ニツキテ第一ノ命令ハ左ノ如シ

命令ノ書式

余ハ命ス請願人ハ審判ニ指定シタル日ヨリ三日前ニ響應ヲ受ケタリト訴ヘラレタル人、不當ノ勢力ヲ受ケタリト訴ヘラレタル人、投票所ニ送迎セラレタリト訴ヘラレタル人又ハ之ニ關シテ拂ハレタル人々ノ費用ニツキテ充分ナル事實ノ申立ヲ書面ヲ以テ理事ニ差出スヘキコト及被告若クハ其代理人ニモ與フヘキコトヲ命ス且ツ修正延期又ハ費用ノ拂ニ關シテ命セラル、通リノ箇條(若シ有リトセハ)ニ於テ判事ノ許可スルモノノ外ハ斯ノ如キ事實ノ申立中ニ指定セサル異議ノ一ノ證憑ヲモ出スヘカラサルコトヲ命ス且ツ余ハ命ス請願人ハ此日ヨリ四日已内ニ請願中ニ犯罪トシタル腐敗又ハ違法行爲ノ性質ニツキテ事實ノ申立ヲ書面ヲ以テ理事ニ差出スヘキコト及被告ニ與フヘキコトヲ命ス然ラサルキハ請願ハ請願中ニ其性質ヲ指定シタル罪ニ局限スヘキコトヲ命ス且ツ請願書中ニ一般ニ陳述シタル腐敗又ハ違法行爲ノ性質ニツキテ事實ノ申立ノ事情ニ於テ

記載ヲ要
セザルモ

命令ニ從
ハサル結
果

請願人ハ審判ニ指定シタル日ヨリ三日前ニ上記ノ行為ニ影響セラレタルト訴ヘラレタル一人又ハ數人ノ事實ノ申立ヲ上ニ記シタルト同一ノ箇條ニ從ヒテ理事へ差出スヘキコト及被告人ニ與フヘキコトヲ命ス

此書式ハ其中出ノ時日ニツキテ些小ノ變更アリタレトモ(吾人ハ此後直ニ之ヲ見ルヘシ)實際總テ其後ノ場合ニ於テ此書式ニ準據セリ

斯ノ如キ命令ニヨリテ響應ノ起リタリト陳述セラレタル場所ノ名ヲ記載スルヲ要セス然レトモ響應シタル人及響應ヲ受ケタル人ノ氏名ヲ記載スルコト、セラレタリ又ウキトリア二十六年二十九章三節ニ從ヒ被告代理人ノ記載シタル說明書ノ箇條ニツキテハ事實ノ申立ヲ請フコトヲ得ストセラレタリ尙又腐敗ノ方法ヲ證明センカ爲ニ召喚セラルヘキ證人ノ氏名ヲ事實申立書中ニ入ルコトヲ要セス被賄者又ハ響應ヲ受ケタル人ノ氏名ハ別ノ名簿ニ入ル、ニ及ハスト一度ハ定マリタレトモ此決定ハ此後實施セラレヌ

事實申立ノ命令ヲ正當ニ遵奉セサルトキハ請願人ハ假令成效スルトモ費用ヲ負フ責ニ任スヘシ此事ニ關シ判事ブラックバルノ説ハ注意スルニ足レルモノニシテ「ヘンホルト」事件ニ於テ同氏ハ左ノ如ク演ヘタリ規則ヲ設クルニ當リテ吾人ハ或事件ニツキテ訴ヘラレシ人ニ其訴ヘラレシハ何ノ爲ナリヤノ充分ナル通知ヲ與フルノ切要ナルヲ忘ルヘカラス一般ニ事實ノ申立ハ宛モ全ク告知セサルコトヲ企ツルカ如キ習慣アリ之ヲ防ク無二ノ方法ハ此事ノアル場合ニ於テ吾人ハ條例ニ所謂費用ハ判事ノ裁定ニヨルヘシ判事ハ無用ノ入費ト生スヘキ困難ノ有無トヲ見込ミテ其割合ヲ定ムヘシトノ條例ノ精神ニ從フニアリト、賄賂又ハ響應ヲ受ケタリト陳述セラレタル人ノ氏名ヲ事實申立中ニ誤リテ脱漏シタルトキハ事件ヲ延期シ其間ニ被告ニ與フヘキ事實ノ申立ヲ調整スルヲ常習ナリ然レトモ或判事ハ斯ル事件ノ證據ヲ出サシムルコトヲ拒ミタリ

事實ノ申
立ニ關ス
ル通則

事實申立
ノ時

日數ノ計
算

常選ヲ要
求スル事
實ノ申立

通則トシテ事實申立ノ命令ニヨリ腐敗行為ニ影響セラレタル人ノ氏名ヲ實名及住所ト共ニ書キ出スヲ要ス賄賂ノ場合ニ於テハ賄賂ヲ受ケタル時日、又選舉ヲ無効ナラシムル根據トスル所爲ニシテ規則第七條ニヨリ六日前ノ事實申立中ニ含有セサル所爲ニツキテモ亦然リ或場合ニ於テ事實申立中ニ人ノ種族ノミヲ記載シテ人名ヲ記載セサルコトアリ此時ニハ其種族ニ屬スルト明白ニ考定スル人ヨリ證據ヲ出サシムルヲ通例トス請願中ニ當選復命官ニ對スル罪アルルハ斯ル罪ニ關スル事實ノ申立ハ當選復命官ノ願ニヨリテ審判六日前ニ出スコトヲ許可セラルヘシ

規則第六條ニ適シタル事實申立(英國及愛爾蘭土ノ)ハ吾人カ見タル如ク第一通常審判三日前ニ出スヘキコト命セラレタリ然レニ被告ヲシテ明ニ之ニ應セシムルニ三日ハ短キニ失スルコト發見セラレタリヨリ其後時日ヲ延長シテ當今ハ通常全七日前ニ申出ツヘシト命セラレタリ然レニ請願者ヲシテ七日ノ初日ヨリ請願ヲ聽ク日ノ前三日迄ニ其知識ニ入り來ル事件ノ新事實ノ申立ヲ加ヘシムル許可ヲ存セリ請願ノ賄賂響應及不當ノ勢力外ノ罪ヲ含有スルルハ事實申立ヲ命令ノ日ヨリ通常五日若クハ六日巳内ニ出スヘキコトナレリ

茲ニ記スヘキコトハ事實ノ申立ヲ審判數日前ニ出スヘキコト(又ハ爲スヘキ所爲ヲ指示セラル、キ)ヲ命セラル、キ事實ノ申立ヲ出ス(爲シタル所爲何ニテモ)日ト審判ニ指定セラレタル日トヲ除キテ日數ヲ計算スヘク且ツ此日ハ日曜日、耶穌誕辰、吉辰金曜日又ハ公共ノ斷食日又ハ祭日ヲ除キテ計算スヘキコトス且ツ次章ニ記載スル箇條書又ハ箇條書ノ異議ヲ差出ス最終日休業日ニ當ルルニ其日ノ内何時ニテモ理事局ノ信書函ニ入ル、キハ斯ル名簿ヲ正當ニ出シタリト考定スヘシ然レニ斯ル申出シヲ爲シタル時日ヲ說明スル誓書ニハ休業日後ノ第一日トスヘシ

請願人ハ成効セサル候補者ノ爲ニ着席ヲ要求スルルキハ請願人並ニ被告人ハ審判六日前ニ理事及一方ニハ代理人(指定セラレタル代理人アリタルルキ)へ異議セラルヘキ箇條書及箇條書ニ對スル異議

保證金ニ
ツキテノ
異議

ノ書附テ出サ、ルヘカラス此箇條書ヲ關係ノ諸人ハ檢査シ及寫スヲ得ヘシ而シテ適當ト思考スル
 條項ヲ以テ裁判所又ハ判事ノ許可アルニ非サレハ箇條書中ニ指定セサル或箇條又ハ或異議ニツキ
 テ一ノ證憑ヲモ出スヲ得ス異議セラルヘキ箇條書原本ハ審判ニ定メタル日ヨリ少クハ六日前ニ
 出サ、ルキハ裁判所ニ於テハ箇條書ヲ差出ス時日ヲ最早延長スヘキ權力ヲ有セス從ヒテ遲延シテ
 箇條書ヲ出スキハ一ノ箇條ニモ異議スルヲ得ス裁判所ノ許可ニヨリテ證憑ヲ出スヲ得ト云ヘ
 ル規則第七條ノ末項ハ特別ノ場合ニ於テ不正ヲ行ハシメサルカ爲ニ修正ノ制限力ヲ與フルノミ
 意ニシテ原本ヲ出ス時日ヲ延ス權力ヲ與フル意ニ非ス投票調査ヲ以テ箇條書中ニ加筆シテ差出ス
 一ニ關シ規則中ニ明文ナシト雖モ判事ハ願ニヨリテ斯ル箇條書ヲ調整スルヲ命スルヲアルヘシ
 且ツ注意スヘキコトアリ着席ヲ要求スルモノニシテ被告ハ規則第七條(英國及愛蘭土)又ハ規則第
 九條(蘇格蘭土)ニヨリテ事實ノ申立ヲ願フキハ是ハ規則第六條(英國及愛蘭土)又ハ蘇格蘭土規則
 ノ附則第一條ニヨリテ被告カ他ノ事實申立ノ願ヲナスコトヲ妨ケストス
 投票調査ニ關シ根據トスルコトヲ得ル異議ノ理由ハ「ストウ、對シヨッフ」ノ近頃ノ判決ニテ稍狹
 クセラレタリ此事件ニ於テノ疑問ハ投票條例ノ第七節ノ効驗ニ關ヒリ此節ハ其氏名ヲ選舉名簿ニ
 記載シタル各人ハ投票ノ用紙ヲ要求シ之ヲ受ケテ投票スヘキ權利アルモノトス但シ成法ニヨリ又
 ハ國會ノ普通法ニヨリテ投票スルコトヲ禁セラレタル人ハ投票スルコトヲ得ストス此節ノ効驗ハ成
 法ノ禁止又ハ普通法ニヨリテ自身ニ屬シタル事故ノ爲ニ國會ノ選舉者タル資格ヲ有セサル者ノ外
 其氏名ノ選舉名簿ニアル總テノ人ノ投票ヲ確實ナラシムルコトヲ決シタリ例ヘハ斯ル人ハ貴族婦
 人或官員又ハ或職務ヲ有スル人及投票スルコトヲ不適當ナラシメタル罪科ニツキテ宣告セラレタル
 人トス故ニ名簿ニ其氏名ノ存スル人ノ投票ハ最早廢棄スルコトヲ得ス細密ノ穿鑿ニ於ケルモ例ヘハ
 無資格ナラシムル如キ施與ヲ受ケタルコト寺區ノ救助ヲ受ケタルコト選舉區ノ適當距離内ニ住居セサ

ルコト住居ナキコト不十分ナル資格等ノ何事モ規則第七節ノ條項ノ語ニ適當スルモノニアラストス
 投票調査ニ於テ通常根據トスル異議ノ理由ハ左ノ如シ

- (一) 投票者ハウヰクトリア十七年及十八年ノ條例第百〇二章第二節ノ意義内ノ賄賂ニツキテ
 有罪ナリシコト
 - (二) 投票者前回ノ選舉前、中及後共ニ金錢又ハ他ノ價貴キ報酬、地位又ハ職務ノ爲ニ自身ニテ
 又ハ自身ノ爲ニ他人ヲ以テ被告ニ投票シ若クハ投票スルコトヲ承諾シ又ハ甲ノ爲ニ投票ヲ抑止
 シ又ハ抑止セシコトヲ承諾シ若クハ契約シタルコト
 - (三) 投票者ハウヰクトリア四十六年及四十七年ノ條例第五十一章第一節第一項ノ意義内ノ賍
 應ニツキテ有罪ナリシコト
 - (四) 投票者ハ右選舉前、中又ハ後ニ右被告ノ爲ニ投票シ又ハ投票セシコトヲ承諾シ若クハ投票
 シタルコトニツキテ又ハ甲ノ爲ニ投票ヲ抑止シ若クハ抑止セシコトヲ承諾シ又ハ抑止シタルニツ
 キテ食物、飲料、饗宴、又ハ食料ヲ右被告自身又ハ被告ノ爲ニ他人ヨリ腐敗シテ受ケシコト
 - (五) 投票者ハウヰクトリア四十六年及四十七年第五十一章第二節ノ意義内ノ不當ノ勢力ニツ
 キテ有罪ナリシコト
- 投票ニ對スル此等五箇ノ異議ハ一千八百八十三年廢敗行爲條例ノ作用ニヨリテ成規トナリテ確實
 トセラレタリ此條例ハ第三十八節五項ニ於テ左ノ如ク定マリタリ選舉ニ於テ廢敗行爲ノ有罪ナリ
 ト選舉裁判所ヨリ報告セラレタル各人ハ選舉日ニ於テ有罪ナルコトヲ報告セラル、罪科ノ宣告ヲ受
 ケタルト同一ノ無資格ニ屬スヘシト且ツ第六節第三項ニヨリテ廢敗行爲ノ罪ニ於テ宣告セラレタ
 ル人ハ其宣告ノ日ヨリ七年ノ年期間聯合王國中ノ國會議員選舉ニ於テ投票ニ適セサルモノトスト
 定マリタリ

- (六) 投票者ハ被告ノ爲ニ投票スル勢力ヲ附セラレ又ハ恐嚇セラレ若クハ誘導セラレ又ハ甲ノ爲ニ投票ヲ抑止スル勢力ヲ附セラレ若クハ恐嚇セラレ又ハ誘導セラレシ
- (七) 投票者ハウヰクトリア四十六年及四十七年第五十一章第三十六節ノ意義内ニテ選舉ニ於テ腐敗若クハ違法行爲又ハ違法ノ使役、拂、若クハ備ニツキテ有罪ナリシ
- (八) 投票者ハ一千八百八十三年ノ腐敗又ハ違法行爲防遏條例ニヨリ又ハ一千八百七十二年腐敗行爲(市ノ選舉)條例ニヨリ又ハ一千八百八十二年市團體ノ第四編ニヨリ又ハ一千八百八十四年市選舉條例第二十三節ニヨリ又ハ(此所ニ投票者ハ宣告セラレ又ハ告示セラレタル特別條例ヲ挿入スヘシ)ニヨリ選舉裁判所又ハ選舉委員ニヨリテ宣告セラレ又ハ告示セラレタルニ屬シ國會議員ノ選舉ニ於テ投票スルニ不適當トナリタル
- (九) 投票者ハ前七年内ニ於テ開會シタル選舉ニ於テ候補者トナリテ選舉裁判所又ハ選舉委員ニヨリ其身腐敗行爲ニツキテ有罪ト發見セラレシ(一千八百八十三年腐敗行爲條例第四節)
- (十) 投票者ハ前五年内ニ於テ開會シタル選舉ニ於テ候補者トナリテ選舉裁判所又ハ選舉委員ヨリ其身違法行爲ニツキテ有罪ト發見セラレシ(一千八百八十三年腐敗行爲條例第十一節)
- (十一) 投票者ハ實際ニ且ツ自身ニテ右選舉ニ於テ投票セサリシ但シ死亡、不在、又ハ其他斯ル選舉ニ於テ投票スルニ適セサリシ及投票者ハ偽リテ投票ヲ企テ被告ノ爲ニ投票者ノ氏名ニテ投票シタル或ハ他人ニ僞稱セラレシ
- (十二) 投票者ハ右選舉ニ於テ僞稱罪ヲ犯スヲ贊助シ勸誘シ商議シ若クハ之ヲ得セシメタル

- (十三) 投票者ハ前回ノ選舉前五年内ニ一千八百八十三年腐敗行爲條例ノ意義内ノ違法行爲ニツキテ選舉裁判所又ハ選舉委員ヨリ告示セラレタル又ハ即決裁判ニ處セラレタル
- (十四) 投票者ハ前回ノ選舉前七年内ニ一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例第三節ノ意義内ノ腐敗行爲ノ罪ニ於テ選舉裁判所又ハ選舉委員ヨリ告示セラレタル又ハ宣告セラレタル
- (十五) 投票者ハ前回ノ選舉ノ時ニ當選復命官タリシ又ハ外國人タリシ又ハ年齡二十一歳已下ノ少年タリシ又ハ婦人タリシ又ハ精神ノ不適當ヲ患フル人タリシ又ハ巡査タリシ又ハ警部タリシ又ハ貴族タリシ又ハ大罪人タリシ
- (十六) 投票者ハ拂テ受クル選舉代理人タリシ又ハ副代理人タリシ又ハ投票代理人タリシ又ハ書記タリシ又ハ選舉ニ於ケル使丁タリシ
- (十七) 投票者ハ前回ノ選舉前七年内ウヰクトリア四十五年及四十六年第五章ノ條項ニヨレル選舉裁判所ノ告示ニヨリテ市選舉ニ於テ腐敗行爲ニツキテ其身有罪ト發見セラレタルシ
- (十八) 投票者ハ前回ノ選舉前六年内學務委員ノ選舉ニ於テ腐敗行爲ニツキテ宣告セラレタルシ故ニ右選舉ニ於テ投票スルニ不適當ナリシ
- (十九) 投票者ハ前回ノ選舉前又ハ其間六ヶ月已内候補者タル甲ヲ選舉スル目的ヲ以テウヰクトリア三十年及三十一年第百〇二章第十一節ノ條項ニ(英國ニツキテ)違反シテ甲ヨリ賞與ヲ得ンカ爲ニ留メラレ履ハレ及使役セラレシ
- (二十) 投票者ノ投票用紙ハ官ノ印章ヲ捺記セラレサリシ故ニ之ヲ計算中ニ入ルヘカヲサリシ
- (二十一) 投票者ノ投票用紙ハ投票條例ノ條項ニ一致シテ記載セラレサリシ又ハ不分明ニヨリテ無効ナリシ又ハ投票者ハ剩多ノ候補者ニ投票シタルシヲ示ス符號ヲ有セシ

事實申立
ノ修正

(二十二) 投票者ノ投票用紙ハ之ヲ以テ投票者同名ヲラント欲セシ符號ヲ有セシ
 (二十三) 投票者ハウヰクトリア十七年及十八年第一百〇二章第五節ノ意義内ノ詐欺ノ企ヲ以テ
 投票スル誘導ヲ受ケタリシ
 (二十四) 投票者ノ氏名ハ錯誤ニヨリテ選舉名簿ニ一度已上記入セラレタリシ而シテ投票者ハ
 一度已上投票シタル
 (二十五) 前回ノ選舉ノ時ニ投票者ノ氏名ハ選舉人名簿ニ載ラザリシト雖モ投票者ハ投票者ノ
 氏名ト同一ナル氏名ヲ有スル他人ノ氏名ニテ投票セシ
 (二十六) 候補者ハ(理由ヲコ、ニ記載スヘシ)ノ理由ニテ當選ニハ無資格ナリシコト及投票者
 ハ投票前ニ斯ル無資格ノ告示ヲ得タリシ
 投票ハ左ノ理由ニ於テ細密ノ調査ヲ以テ加入セラレシコトヲ要求スルヲ得
 (一) 投票者ハ與ヘラレタル投票用紙ニ投票ヲ記セシメ及斯ル投票ハ投票所ニ加入セラレヘキ
 モノナル
 (二) 若干ノ投票用紙ハ投票條例ノ條項ニ一致シテ記載セラレシトシテ過誤ニテ廢棄セラレシ
 判事ノ命令ニ從ヒテ事實ノ申立ヲ出シタル後請願人ハ事實申立ニ記載セサル場合ニ關シテ證據ヲ
 出サンコトヲ望ムトキハ是ハ裁判所ノ許可ニヨリテノミ爲サレ得ヘシ通常誤リテ氏名ヲ脱漏シタ
 ルトキ又ハ事件ノ事實ハ近頃明ニナリタルトキ又ハ政略ノ理由ニ於テハ(被告其身ハ含有スト訴
 ヘラル、キ)此目的ノ爲ニ召喚セラレテ許可ヲ受クヘシ且ツ此事情ニツキテ事實申立中ニ事件ヲ
 挿入シ且ツ被告カ之ヲ吟味スヘキ時間ヲ有スル迄延期スルカ爲ニ誓書ヲ作ルヘシ時トシテ召喚セ
 ラル、コトナク又誓書ヲ作ルコトナクトモ事實申立中ニ修正スルヲ許可シタルコトアリ又一方ニハ

事件始
マシ後事
實申立
ノ新命令

終結ニ到
リ告訴ノ
判決

他ノ場合ニ於テ判事ハ當初事實申立中ニ記載セサル事件ヲ入ル、コトヲ全ク拒ミタルコトアリ
 「ロングホールド」事件ニ於テ著大ナル議論ハ事實申立ニツキテ起リタルコトアリ請願人ノ代理人ハ此
 請願ニツキテ十分ナル準備ヲナサ、リシカ如クニシテ何タル代理人モナク且ツ供備シタル事實申
 立書ハ適當ノ調査モナク第三者ヨリ得タル粗漏ノ告知ヨリ成リシモノ、如シ此等ノ事情ニヨリテ
 フツゲルド、ビーハ不當ナル書記ノ勢力ニ關シテ事實ノ申立ヲ修正スルコトヲ許可シタリ何トナレ
 ハ同氏ハ裁判所ニ總テノ事情ヲ持チ出ステ以テ其義務トスルコトヲ大ナル禍害ト思考シタルハナリ
 應應ノ數多ノ事件ニツキテ同氏ハ事實ノ申立ヲ強キ誓書ニヨリテ修正セシメタリ然レハ賄賂及
 應ノ他ノ場合ニ於テ誓書空虛ナリシキ又ハ一ノ誓書モナカリシキ同氏ハ充分ナル豫備ノ調査ノナ
 カリシ理由ヲ以テ修正ヲ拒ミタリ若シ之ヲ許可セシムハ事件ノ成立ニ於テ不活潑及不注意ニ對ス
 ル謝金トナルヘシト思考シタルハナリ
 「プリズドール」事件ニ於テラムウエルビーノ說ニヨレハ既ニナシタル命令ニヨリテ既ニ供備シ
 タル事實申立ノ加入ハ命令スルヲ得ヘシト雖モ事件ノ訊問ヲ始メタル後ニ事實申立ノ新命令ハ下
 スコトヲ得サルモノ、如シ
 被告
 着席ノ要求ニ應スル一法ハ反告ヲ起スコトナリトス詳言スレハ着席要求者ハ其選舉ヲ不當ナラシム
 ル所行ニツキテ有罪ナリシコトヲ證明スルコトナリ反告ハ着席ヲ要求スルニ非サレハ起スコトヲ得ス且
 ツ要求ヲ棄却シタル後ハ之ヲ起スモ處分セラレ得サルモノ、如シ
 反告ト被告ニ對スル本訴トノ間ニ必要ノ區別アリ其差異ハ被告ニ對シテ持出シタル罪ノ言掛ニ於
 テハ國會議員選舉條例第十一節第十三項ニヨリ裁判所ノ判決ハ總テノ意思及目的ニ對シテ終結ナ
 レ反告ヲ維持センカ爲ニ持出シタル證據(若シ有ルキハ)ニツキテ裁判所ハ第十一節第十四項(B)

告訴ノ結果

事實申立

訊問ノ時

ニヨリテ單ニ報告ニ關係セサルヘカラス斯ル報告ハ全ク終結ナリト謂フヘカラス故ニ裁判所ハ若
 席ヲ要求シタル候補者ヲ着席セシメス選舉ヲ無効トスルキ(及其候補者ニ對シテ反告ヲ起シテ成
 効セサルモノ)及其候補者ハ再選出セラレテ復命セラル、此復命ニ對スル請願ヲ呈出スルキハ
 始メ無効ノ選舉ニ於ケル候補者ノ所行ハ再ヒ審査セラルヘシ然レモ第二請願ニ於テ裁判所ハ大概
 前回ノ審判ニテ所置シタル罪ノ言掛ニ入込ムヲ避クルカ如シ且ツ入込ミテ所置スルコトハ前回後
 ニ發見セラレタル事實ノミナルカ如シ
 被告ハ反告ヲ起シテ成效スルモ此候補者ニ投票シタル人々候補者タルニ適セサルコト其身上ニ存在
 スルヲ豫メ知リシニ非サレハ必スシモ投票人ノ投票ニ影響スル結果ヲ生セス且ツ投票ノ調査ニテ
 請願人ハ正當投票ノ多數ヲ得シコト判然スルキハ被告ノ選舉ヲ無効ナラシムヘシ
 被告斯ル事件ヲ起スルハ審判六日前ニ理事及請願人ノ代理人(代理人アルキハ)ニ被告カ選舉ニ對
 スル根據トスル異議ノ書付ケテ出サ、ル可ラス關係ノ諸人ハ之ヲ検査ノ寫シ得ヘシ且適當ト思考
 スル箇條ニテ裁判所又ハ判事ノ許可ヲ得ルノ外此書付中ニ指定セサル異議ノ證據ヲ出スコト得ス
 反告事件ハ被告ニ對スル事件ヲ決スル後及投票調査ヲ始ムル前速ニ訊問シテ判決スルヲ通常トス
 英國及愛蘭土事件ニ於テハ理事、蘇格蘭土事件ニ於テハ主任書記速ニ裁判所ニ呈出シタル事件ノ
 請願名簿ヲ調製シ順序ニ整頓スヘシ但シ請願ノ保證金ハ異議セラレサルモノ又ハ異議セラレタル
 片完備トナリタルモノタルヘシ同事件ニ關シ一箇已上ノ請願ヲ呈出シタルキハ之ヲ一括トナシ斯
 ル請願ノ最終ノ處ニ記入スヘシ此請願名簿ハ請願人及被告人ノ代理人(若シアルキハ)ノ氏名住所
 ナ載スヘシ住所ハ告知ヲ送ル爲ナリ而ノ理事局ニテ公務時間何時タリモ名簿ヲ縱覽セシムヘシ此
 目的ニツキ成規ニ從ヒ一千八百六十八年選舉條例ヲ頭書シタル揭示板上ニ之ヲ置クヘキ者トス

請願名簿

請願ノ願下

此條例ニヨリテ一度呈出シタル請願ハ之ヲ願下クル許可ヲ與フルニ非サレハ之ヲ處置シテ審査セ
 サルヘカラス然レモ請願人ハ其事件ヲ維持スル證據ヲ申出スコト拒ムキ裁判所ハ強ヒテ之ヲ申出
 サシムル權力ヲ有セス此問題ハ「ノルスダルハム」事件(此事件ハ兩度共ニ願下ノ願ヲナシタリ)ニ
 於テ冗長ニ議セラレタリ第二請願(ピケリソク對バルマル)ニ於テ願下ノ許可ハ直ニ與ヘラレスシ
 テ告知(直ニ説明スヘシ)後願下ノ所置ヲナシタリ又「グローセスター」事件ニ於テ被告ノ一人ニ對
 シテ一ノ證據モ申出サレザリシ故ニ裁判所ハ被告等ハ此事件ノ棄却ハ腐敗行爲流行ノ證據ヲ抑止
 スル目的ヲ以テ處置シタル結果ニ非スト云フコト満足セスト報告シタリ請願ハ一度呈出セラレタ
 ル以上ハ被告ハ陛下ノ利益官ヲ受ケテ其當選ヲ捨ツルニ關セス又ハ國會ノ停會ニ關セス處分セラ
 レサルヘカラストス請願ノ未決ナル間ニ請願者上院ニ選舉セラル、此ハ請願ハ如何ニナルヘキカ
 ニツキテ一ノ條項アルコトナシ

解散ノ必要ナキ

願下ノ願ノ告知

然レモ請願未決ナル間ニシテ之カ訊問ヲ始メサルキ下院解散セラル、此ハ請願ハ棄却セラレ保證
 金ハ正金ノ預金ナルキハ直ニ請願人ヘ返附セラルヘシ是レハ從前ノ國會ノ慣行(一千八百六十八
 年ノ國會議員選舉條例ニ此主意ノ一ノ條項モナキニヨリ)ニ從ヘハ請願ハ止ムヲ得ス地ニ落チタ
 ルモノトス何トナレハ之ヲ審判スヘキ裁判廳ハ存在スルコト止ムハナリ故ニ解散ノ事情ニ於テ
 ハ請願ノ願下ニツキテ何タル願ヲモ成スヲ要セス且又請願訊問中ニ起ル解散ノ事情ニ於テ請願ニ
 關シ一モ其上ノ處置ヲ施スコト得スシテ棄却スルモノトセラレタルカ如シ然レモ斯ル場合ニ於テ
 或特別ノ命令ハ費用ニ關シテ下サルヘキ者ノ如シ
 請願人ハ請願ヲ願下ケント欲スルキハ始メニ願下ヲナス許可ヲ乞フ意志ト願下ヲ爲ス理由トニツ
 キテ告知ヲ出サ、ルヘカラス此告知ハ可成丈ケ一定ノ書式ニヨリ英國及愛蘭土ノ場合ニハ理事局

ニ蘇格蘭土ノ場合ニハ主任書記局へ出サ、ルヘカラス且ツ其寫シテ被告(又ハ代理人ナルキハ代理人ヘ)及當選復命官へ送ラサルヘカラス當選復命官ハ請願カ關スル郡或ハ區ニ於テ之ヲ公告スヘク一定ノ書式ニテ少クモ一ノ新聞ニ之ヲ廣告スヘキモノトス此告示ハ當選復命官ヨリ廣告セラレタル後五日己内ニ第一ノ場合ニ於テ請願人タルコトヲ得シ各人ハ調印シタル書面ヲ以テ請願人ニ代リテ訊問ヲ願フヘキ意志ノ告知ヲ理事又ハ主任書記へ出スヲ得然レモ實際訊問ヲ受クルハハ斯ル告知ナキモ可ナリ但シ蘇格蘭土ノ場合ニ於テハ訊問及費用ノ延引ニツキテハ正當ナル命令ニ從フヘキトス

願下ノ許
可前ニ要
スル誓書

請願願下ノ許可ヲ聞届ケラル、前ニ誓書ヲ作ラサルヘカラス(一)各請願關係者ニ依リテ(二)各請願關係者ノ爲ニ働ク代理人ニ依リテ但シ一人已上ノ代理人(他ノ代理人ノ代理人タリ又ハ其他タルヲ問ハス)原被兩造ニ關スルキハ其各代理人ニ依リテ且代理人ナラサル人此事件ニ於テ代理人トシテ正當ニ働クトキハ其人ニ依リテ(三)訴訟ノ選舉ニ於テ原被兩造ノ選舉代理人タリシ諸人ニ依リテ作ラレサルヘカラス此等ノ誓書ノ各通ニハ誓書ヲナス人ノ知識ト信用トヲ以テ何種ノ約束ヲモ爲サス且請願ノ願下ニ關シテハ一ノ企テモナサ、ルヲ明記セサルヘカラス然レモ請願ノ願下ニ關シテ正當ノ約束ヲ爲シタルキハ誓書ニ其約束ヲ掲ケテ其ノ説明ヲナサ、ルヘカラス之ニ加フルニ願主及其代理人ノ誓書ニハ其他ニ請願ノ願下ヲ求ムル理由ヲ明記セサルヘカラス且總テ此等ノ誓書ノ寫シテ願下ノ願カ聽カル、前適當ノ時ニ檢事ニ渡サ、ルヘカラス

請願ヲ願下クヘキ許可ノ願ハ控訴裁判所(クイーンズ、ベンチ部)ニ於テ又ハ二人ノ判事ノ面前ニ於テ訊問ヲ受クヘシ而シテ此訊問ノ時日ト場所トハ判事ニ於テ定メサルヘカラス(但シ願下ノ告知ヲ出シタル後一週日ヨリ少カラサルヘシ)且ツ判事カ指揮スル方法及時日ヲ以テ告知ヲ出スヘシ、人アリ請願人ノ名代タランコトヲ願ハント欲スル告知ヲ出スキハ右ノ時ト所トノ定リ次第ニ此人ニ

願下ノ願
ノ訊問

通知セサルヘカラス請願人一人以上ナルトキハ此願ニツキテ總テノ請願人ノ一致承諾ヲ得サルヘカラス訊問ノ始マル前ニ請願ヲ願下クルトキハ請願人ハ被告ノ費用ヲ拂フヘキ責ニ任スヘシ願下ノ願ノ訊問ニ於テ裁判所ハ名代セント願フ人ニ名代セシムルコトヲ適當ト思考スルトキハ名代請願人ハ本請願人ト同一ノ地位ニ立テテ同一ノ責任ニ從屬スヘシ名代請願人ハ又名代ノ命令後新請願ノ場合ニ於ケル如ク同一ノ約束ニ從ヒテ一定ノ期限内ニ同額ノ保證金ヲ出サ、ルヘカラス吾人ハ既ニ見タル如ク此事件ニ於テ作ラレタル總テノ誓書ノ寫シテ供備セラル、檢事ノ至當ト考フルトキハ請願ヲ願下クル許可ニツキテノ願下抗拒シ得ヘシ而シテ檢事ハ其證據ヲ確實ナリト考フル一人又ハ數人ヲ證人トシテ呼ビ出シ得ヘシ

願下ニツ
キ裁判所
ノ通知

裁判所ハ請願ノ願下ヲ許可スルトキハ下院ノ議長ニ左ノ件ヲ通知セサルヘカラス即チ裁判所ノ説ニ於テ斯ル願下ハ承諾、約束、若クハ企ノ結果ナリシコト又ハ拂ノ爲ナリシコト又ハ座席ノ早晚空虛トナルヘキコトノ爲ナリシコト又ハ他ノ請願ノ願下ノ爲ナリシコト又ハ他ノ事物ノ爲ナリシコト且ツ他ノ事物ノ爲ナリシトキハ裁判所ハ願下ニ伴ヒタル事情ヲ説明セサルヘカラス然レトモ裁判所ニ於テ申出サシタル願下ハ一千八百八十三年廢敗行爲條例第四十一節ニテ禁セラレタル或承諾、約束又ハ企ノ結果ナリト判定スルトキハ本請願人ノ爲ニ出シタル保證金ハ名代スル請願人ニテ辨スヘキ費用ノ保證金トシテ止メ置クコトヲ指令シ得ヘシ

請願ノ再出

請願ヲ願下クヘキ許可ヲ得タル後ニ斯ル許可ハ詐欺又ハ過誤ニヨリテ得ラレタルコトヲ證明セラレ、トキハ如何ナル手續ヲナスヘキカ判然セス一千八百六十八年ノ國會議員選舉條例中一度願下ケシタル請願ヲ再出スルコトニツキテ一ノ條項モアラスト雖モ此事實ヲ説明スル請願書ヲ下院ニ呈出スルヲ防止スル箇條ナキニヨリ此所置ヲ採用スルコト至當ナルカ如シ斯ル請願ハ二箇ノ場合

ニ於テ從前ノ慣行ニテ下院ニ呈出セラレタリシト雖モ何レノ場合ニ於テモ元ノ請願ヲ再出スルコトニツキテ充分ナル理由ハ示サレザリシナリ

被告抗拒セサルヲ

被告ニ對シテ呈出セラレタル請願ニ被告ハ抗拒セサルコトヲ可トスルハ審判ノ日ヨリ之ヲ出ス日ヲ除キ六日前ニ自身ノ調印シタル告知書ヲ理事局ニ出サ、ル可ラス理事ハ直ニ此告知書ノ寫シヲ請願人又ハ其代理人及當選復命官ニ送ラサル可ラス當選復命官ハ之ヲ公告セシムヘシ請願ニ抗拒セサル意志ノ告知ハ六日已内迄ニ出サレサルハ事件ハ通常ノ方法ニテ訊問セラルヘシ蘇格蘭土ノ場合ニハ此告知ヲ受取ルルハ請願ノ審判ノ力爲ニ延期セラルヘシ斯ル告知ヲ爲シタル被告ハ下院カ請願ニ於ケル通知ヲ得ル迄下院ニ於テ着席スルコトヲ得ス又ハ表決スルヲ得ス斯ル告知ヲ出シタル被告ハ請願費用ニ責任アリシヤ否ヤハ舊慣(且疑問ハ今尙存セリ)ニヨルニ明白ナラザリシナリ

事件ヨリ被告ノ退ク

請願ノ重複復命ニツキテ訴ヘ被告ハ之ニ抗拒スルコトヲ企テサルコトヲ告知ヲ出シ此復命ヲ辯護スル人許サレズ斯ク復命セラレタル他ノ議員ニツキテ一ノ請願モアラサルハ請願者ハ理事又ハ蘇格蘭土ニ於テハ主任書記宛ノ告知ニテ其請願ヲ願下ケ得ヘシ理事ハ此告知ヲ受取リテ願下ケノ事實ヲ下院ノ議長ニ通知セサルヘカラス之ニヨリテ下院ハ被告ヲ復命シタル證書ヲ綴込中ヨリ取去リテ重複復命ノ修正ニ必要ナル指揮ヲ發スヘシ

重複報告
請願ノ抗拒
拒ナキ

其他ノ證
憑ニツキ
テノ規則

コトヲ欲ス、抗拒セシテハ被告ノ防禦ニ不運トナル證憑ハ訊問ノ當初ニ出タサルヘシ然レモ其時被告カ降服シタランニハ被告ノ所行ハ不幸ニシテ根據ナキ斷案ヲ生セシムルニ至ラン
被告ハ選舉ヲ無効ナルヘシト一度許容シタル後ハ被告自身ノ證憑又ハ或事情ニヨリ此事件ニ於テ勤ムル代官人共ノ證憑ノ外一モ他ノ證憑ヲ申出スコトヲ得ス

請願ノ棄却

一ノ請願ハ訊問ノ始マルニ先チテ單獨請願人ノ死亡又ハ數多ノ請願人中一ノ生殘者ノ死亡ニヨリテ棄却セラルスル棄却ノ場合ニ於テ事實ノ告知ヲ關係セル人ヨリ出サ、ルヘカラスアルコトハ請願者願下クル願ニツキテ告知ヲ出スト同一ノ方法ナリトス斯ル告知ヲ出シタル後一箇月已内(又ハ裁判所ノ許可スルニ從ヒ尙ホ遅キ時)ノ請願ニ於テ元來請願人タルコトヲ得シ人請願人トナリテ之ニ代ルコトヲ願ヒ得ヘシ而シテ代リタルハ新請願ヲ呈出シタル如ク前同額ノ保證金ヲ出サ、ルヘカラス

若席ヲ要求スル單獨請願人カ上院ニ選舉セラレ又ハ其他請願訊問前ニ着席ニ不適當トナリタル場合ニツキテ一千八百六十八年ノ國會議員選舉條例中一ノ條項モナシ從前ノ慣行ニテ起リタル此種一ノ場合ニ於テ下院ハ此事件ニツキテ議論ノ後請願ヲ持續スルコトヲ許シタリ

訊問中單獨請願人死亡ノ場合及之ニ代ルコトヲ願フ人ナキ場合ニツキテ此條例中何タル條項モナシ舊慣ニヨレル同シ場合ニ於テ下院ハ一事件ニツキテハ請願ヲ尙ホ訊問スヘキ命令ヲ發シタリ然レモ他ノ場合ニ於テ選舉人等ヲシテ來リテ着席ヲ防禦セシムルカ爲ニ延期願ヲナスハ拒マレテ訊問ノ續キタルコトアリ

被告人ノ名代

請願ノ審判前左ノ四個ノ事情ノ何レカ被告ノ場合ニ起ルキ詳言スレハ(一)被告死亡スルキ(二)被

單獨請願
人上院ニ
選舉セラ
ルハ、一
單獨請願
人訊問中
死亡

報告官吏
ノ場合

告ハ貴族院ニ召喚セラル、^{ハラス}ト(三)下院ハ被告ノ席ハ空虚ナルヲ決議スル^ト(四)被告ハ請願ヲ抗拒スル^トテ企テサル^トノ告知ヲ出ス^トキハ請願カ關係スル郡又ハ區ニ於テ請願人タルニ相當スル何人ヨリモ之ヲ郡ノ一新聞ニ廣告シテ斯ル事情ノ告知ヲナス^トヘシ且ツ此告知ノ寫シテ當選復命官及理事^トハ又ハ(蘇蘭土ニ於テハ)主任書記^トハ出ス^トヘシ此告知ヲ出シタル後十日已内ニ請願人タル^トヲ得シ人ヨリ元ノ被告ト共ニ又ハ其代リニ被告トシテ許可セラル^トヘキ願ヲ出ス^ト得^トヘシ斯クシテ三人ヲ超過セサル人員ハ許可セラル^トヘシ上ニ記シタル四個ノ事情ノ何レカ起リテ元ノ被告ト共ニ又ハ其代リニ被告ト許可セラル^トヲ願フ人ナキ^トハ審判ハ前ト同シカラサル^トヘカラス然レ^ト此種ノ一事件モ未タ起リタルコトナシ

條例ノ目的ニテ其所行カ訴ヘラル、當選復命官ハ被告ト考ヘラル^トヘシト雖モ新被告ノ許可ニ關スル條項ハ當選復命官ニ適用セサル^トヲ明ニ規定セラレタリ

重複復命

重複ノ復命アリテ復命セラレタル兩議員請願ヲ呈出スル^トキハ舊慣ノ規則ハ斯ル重複復命ニ於テ第一ニ掲ケラル^トヘキ人又ハ命令書ニ直ニ加ヘラル^トヘキ人ニツキテ第一ニ商議ヲナス^トヘキ^トトシタリ一千七百二十七年、八年三月十八日決議一千八百六十八年國會議員選舉條例ノ發布已來此點ノ事件一モ未タ起ラス

違法ノ所爲又ハ脱漏ヲ辨解スルカ爲ニ裁判所^トヘノ願

選舉ニ關シテ起ル所ノ違法ノ所爲又ハ脱漏ニツキテハ一千八百八十三年ノ廢敗行爲條例ニヨリテ全ク新ラシキ權力カ與ヘラレタリ此權力ハ第二十三節第二十九節第九項及第三十四節ニ於テ夫レ々々規定セラレタル三箇ノ異ナル目的ニツキテ行ハ^ト得^トヘシ

(一) 此條例ノ第二十三節ニヨリテ候補者又ハ選舉代理人若クハ他ノ代理人又ハ人ヲシテ怠慢ノ

不注意若クハ不意ノ誤算又ハ同種類ノ或他ノ理由ヨリ生シモノニシテ善良ナル信用ノ缺乏ヨリ生セサリシ所ノ或所爲又ハ脱漏ニツキテ此條例ニ基キ其實ニ任スル^トヲ避ケシメンカ爲ニ控訴裁判所又ハ選舉裁判所^トヘ願ヲ出ス^トヲ得^トヘシ斯ル願ニ先立テ選舉ヲ開會スル郡又ハ區ニ此願ヲ出ス^トニ到ル方法ヲ説明セル告知ヲ出サ、ル^トヘカラス此條例中此種ノ願ヲ出ス^トヘキ一定ノ時日ヲ記載セスト雖モ斯ル願ハ選舉後可成丈ク速カニ出サ、ル^トヘカラス何トナレハ此願ヲ爲ス^トニ先チテ其違法所爲又ハ脱漏ニ基キタル請願アル^トニ於テハ此願ハ成効ストモ請願費用ハ候補者ニ懸ケラル^トヘキ^ト判然タルハナリ

(二) 第二十九節ニヨリテ要求者又ハ候補者又ハ其選舉代理人ヨリ選舉ノ費用ニ關シテ爭ハ^トレタル要求又ハ送入セラレタル要求又ハ送入セラル、モ第二十九節ノ第三項及第二十九節ノ第五項ニ於テ定マ^トル時限内ニ拂ハ^トレサル要求又ハ候補者ニ直接ニ拂ハ^トレテ此條例ノ第二十八節ニテ要セ^トル如ク選舉代理人ニ拂ハ^トレサリシ要求ニ拂フ^トヘキ許可ニツキテハ願ヲ控訴裁判所^トヘ出ス^トヲ得^トヘシ斯ノ如キ願ノ控訴裁判所ヨリ許可セラル、^トキ斯ル許可ニ從ヒテ拂ハ^トル、^トキニ許可ノ命令ニ指定シタル金額ハ此條例ニ限レル時日内ニ拂ハ^トル^トヘキモノト考定ス^トヘキ^トヲ第二十九節第十項ヲ以テ規定シタリ然レ^トモ其他第三十三節第九項ヲ以テ候補者又ハ其選舉代理人ハ此拂ノ後七日已内ニ當選復命官^トヘ斯ノ如ク拂ハ^トレタル金額ノ報知ヲ移ス^トヘク若シ之ヲ誤ル^トキハ第二十九節ノ需要ニ一致スル^トヲ缺キタルモノト考定セラレテ候補者ハ第二十九節第五項ニヨリ下院ニ於テ着席スルコト又ハ表決スル^トヲ抑止セラル^トヘキコトヲ規定セリ

(三) 第三十四節ニヨリ復命及宣言ノ第三十三節ニ於テ要セラレタル如ク當選復命官ニ移サ^トレサル^トキ又ハ移サ^トレテ或過誤又ハ虛偽ノ申立ヲ有スルコト發見セラル、^トキハ此復命又ハ宣言ヲ移ス^トヘキ錯誤ハ或過誤ヨリ生シテ願人ニ於テ信用ノ缺乏ノ理由ヨリ生シタルニアラサル^トヲ表明セ^トンカ

爲ニ第三十四節第一項(イ)ニヨリテ候補者ヨリ又第三十四節第一項(ロ)ニヨリテ其選舉代理人ヨリ控訴裁判所へ願ヲ差出スヲ得ヘシ而シテ控訴裁判所ハ之ヲ満足スルキハ正當ノ辯解ヲ許可スル命令ヲ發シ得ヘシ此命令ハ必要ノ場合ニハ箇條書タルヲ得ヘク此命令ニテ辯解セラレタル事件ニ關シテ此條例ニヨレル責任即チ結果ヨリ願人ヲ救助スヘシ第二十四節第一項ニヨレル願(吾人ハ第二十三節内ノ願ニ於テ見タル如ク)ニ先チテ控訴裁判所カ適當トスル郡又ハ區ニ願ノ告知ヲ出サ、ルヘカラス

特別事件トシテ訊問セラル、請願

請願ノ審判ニ先チテ請願人又ハ被告人ハ特別事件ニナサンコトヲ控訴裁判所へ願フヲ得ヘシ此願ハ控訴裁判所へ又ハ局内ノ控訴裁判所判事へ爲サレサルヘカラス此願聞届ラル、キハ特別事件ハ其認可ニツキテ判事ニ託セラルヘシ而シテ請願關係人並ニ全選舉區ノ利害ノ係ル所ナルヲ以テ判事ハ事件カ満足ニ説明セラル、ヲ見テ選舉區ノ利益ヲ保護スヘキモノトス

請願ノ審判

總テ請願ノ審判ハ英國及愛蘭土ニ於テハ次等判事二人ノ前ニテ蘇格蘭土ニ於テハ一定ノ方法ニテ各裁判所ヨリ夫々々々選出セラレタル會期裁判所ノ判事二人ノ前ニテ始メラレサルヘカラス審判ハ請願カ關係スル郡又區ニ於テ開カルヘシ但シ他所ニ開カンコト望マシキ事情アル場合ニハ控訴裁判所ハ最モ便利ナルヘシトスル他ノ場所ヲ指定シ得ヘシ審判ヲ開ク場所ハ其時日ノ如ク會訟廳ノ判事ニヨリテ定メラルヘシ
請願ハ控訴裁判所へ呈出セラレタル順序ニテ先登判事ヨリ次序ニ從ヒテ判事之ヲ審判スヘシ但シ判事中ノ協議一致ニテ設ケタル方法ニヨリテ各請願ヲ審判スルコトアリ一ノ請願ニ對シテ被告一人已上ナルキハ斯ル請願ハ各被告ニ對シテ各別ノ請願ナリト考定セラルヘシ然レモ各被告ニ對スル

審判ノ場

審判ノ順序

審判ノ告知

審判始ノ延期

事件ハ便利ノ爲ニ同時ニ審判セラル、ヲ得ヘシ一請願上同一選舉ニ關シテ呈出セラル、キハ控訴裁判所ハ別ニ指揮スルニ非サレハ一請願トシテ處置セラルヘシ
請願審判ノ時日ト場所トノ告知ヲ與フルニ(英國及愛蘭土ニ於テハ規則第二十三條ノ書式ニテ)告知ヲ理事局ニ貼附スルコト及請願人及被告人ノ住所ヲ理事ニ届出タルキハ審判ニ定メタル時日ト場所トヲ十五日已前ニ告知ノ寫ヲ以テ原被兩造へ及審判カ關係スル郡又ハ區ノ當選復命官へ郵送スルコトハ英國及愛蘭土事件ニ於テハ理事及蘇格蘭土ニ於テハ主任書記ノ義務トス而シテ當選復命官ハ直ニ郡又ハ區ニ於テ同物ヲ公告セサルヘカラス又英國ノ事件ニ於テハ理事ハ各請願ノ審判ノ時日ト場所トヲ大藏省及宮内書記官へ通知セサルヘカラス宮内書記官ハ審判ニ定メタル日ヨリ已前ニ投票條例ノ規則第二十八條ニ從ヒテ選舉後當選復命官ヨリ該書記官へ出シタル投票用紙及總テ他ノ書類ヲ記録官へ移サ、ルヘカラス此書類ハ請願ノ審判決定スルマテ記録官ニテ安全ニ看守シテ保持セサルヘカラス審判決定ノ後ニハ宮内書記官へ返附スヘシ
請願ノ相手人請願ノ審判ヲ延期セント欲スルキハ延期願ヲ英國及愛蘭土ノ事件ニ於テハ何レノ判事ヘナリテ差出スヘシ蘇格蘭土事件ニ於テハ選舉判事ノ一人へ差出スヘシ又相手ノ願ニヨラス(英國及愛蘭土ニ於テ)延期ヲ命スル判事カ指揮スル書式ノ告知ニテモ延期セラレ得ヘシ此告知ハ當選復命官へ送ラレテ當選復命官ヨリ直ニ公告セラルヘシ請願ヲ審判スヘキ判事ノ審判ニ定メタル日ニ到着セサルキハ審判ノ第一日ヲ事實ニヨリテ翌日迄延期セラルヘシ判事カ到着スルマテハ日々斯ノ如クセラルヘシ又審判ノ告知ヲ出シタル後ニシテ審判ノ始マル前ニ請願人願下ケノ許可ヲ願フキ若クハ被告抗拒セサル意志ノ告知ヲ出スルキ又ハ請願人ノ死亡ニテ棄却スルトキ若クハ一千八百六十八年國會議員選舉條例ノ第三十八節ニ於テ記載セラル、出來事ノ何レカ起ルコトニヨリテモ延期セラレサルヘカラス

記録官ト
シテ働ク
官吏ノ選
任及ヒ職
務

各審判ノ始マル前ニ一官吏ハ選任セラレサルヘカラス此官吏ハ英國及愛蘭土ニ於テハ裁判所ノ記
録官ト名ツク此記録官ハ巡迴及招喚書記ノ巡迴裁判所ニ出席スルト同一ノ方法ニテ審判ニ出席ス
ルモノトス此官吏ハ英國及愛蘭土ノ事件ニ於テハ記録所ノ官吏ニ起ル總テノ職務ト此官吏ニ指定
セラレ得ル職務トヲ果スヘキモノトス其指定セラレタル職務ハ判事カ許可スル證人ノ費用ノ金額
ヲ確定シテ證明スルモノトス又英國ノ請願ニ於テハ宮内書記官ヨリ記録官ニ送ラレタル書類ヲ審
判ノ終ルマテ安全ニ看守スルヲ及審判終ルルニ同物ヲ該書記ヘ返附スルヲ及審判ノ始マル前理事
ニテ纏括シタル審判ニ於テノ總テノ命令又ハ事實ノ申立又ハ其レ等ノ寫シテ掌リ(場合ニ應シテ)
且又控訴裁判所ニ出頭スルニ堪ヘサル疾病ニ罹レル證人ヲ吟味スルヲモ職務トス蘇格蘭土ノ事
件ニ選任セラレタル官吏ハ巡迴裁判所ノ書記ト同一ノ方法及同一ノ結果トナル迄出席シテ書記ノ
職務ヲ盡スモノトス且ツ判事長ノ命令ニ屬シテ審判ニ於ケル處置ノ記録ヲ保持シ審判後此記録ヲ
主任書記局ヘ移スヲ以テ職務トス

一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例第四十三節ニヨリ檢事ハ英國ノ事件ニ於テ各選舉請願ノ審判ニ
ハ自身又ハ代人ニテ出席スルヲ命セラレ而シテ斯ル審判ニ於テ證據ヲ出スカ爲ニ證人ヲ召喚シ
テ吟味スルヲニツキ罪人ニ關シ其執行及腐敗又ハ違法行爲ニツキテ有罪トナレル罪人ヲ報告セシ
ムル目的ヲ以テ出席ノ告知ヲ發ス(第三十八節第一項ニヨリテ)ヘキ人ニ關シテ選舉裁判所ノ指揮
ニ從フヲハ檢事ノ職務ナルヘシ又選舉裁判所ヨリ何タル指揮ナキモ審判ノ主意ニツキテ實體ノ證
憑ヲ與フルニ足レル人アリト思フキハ斯ル人ヲ出席セシメテ證人トナシ控訴裁判所ノ許可ヨリ
テ此人ヲ吟味スルヲモ亦其義務ナルヘシ選舉ニ關シ腐敗又ハ違法行爲ニツキテ檢事ハ告發ヲ得タ
ルハ其告發ニツキテ場合ノ事情カ檢事ニ要スル調査ヲ行フヲモ其義務ナルヘシ斯ノ如ク種々ナ
ル職ヲ盡スヲニ於テ檢事又ハ其代人ハ一千八百七十九年ノ刑事裁判條例ニ屬スル規則ニ一致シ且
プロセキニヨリテ

應ノ名

審判ヲ規
定スル規
則

審判ニ於
テ訊問ヲ
受ルノ人

ツ檢事長ノ指揮(若シアルトキハ)ニ從ヒテ動作セサルヘカラス檢事ノ入費ニ拂フ費用ハ其代人ノ
報酬ヲ込メテ第一着ニ女皇陛下ノ大藏省ノ委員ヨリ拂フヘキモノトス而シテ此費用ハ何タル告訴
手續ノ場合ニテモ其被告ヨリ拂ハレサルヲ以テ選舉裁判所ノ入費ナリト考定セラルヘシ然レモ控
訴裁判所ハ請願ノ相手人ニ此費用ノ全部又ハ一部ヲ拂フヲ命スルヲ得一千八百八十三年腐敗行
爲條例ニヨリテ何タル告訴手續ノ費用モ其檢事ニヨルト又ハ他人ニ係ルトテ問ハス重罪ノ告訴手
續ノ場合ノ費用ト同一ノ方法ニテ拂ハルヘシ詳言スレハ第一着ニ郡費又ハ區費ヨリ拂ハルヘシ結
局ハ國會カ年々議決シタル金錢ヨリ拂ハルヘシ

英國及愛蘭土ノ事件ニ於テ選舉請願ノ審判ニ開カレタル記録所ノ名稱ハ規則第三十八條ニ定メラ
レタル如ク審判カ實際始マリタル後其應ニ於ケル總テノ處置ヲ名狀スルニ充分ナルヘシ

請願ノ審判ハ巡迴裁判所ニ於ケル事件ト同一ノ方法ニテ行ハレ同一ノ權力ヲ有シ出席員モ巡迴裁
判所ニ於ケルカ如シ然レモ慣行、處置及請願ノ費用審判其物及之ヲ證明シテ報告スルヲハ國會議
員選舉條例第二十五節及一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例第五十六節第二項ニヨリテ行フヲ許
可セラレタル通則及章程ニヨリテ規定セラル此等ノ規則ノ及達セサル間ハ從前下院ノ委員カ選舉
請願ヲ處置シタル主義慣行及規則ヲ裁判所及判事ニヨリテ可成丈ケ遵奉セラレヘキモノトス

吾人ハ既ニ審判ノ始マル前ニ被告請願ニ抗拒スルヲ企テサル告知ヲ出スキハ請願人タルコトヲ
得シ人ハ被告ニ代リテ抗拒スル許可ヲ領シ得ルヲ見タリ且ツ吾人ハ元ノ被告ハ審判ノ始マリシ
後防禦ヨリ退クキハ新被告之ニ代ルヲニツキテ條例中一條項ナキヲ見タリ然レモ被告ハ事件ヨ
リ退クキ裁判所ハ投票ヲ除去スルヲ申出サル、投票者ノ爲ニ設ケタル商議ヲ訊問スルヲ拒マ
サルモノ、如シ但シ斯ル事情ニヨリテ出席スル權利ハ全ク明ナラサルカ故ニ此商議ヲ訊問スルヲ
ハ恩惠ノ件ニシテ權利ニアラサルヲハ近頃ノ事件ニ於テ一致セラレタリ然レモ被告ノ事件ヨリ退

キタル後吟味中ニ其品性ヲ答メラレタル人證人トナリテ訊問セラレノヲ要求スル權利ヲ有セサルモノトス

證憑

巡迴裁判所ノ通常事件トシテ適スル證憑ノ許可ト廢棄トニ關スル同一ノ通則ハ請願ノ審判ニモ適用ス故ニ此主意ノ此支部ニツキテ言フニ必要ナラストス

事實申立ニヨリテ限ラレタル證憑

吾人ハ既ニ恐怖及無用ノ費用ヲ避ケテ公平ノ審判ヲ確定スル爲ニ請願中ニ含有シタル罪科ニツキテ事實申立ヲ爲スヲ命スルヲ見タリ且ツ裁判所ノ許可ノ外斯ル事實申立ニ指定セサル異議ニツキ請願人ノ證憑ヲ出スヘカラサルヲ斯ル命令中ニ挿入スルヲ通例トス然レモ往日ノ事件ニ於テ一般ノ廢敗狀況ヲ證明セシメテ求メラル、キハ請願人ハ事實申立ニ限ラレサルヘシトセラレタリ且ツ近頃博識ノ判事ノ説ニテ同氏ハ一層廣キ基礎ヲ取ラントスト且ツ選舉ノ請願ヲ審判スル判事ハ證憑ノ申出シニテ若席議員ヲシテ恐怖スルヲナカラシムルニ注意スルキハ何時ニテモ何タル證憑ヲモ受クルヲ得ヘシト

手先ノ前ニテ證明スル廢敗行爲

一千八百六十八年ノ國會議員選舉條例第十七節ニ含有シタル證憑ノ受理ニ關シテ成規アリ此成規ハ代理人ノ職務ノ證明セラル、ニ先テ判事ノ之ニ反シテ指揮スルニ非サレハ廢敗行爲ノ罪ニ關スル證憑ヲ出スヲ許ス嚆矢ナリ判事ハ之ニ反シテ指揮スルニ非サレハト云ヘル語ハ裁判所ニ斯ル證憑ヲ許可スルヲコソツキ隨意ノ權力ヲ與ヘ且ツ後ニ代理人ノ職務ヲ證明スル理由アルニ非サレハ裁判所ヲシテ之ヲ除カシムル意義ナリトス然レモ裁判所ハ爲サント欲スルキハ代理人ノ職務ノ結局證明セラルト否トニ關スルヲナク選舉ニツキテ起リタル諸事ヲ訊問聽取スルヲ自由ナルヲ明ナリ然レモ廢敗行爲ノ選舉終リテ後ニ行ハレシキハ通常代理人ノ職務ハ投票ノ終ルト共ニ止ムカ故ニ之ニ關シテ證憑ヲ出サシムルヲハ通例ナラストス然レモ或他ノ所置ヲ明ナラシムル目的ヲ以

證人ハ其投票ヲ問ハル、トテ得ス

請願ニ關セサル人ノ説明ノ許可

前收回ノ選舉及ヒ請願ニ關スル證憑

テ時トシテ斯ル證憑ヲ許可スルヲアリ且ツ許可セラル、キハ選舉ニ直ニ繼續セシ出來事ニ限ルテ要セサルヘク請願訊問ノ當時ニ到ル迄ノ現象ニ及達スルヲ得ヘシ

投票條例ノ第十二節ニ含有セラレタル證憑ニツキテ他ノ成規アリ此成規ハ選舉ニ於テ投票シタル何人モ選舉又ハ復命ヲ質問スヘキ正當ノ處置ニ於テ誰ノ爲ニ投票シタリヤテ説明スルヲ要セラル、トナシト規定シタリ又此規定ニ從ヒテ證人トシテ召喚セラレタル投票人ハ何黨ニ屬スルヤヲ問ハル、ト能ハストセラレタリ然レモ證人ハ特別ノ一黨ニ屬スル公然タル職務ヲ執リタルキハ通常此間ハ發セラレ得ヘシ

吾人ハ既ニ見タル如ク事實ノ處置ニテ人ニ於ケル處置ナラサル請願ニ於テ其氏名ヲ記録ニ載セタル請願人又被告ノ外ニ他人ハ此處置ノ相手ト考ヘラレ從ヒテ斯ル他人ノ爲シタル説明モ證憑中ニ入ルヘシ故ニ被選議員ハ其復命後二十一日已内ニシテ此議員ニ對スル請願呈出前ニ死亡スルモ尙ホ此議員ハ請願ニ對スル相手ト考ヘラルヘク(其死後ニ請願ヲ呈出ストモ)而シテ此議員カ管テ爲シタル説明ハ請願ノ維持ノ證憑トシテ持チ出サレ得ヘシ之ニ等シク又ハ一ノ投票者其投票ノ議論トナルキ投票調査ニテ訴訟ニ對スル相手ト考ヘラレ此投票者カ其投票ニツキテ言ヒタルトハ之ニ對スル證憑トナリテ許可セラルヘシ又選舉名簿ニ載ラサリシ人ノ投票所ニ於テノ申立及之ヲ加入スルトハ僞稱罪ノ事件中ニ受理セラレタリ然レモ請願ノ相手ノ一人ノ代理人カナシタル説明ハ代理人審判ノ主ニ非ス且ツ請願ノ相手ノアラサルヲ以テ其主人タルモノニ反對スル證憑トシテハ許容セラレサルモノトス

一般ニ言ヘハ證人ハ前同ノ選舉ニ於テ起リシ事ニツキテ問ハル、トテ得ス且ツ斯ル選舉ニ關シテ呈出セラレタル請願ニツキテノ證憑ハ許可スヘカラサルモノトス然レモ前同ノ選舉ニ於テ失敗シタル候補者請願ニ於テ無効トナリシ所ノ選舉ニ於テ再ヒ出テシニ請願此候補者ニ對シテ起リシキ

告訴及
免罪證
問者報
者及被
賄人ノ
恐ノ價
證

此請願ヲ維持スルカ爲ニ前回ノ選舉ニ於テ候補者カ行ヒタル腐敗行爲ノ證憑ヲ出スコトヲ得ヘシ
而ノ斯ル證憑ハ候補者ノ所行既ニ第一請願ニ於テ反告事件ニ於テ吟味セラレタリトモ尙ホ許容セ
ラルヘシ斯ル證憑ハ又前回ノ選舉ニ於テ起リタル或事ト目下吟味中ノ選舉トヲ聯絡セシムル爲ニ
求メラル、キモ許容セラレヘシ故ニ前回ノ選舉ニ於ケル代理人ノ所行ニ關スル證憑ハ後回ノ選舉
ニ於テ代理人タル其繼續ノ事實ヲ確定スルカ爲ニ許容セラレ、ヘシ又前回ノ選舉ニ於テ行ハレタ
ル恐嚇ノ所爲ハ後回ノ選舉ニ於テ投票者ノ心裡ニ於テ動作セシメテ企テシメテキニ非ス斯ル場合
ニ於テハ恐嚇ノ所爲ニツキテ證憑ヲ出スコトヲ得ヘシ
若席ヲ要求セサルキハ吾人ハ既ニ見タル如ク被告ハ反告ノ性質ノ何タル證憑ヲモ出スニ及ハス但
シ同時ニ請願人ハ辯解ノ性質ノ證憑ヲ出スコトヲ許サレサルヘシ
探偵及告發者ノ證憑ノ價值ニ關スルロド、ブラクバルンノ考説ハ至要ナルモノニシテ左ノ如シ
選舉請願ニ現出スル證憑ノ奇異ノ種類アリ余ハ刑事裁判所ニ於テ自ラ信用ヲ失ヒタル證人ナリト
稱スル證人ノ種類ヲ意義ス即チ探偵告發者及ヒ自身ノ說話ニ依リテ有罪ナル人ナリ此等ノ人ハ他
ノ方法ニテ實際ヲ告ケ以テ得ラルヘキ賞與ヲ求メシカ爲メニ來ルモノナリ刑事裁判所ニ於テ斯ル
確定ナキ證人ノ證憑ニテ有罪ノ宣告ハ許サレサルヘシ此事ハ久シキ前ヨリ定マレル事ナリ民事裁
判所ニ於テ此等ノ人ハ不信用ヲ以テ視ラル、ト雖斯ク確定スヘキ必要ナシ斯ル吟味ニ於テ吾人ハ
斯ル證憑ヲ著ルシキ不信用ヲ以テ視サルヘカラス然レトモ尙ホ眞實ナル報道トシテ取扱ハサルヘ
カラス他ノ一方ニ於テハ實際ノ事實ヲ明カナラシムル爲ノ證憑ヲ出サシカ爲メニ此等ノ人ヲ召喚
ス此方法ニ於テハ斯ル證人ハ貴重ナリ然レトモ通則トシテ此等ノ證人ハ事件ノ要素トナスヘカラ
ス又ハ過多ニ依頼スヘカラサルモノトスト又タ賄賂ヲ受ケタル人ノ證憑ハ證據ヲ出ス事情ニ從ヒ
其度ニ於テハ差異アルモ多少ノ疑團アリトス裁判所ニ於テ其證憑ノ効驗ハ勿論此證人ノ品行ニ多

出 電信ノ發

ク屬スヘシ總テ事件ニツキテ一モ誤謬ナキ規則ヲ確定シ得ヘキニ非ラス而シテ毫厘ノ差ハ天秤ヲ
轉動スルモノニシテ證人ヲ信スヘキト信スヘカラサルトニ關シテ裁判所ノ精神ニ影響スルコトア
ルヘシ
近頃數多ノ事件ニ於テ電信ノ發出ニツキテ疑問ヲ生シタリ此事ノ起リシ第一ノ事件ニ於テ聯合王
國電信會社ノ書記長ハ當時ノ選舉ノ時ニ會社カ受取リタル若干ノ電信書簡ヲ出スカ爲ニ召喚セラ
レタリ書記長ハ裁判所ノ明白ナル命令ニ於ケル外ハ之ヲ出スコトヲ拒ミタリ裁判長判事ウレスハ其
時ニ電信會社ハ電信ヲ抑止スヘキ權力ヲ有セス故ニ之ヲ出スヘキ義務アリトノ説ヲ説明シタリ其
後ノ事件ニ於テ判事ブラクバルンハ選舉ニ關スル電信ノミヲ差出スヘキコトヲ命シ愛蘭土事件
ニ於テ判事ケオグハ同一ノ命令ヲ發シテ其判斷ニ於テ左ノ如ク言ヒタリ電信ハ候補者又ハ其代理
人ヨリ選舉人ヘ書送シタル電氣ノ書簡ニ外ナラス斯ル書簡ハ選舉人ノ懷中ニアリシモ又ハ其寫シ
ハ候補者ノ寫字臺ニアリシモ請願人ハ勿論之ヲ差出スコトヲ主張スル權利ヲ有スヘシ電信ハ筆ト墨
トヲ以テ紙上ニ書クニ代ヘテ電線ヲ傳ヘテ移サレタル者ナルカ故ニ特ニ保護セラレヘシト云フヘ
キ理由ナシトスト然レトモ前ノ事件ニ於テ此事ノ起リタルハ裁判所ハ此事ニツキテ稍異ナル見込
ヲ取リタリ「タチントン」事件ニ於テ郵便本局ノ官吏ハ召喚セラレテ前四ヶ月間「タチントン」ヨリ
及「タチントン」ヘ往復シタル或特別電信ニアラサル總テノ電信ヲ差出スヘキコトヲ命セラレタリ故
ニ官吏ハ需要セラレタル電信ヲ持出シタルハ裁判所ノ命令アルニ非サレハ之ヲ吟味セシムルコト
拒ミ且ツ召喚狀ノ特別ノ電信ニ限ラレサル不便ヲ指示シタリ請願ヲ訊問セル判事グローブハ其説
ニ於テ此事件ハ廣大ニシテ嚴重ナルモノナルコトヲ述ヘ何様ノ進路ヲ追フヘキカヲ決スル前ニ他ノ
選舉判事等ニ商議スヘキ旨ヲ告ケ商議ヲ遂ケタル後一日左ノ如ク言ヒタリ余ハ電信ノ差出ニ關シ
テ余カ商議シタル博識ノ同僚ヨリ答テ受ケタリ即チ余カ此等ノ電信ヲ差出サシムルコト又ハ此等ノ

電信ノ差出シテ得ノカ爲ニ郵便局ノ官吏ニ對シテ何事ヲモ言ハサル等ナルコトヲ正式ノ判斷ヲ以テ言ハサリシト雖モ土曜日ニ大略告ケタル說ニ同僚ハ一致シタリ余ハ此判斷ニヨリテ特別ノ理由ヲ示サル、コトニテ判事ノ其權力ヲ以テ干涉スル所ニ事件ハ起ラサルヘシトハ言ハス併シナカラ余ノ言フ現在ノ事ハ斯ル事件ニアラサルカ故ニ此判斷ニツキテ理由ニ進入スルコトヲ欲セスト「フトロード」事件ニ於テ同シ官吏ハ若干ノ電信ノミヲ出スヘキ召喚ヲ受ケタリ即チ召喚狀ニ氏名ヲ記載シタル兩人ノ間ニ往復シタルモノナリ然レ共ニ請願ノ相手人ニアラサリシナリ官吏ハ裁判所ノ命令ナク差出スコト拒ミタリ而シテパロソ、ブラムウセルハ電信ハ女皇陛下ノ保護内ノ書類ナリ郵便局ノ官吏ハ陛下ノ命令ナク之ヲ差出スヘキ權利ヲ有セサルコト銀行ノ書記ハ其主人ノ命ナクシテ主人ノ會計原簿ヲ出ス權利ナキニ異ナラストノ理由ヲ以テ電信ヲ差出サシムルコト拒ミタリ然レモ「ホルトン」事件ニ於テ事情ハ異ナリタリ此事件ニ於テ電信ノ差出人モ受取人モ請願ノ相手ニアラズ然レトモ受信人ハ證人トシテ召喚セラレテ電信文中ノコトヲ説明シタリ故ニ電信ノ原文ハ證人ノ説明ノ確定スル爲ニノミ差出サシスル事情ニテ之ヲ差出スコト命セラレタリ

代理人ノ腐敗行爲ノ請願中ニ罪セラル、キ被告ハ證人席ニ到リテ誓ヲナシテ被告ハ選舉ヲ純白ナルモノヲラシメンカ爲ニ其勞力ヲ用ヒタルコトヲ説明スルコトハ一般ノ慣行ナリ而シテ斯ル證憑ヲ正當ノ事トシテ要求スルヲ得スト雖モ之ヲ拒ミタル一ノ場合モアラサリシナリ

被告ハ證人ニツキテ腐敗行爲ノ罪ヲ取消スルヲ得

受賄者ノ

投票調査ノ目的ハ候補者中ノ誰ハ正當投票ノ多數ヲ有セシヤヲ體ニスルニアリ投票調査ハ請願人ノ被選資格ナキコト判然シタル事實ニ係ハラス始マルコトアリ故ニ斯ル事情ニ於テ成効シタル投票調査ノ結果ハ被告ヲ當選セシメサルノミナルヘシ

投票調査ニ於ケル吟味ノ要點ハ腐敗行爲ニツキテ有罪ナル人ノ投票ニ關シ當時ハ投票條例發布前

投票ニツキ吟味ノ要點

ノモノニ比スレハ稍異ナル所アリ一千八百五十四年投票條例ノ發布已來着席ヲ要求スル場合ニ於テ腐敗行爲ノ爲ニ投票調査ヲ以テ一ノ投票ヲ除去スルニ先テ使賄者ト受賄者トノ間ノ約束ヲ證明スルコト必要ナラストス此條例ニ依レハ投票ノ實際影響セシト否トハ關スル所ニアラス人ノ投票セシムル意志ヲ以テ或物ヲ與ヘ又ハ與フルコトヲ約束スレハ輒チ賄賂トセラレタリ又各人ノ實際投票シタリシ方法ヲ吟味スルコト必要トナレリ(腐敗行爲條例發布ノ前後共ニ)故ニ投票條例發布ノ當時ニ於テ吟味ノ三要點アリタリ即チ第一候補者又ハ其代理人ハ賄賂ニツキテ有罪ナリシヤノコト第二投票者ハ賄賂セラレタリヤノコト及第三投票者ハ如何ナル方法ニテ投票シタリシヤノコト然レモ投票條例カ提出セラレシキ尙第三ノ吟味ヲ必要トスルキハ條例ノ目的トシタル結果ニ大ニ抵觸スヘキコト判然シタリ故ニ此困難ヲ除キテ此條例ノ必要目的タル秘密ヲ保存センカ爲ニ投票調査ニ於テ一人ノ候補者ニ與ヘタリト見ユル投票ノ數ノ中ヨリ斯ル選舉ニ於テ投票セシ各人ノ爲ニ一投票カ除去セラレハシ而シテ斯ク賄賂セラレタリト證明セラレシコト第二十五節ニ規定シタリ斯ク賄賂セラレタリトハ詳言スレハ候補者又ハ或人ニヨリ候補者ノ爲ニ賄賂セラレタルコトス故ニ投票條例ノ第二十五節ハ投票條例ノ發布前ニアリシ如ク投票調査ノ吟味ニ一ノ取除ヲ附シタリ而シテ此取除ハ投票者ハ候補者又ハ候補者ノ爲ニ或人ヨリ賄賂セラレタルコト證明セラル、キハ裁判所ハ投票者ハ如何ニ投票セシカニツキテノ事件ヲ吟味スルニ及ハス只斯ル候補者ニ爲シタル投票ノ數ヨリ一投票ヲ除去スルコトナリトス

然レモ投票條例ノ第二十五節ハ投票者ハ候補者又ハ候補者ノ爲ニ或人ニヨリテ賄賂セラレタルコト證明セラレタル場合ニ於テノミ適用ス特別ノ選舉者ノ投票ハ其選舉カ候補者ニ於テ責任ナキ人又ハ他ノ理由ニ於ケル或人ヨリ賄賂ヲ受ケタル理由ニテ無効ナルコト判然スルキハ裁判所ハ投票條例ノ規則第四十一條ニヨリテ其投票人ノ投票用紙ヲ吟味セシメテ之ヲ受取リタル黨派ノ投票所ヨリ

投票條例ノ第二十五節ハ投票者ト候補者ト又ハ候補者ト

手先ヨリ
賄賂ヲ受
ケタル所
コノミ適
用ス
廢棄セラ
レタル投
票用紙ノ
吟味

其投票ヲ除去セシムル權力アリトス然レモ記憶スヘキコトハ此規則第四十一條ニヨリテ(一)斯ル選
舉者カ投票セシコト(二)其投票ハ無効ナリシコトノ證明セラル、迄ハ何レノ選舉人ノ投票モ吟味スヘ
カラサルコト明ニセルコトナリトス
投票調査ニ於テ當選復命官カ廢棄シタル何タル投票用紙ヲモ吟味シ之ニツキテ當選復命官ハ判決
ヲ招出シ得ヘシ當選復命官ハ投票條例第二節ニヨリテ左ノ投票用紙ヲ廢棄スヘシト指揮セラル
(一)其裏面ニ官ノ印章ヲ有セサルモノ(二)投票スルコトヲ許可セラレタルヨリ已上ノ候補者ニ投票
シタル者(三)投票人ハ同一トセラレ得ル事ヲ書記シ又ハ符號シタルモノ、ミトス又當選復命官ハ
符號ヲ附セサル又ハ不分明ヨリ無効ナル投票用紙ヲ廢棄セサルヘカラス投票用紙ノ廢棄ニツキテ
始メノ二理由ニハ從來起リタル投票調査ニ於テ何事モ生シタルコトナシ投票用紙ハ官ノ印章ヲ有セ
サルキハ之ヲ廢棄セサルヘカラスサルコト勿論ナリトス官ノ印章ナキコト當選復命官ノ過誤ニ屬スルキ
ハ投票者ハ法律ニヨリテ當選復命官ニ對シテ其回復ヲ有スヘシ然レモ殘餘ノ理由ニツキテ論點起
リタリ又投票用紙ハ條例ニテ定マレル正當ノ場所ニ十字ノ符號ヲ記サ、リシ故ニ異議ヲ受ケタリ
此異議ニツキテ十字ノ符號ハ候補者ノ氏名ノ右傍ニ有ラサルヘカラスト雖モ此符號ハ條例ニ定メ
ラレタル投票用紙ノ一部分ニ正シクアリヤ否ヤハ關係ナキコト決定シタリ投票用紙ノ上ニ投票者
自身ノ氏名又ハ他ノ氏名ニテモノノ氏名ヲ書クキハ此投票用紙ハ廢棄セサルヘカラスサルコト明ナリ
然レモ又投票用紙ノ上ニ一定ノ十字ニ非サルモノ又ハ十字ノ外附加シタル符號アルカ故ニ異議ヲ
受ケタリ此異議ハ或他ノ符號ヲ投票用紙ノ上ニ附スルコトキハ投票人ナ同一ニスル方法ヲ與
フルモノナルヘシトノ理由ナリ此異議ニ對スル答辯ニ於テ符號ハ投票者カ同一ニセラルヘキモノ
、ミナラス同一ニセラルヘキ明白ナル目的ヲ以テ投票用紙ニ其符號ヲ附シタリシコト證明セラル
、ニ非サレハ結局投票用紙ヲ廢棄スヘカラスト論駁シタリ此異議ニツキテ會期裁判所ニ於テ投票

投票用紙
ノ計算

者他人ト豫メ一致シテ投票者カ投票シタル人ヲ投票ニテ知ラシメント企テタリシコト始メヨリ現
ハス目的ヲ以テ吟味スルコトハ必要ナラス唯許可ノ符號ニアラサル符號ハ投票者ノ誰タルヲ表スヘ
キ種類ノモノナルコトヲ現ハセハ概テ足レリ勿論此ハ常ニ各事件ノ特別ナル事情ニ於テ裁判所ニヨ
リテ判決セラルヘキ事實ノ事件ナラサルヘカラス又投票用紙ハ左ノ理由ニテ異議ヲ受ケタリ(一)
當選復命官ヨリ備ヘタル鉛筆ヲラスシテ墨汁ヲ以テ記サレタルコト(二)投票用紙ハ粗惡ニ記サレタ
ルコト(三)投票用紙ハ模糊ニ記サレタルコト然レモ此等ノ異議ハ維持セラレザリシナリ
投票調査ノ他ノ理由ハ吾人ハ既ニ見タル如ク投票用紙ハ誤リテ計算セラレタルコトアリ投票ヲ計算
スルキハ投票用紙ヲ各別ニ吟味セサルヘカラス且ツ不正當ニ記サレタルモノニハ異議シ得ルモノ
トス
審問ノ性質
請願ノ審判ハ巡迴裁判所ニ於ケル事件同様ニ行ハル、ト雖モ若干ノ度迄ハ刑事類似ノ吟味ナリト
ス例ハハ刑事處分ニ於テ印紙ヲ不要トスル條例ヲ此審判ニ適用ス然レモ請願者ハ檢事ノ見込ニ於
テ認メララルヘキニ非ス且ツ請願ノ審判ニツキテハ裁判所ハ民事裁判所ニシテ刑事裁判所ニ非ス法
律ニ從ヒ訊問シテ決スル所ニシテ腐敗行爲ヲ吟味シ之ヲ抑制スル權力ヲ以テ委任セラレタルニ非
ス裁判所ハ其欲スル所ノ何タル證人ヲモ召喚スル權力ヲ有スレモ然レモ其處置ニ起リタル事件ヲ
決定スルヨリ以上ノ事ヲ行フヘキ義務ナシ何トナレハ此裁判所ヲ以テ豫審ヲ行フヘキ治安裁判所
ニ變センコトハ條例ノ意志ニ非サレハナリ而シテ證人ヲ召喚スル權力ハ各相手人ノ證憑ヲ追求セン
カ爲ニ與ヘラレタルモノニシテ詐欺ノ密約ノ如キモノヲ發見セシキ特ニ之ニ由ルカ爲ナリ而シテ嫌
疑ノ理由アルニ非サレハ吟味ヲナスヘキ義務ナシトス其他裁判所ハ請願人カ拒ムキハ請願人ニ證
憑ヲ強ヒテ出サシムル權力ヲ有セス裁判所ハ預金ヲ裁判所外ニテ拂ハシムルコト拒ミ得ヘシ然レ

此此外ニ裁判所ハ好マサル請願人又ハ腐敗シタル請願人ニ強ヒテ事件ヲ置處スヘキ權力ヲ有スト
ハ思ハレス勿論裁判所ハ其欲スル事ヲ下院ニ通牒スル權力ヲ有ス且ツ下院ハ願下ノ事情ノ吟味ヲ
爲サント欲スルモ之ヲ行フヲ得ヘシ

審判ノ始リタル後ノ延期

裁判所ハ審判ヲ始メタル後適當ト考フルモハ時々及所々ニテ審判ヲ延期スルヲ得然レモ行ハルヘ
キ丈クハ裁判ノ利益トナルヲ以テ其終結迄各當日ニ日々續ケラルヘシ而シテ其年ノ判事ノ期限審
判終結又ハ請願ニ關係シタル總テノ處置ノ終結前ニ盡クル場合ニ於テハ此判事ノ權力ハ右ノ審判
及所置ノ目的ヲ以テ續クヘシ一事件モ從來延期セラレタルコトナシ然レモ數多ノ場合ニ於テ裁判所
ハ事實申立ノ不充分ニヨリ又ハ證人ノ缺席ニヨリテ延期セントシタリ正式ノ延期ハ毎日必要ナラ
スト雖モ審判ハ延期ト考定セラレ而シテ終結迄毎日續ケラレ得ヘシ審判ヲ始メタル判事疾病又ハ
其他ニテ不適當トナリタルモハ審判ハ他ノ裁判所ニ於テ再始セラレテ終結セラルヘシ

證人ノ召喚

出席ヲ要セラル、證人ハ通常ノ方法ニテ召喚セラル證人其管轄外ナルトキハ裁判所ハ誓書ヲ以テ
ウヰクトリア十七年及十八年第三十四章第一節ニヨリテ手渡召喚狀ヲ發スルコトヲ命ジ得ヘシ證
人ハ召喚ヲ避ケントシ又ハ召喚セラレタル後出席セサルモハ判事ハ其權内ノ命令ニテ強ヒテ出席
セシメ(斯ル命令ニ從ハサルコトハ裁判所ヲ侮辱スルコトス)又ハ之ヲ喚ヒ出ストテ檢事ニ指揮スヘ
シ此目的ニツキテ一ノ命令ハ英國及愛蘭土事件ニ於テハ規則中ニ規定シタル書式ニヨリテ記載ス
ヘシ又裁判所ハ吾人カ見タル如ク所好ノ證人ヲ喚ヒ出シテ吟味スルヲ得而シテ此等ノ證人ハ裁判
所ノ吟味ヲ受ケタル後請願人又ハ被告人ニヨリ及其爲ニ再吟味セラレ得ヘシ檢事ハ又吾人ノ見タ
ル如ク請願ノ主意ニ關シテ實體ノ證據ヲ與フルコト足レリト思考スル證人ヲ喚ヒ出シ裁判所ノ許可

ヲ得テ之ヲ吟味スルヲ得ヘシ

證人ニ對スル保險證

一千八百三十三年腐敗行爲條例第五十九節第一項ニ依レハ選舉請願ニ於テ證人トシテ喚ヒ出サル
、人ハ之ニ答フルコトノ罪トナルノ理由ヲ以テ吟味ノ主意タル選舉ノ又ハ選舉ニ聯帶シタル罪ニ關
スル問ヒニ對シテ答ヲ免ル、コトヲ得サルヘシ然レモ證人ハ選舉裁判所ヨリ答ヲ要セラル、問ニ對
シテ眞實ニ答フルモハ此裁判所ノ吏員ノ手ヨリ斯ル證人ノ眞實ニ答ヘタルコトヲ記載セル保險證ヲ
受クルコトヲ得ヘシ且ツ選舉裁判所ニヨリテ又ハ其前ニ出サレタル問ヒニ對シ或人ノ答ハ斯ル證據
ニ關スル僞證ニツキテ刑事處分ノ場合ノ外ハ此人ニ對シテ民事又ハ刑事ノ處分ニ於ケル證據トナ
スヘカラストス又人カ一ノ選舉ニ關シテ保險證ヲ受ケ而シテ證書ノ日附已前ニ右選舉ニ關シ此人
ノ行ヒタル腐敗行爲防遏條例ノ罪ニ對シテ法律上ノ處分起ルモハ事件ノ報知ヲ得タル裁判所ハ證
書ノ證據ニテ此處分ヲ止ムヘシ且ツ其鑑定ニテ右ノ人ニ此處置ニ於テ課セラルヘキ費用ヲ申渡ス
コトヲ得ヘシ然レモ此成法ハ保險ヲ受ケタル人チ一千八百八十三年腐敗行爲條例ニヨレル無資格ヨ
リ又ハ刑事訴訟ヲ除キ他ノ訴訟ノ故ヲ以テ斯ル無資格ニ陷ル、處置ヨリ救助スルモノト爲サレサ
ルヘシ然レモ此答人ハ選舉裁判所ノ見込ニテ眞實又ハ不眞實ナルニ從ヒテ證書ヲ與ヘ又ハ拒ムコ
トハ此裁判所ノ鑑定ニアリテ其判決ハ終結ナリトス而シテ裁判所證人ニ證書ヲ與ヘサルモハ檢事選
舉裁判所ノ前ニテ證人ニ對シテ正當ニ訴訟ヲ起ス是レ吾人ノ既ニ見タル如ク常ニ審判ニ自身又ハ代
人ヲ以テ出席スル檢事ノ職務ナリトス此檢事ハ證人カ腐敗行爲ニツキテ罪セラル、トキ陪審官ニ
審問セラル、コトヲ擇ムニ非サレハ直ニ進ミテ即決裁判ヲナスヘシ陪審官ニ審問セラル、コトヲ可ト
シ又ハ裁判所ノ前ニ出サル人ハ(裁判所此人ヲ或他ノ裁判所ニテ審問スルヲ便宜ト考フルニ非サ
レハ)通常ノ方法ニテ訴訟セラル、コトヲ命セラルヘシ

裁判所ヲ侮辱スルコト

審判ノ實際ニ始マル前ニハ請願ハ控訴裁判所ニ於ケル訴訟ナリ故ニ裁判所ノ侮辱(新聞紙中ノ弊害アル箇條ノ書キモノ、如キ)ハ控訴裁判所ヲ侮辱シタルモノニシテ局ニ於ケル選舉判事ニ於テ取扱ハレス控訴裁判所ニテ處置セサルヘカラス侮辱ヲ處置スル裁判起ルハ審判始マル後トス裁判所ノ侮辱ニツキキ權力ヲ施行シテ侮辱人ヲ罰スルコト裁判所ニ取リテ必要ナルキハ英國及愛蘭土ニ於テハ此目的ニツキテ保證狀ヲ規則中ニアル書式ニヨリ作為シテ執行官又ハ控訴裁判所ノ事務ノ執行ヲ有セル他人ヘ指揮スヘシ而シテ此保證狀ハ其他ノ事實證據ヲ有セスシテ充分ナルヘシ且ツ其指揮ヲ得タル人ハ執行スヘク及執行スルコトヲ得

委員ニテ證人ノ吟味

證人ハ疾病ノ爲ニ裁判所ニ出席シテ證憑ヲ與フルニ堪ヘサルトキハ判事ハ裁判所ノ記録官ノ面前ニテ音聲ヲ以テ此證人ヲ吟味スルコトヲ命シ得ヘシ代言人ハ出席シテ其欲スル問ヒヲ問フコト自由ナルヘク速記者モ出席スヘシ此目的ノ願局ニ於ケル判事ニ出サル、キハ又許可セラルヘシ

法律保存ノ點

英國ノ請願ニ於テ證憑ヲ許可スヘキコト及其他ニツキテ法律適用ノ問題更ニ考察ヲ要スルコト現ハル、キ控訴裁判所ハ大審院ニ上告スヘキ特別許可ヲ與フルコトヲ至當ナリトスルニ非サレハ其判決ハ終結トナルヲ以テ此ノ問題ヲ保存シ得ヘシ斯ル問題ハ巡迴裁判所ノ審判ニ於テ判事力通常保存スル問題ト同様ニ保存セラレサルヘカラス然レモ保存スル點ハ控訴裁判所ニシテ判事ノ管轄ニ反シテ判決スルキハ審判ノ全體ニ影響スヘキモノダラサルヘカラス問題ハ全體ニ關スルモノニ非レハ保存セラル、ヲ得ス又事實ノ決定ヲ裁判所ニ要シ得ル所ノ點ハ保存セラレサルヘシ此ノ如キ問題ニシテ保存セラルヘキモノナルキハ裁判所ハ之ヲ判決スルコトヲ拒ムナルヘシ然ルキハ請

裁判所ハ同數ニ分ル、キノ判決

願ノ審判ハ元ノ訊問ノ場所ニテ再ヒ取出クサルヘシ疑點ノ保存セラル、キハ下院ノ議長ニ送ルヘキ證書ハ事件ノ決定マテ送ラレサルヘシ

裁判所保存セシ疑點ノ判決ニ關シテ可否同數ニ分ル、キハ如何ナル至當ノ所置ヲ施スヘキカハ全ク明白ナラストス愛蘭土ニ於ケル近頃ノ訴訟ニ於テ此事起リタリ而シテ民事裁判所ハ一ノ判斷ヲ下サスシテ此事件ヲ第一着ニ之ヲ保存シタリ選舉判事ニ再ヒ返附シタリ然ルキ判事ハ自身ニテ判決シタリ然レモ此判事ハ其判決ヲ下スコトニ於テ民事裁判所ニテ施シタル處置ヲ稍嚴酷ニ解釋シタリ

裁判所ノ判決

審判ノ終結ニ於テ及請願ノ結果ヲ下院ノ議長ニ通牒スル前ニ裁判所ハ議員ノ復命又ハ選舉カ訴ヘラル、カ又ハ其當選カ請願セラル、カ或ハ他人ハ正當ニ復命セラレ若クハ選舉セラル、カ又ハ選舉カ無効ナルカ何レニテモ判決シテ公告スヘキモノトス此判決ヲ裁判所ヨリ下院ノ議長ニ書面ヲ以テ證明スヘシ裁判所ハ候補者カ其代理人ニヨリテ發應、不當ノ勢力、違法ノ行為又ハ斯ル罪科ノ何レカニツキテ有罪ナルコト及裁判所ハ其他候補者カ左ノ四項ヲ證明シタルコトヲ報告スルキハ斯ル候補者ノ選舉ハ斯ル報告ニ記載セラレタル罪科ノ理由ニテ無効ナラサルコト及ヒ此條例ニヨリテ其無資格ニ屬セサルモノナルコトヲ一千八百八十三年腐敗行為條例第二十二節ヲ以テ規定シタリ、

(5) 腐敗行為又ハ違法ハ一モ斯ル選舉ニ於テ候補又ハ其選舉代理人之ヲ行ハサリシコト且ツ右報告中ニ記載シタル罪科ハ斯ル候補者又ハ其選舉代理人ノ命令ニ背反シテ其認可又ハ監察ナク行ハレタルコト及ヒ

(ろ) 斯ル候補者及其選舉代理人ハ斯ル選舉ニ於テ腐敗及違法行為ヲ犯スコトヲ防遏スル總

テ正當ナル方法ヲ執リシコト及ヒ

(ハ) 右報告ニ記載シタル罪科ハ微細無要ニシテ限ラレタリ性質ノモノナリシコト及ヒ

(ニ) 總テ他ノ關係ニ於テ選舉ハ斯ル候補者及其代理人ニ取リテハ何タル腐敗又ハ違法行為ニモ不羈ナリシコト

又判事等其選舉カ訴ヘラル、議員正當ニ選舉セラレシヤニツキテ見込テ異ニスルキハ判事等ハ其差異ヲ證明スヘク而シテ議員ハ正當ニ選舉セラレタリト考定セラルヘシ請願中ニ請願カ關スル選舉ニ於テ行ヒタル腐敗行為ニツキテ罪ノ言ヒ掛ケテ爲スルハ判事等ハ又證書ニ加ヘテ同時ニ左ノ三項ヲ報告セサルヘカラストス

(イ) 何タル腐敗又ハ違法行為モ斯ル選舉ニ於テ候補者ニヨリテ又ハ候補者ノ知了ト承諾トヲ以テ行ハレタリトノ證明ノ有無及斯ル腐敗又ハ違法行為ノ性質

(ロ) 腐敗又ハ違法行為ニツキテ有罪ナリト審判ニ於テ證明セラレタル總テノ人ノ氏名(若シアルキハ)

(ハ) 腐敗又ハ違法行為ハ請願カ關スル選舉ニ於テ廣ク流行シタルカ又ハ流行シタリト信スヘキ理由ノ有無

及又斯ル選舉ニ於テ候補者ハ其代理人ニヨリテ斯ル選舉ニ關シ腐敗又ハ違法行為ニツキテ有罪ナリヤ否ヤノコト、ス判事又或人ノ腐敗又ハ違法行為ニツキテ有罪ナルコトヲ報告スルキハ此等ノ人ハ保險證ヲ給セラレタリヤ否ヤノコトヲ報告セサルヘカラスト且此報告ハ檢事長ノ前ニ出サレサルヘカラスト且保險證ヲ受ケサル者ニ對シテ充分ナル證據アルトキハ檢事長ヨリ訴訟ヲ起スヘキ見込ヲ附セサルヘカラスト判事ハ又審判中ニ起リタル事件ニツキテ下院ニ通牒スヘキモノト考フルキハ下院ノ委員カ從前報告セシト同一ノ方法ニテ此事件ノ特別報告ヲ作ルヘシ下院ニ於テハ此特別報

腐敗又ハ違法行為ニツキテ報告
裁判所ノ

告ニ關シテ至當ト考フル命令ヲ爲シ得ヘシ事件訊問ノ終リタル後直ニ議院ノ解散起ルキハ報告カ倫敦ニ達スルキ之ヲ受取ルヘキ議長實際ナキコトアルヘシ斯ル場合ニ於テハ新下院ノ議長ニ取リテハ議院ノ再集ニ於テ此報告ヲ下院ニ報道スルコト至當ノ所置ナルヘシ

一千八百八十三年腐敗行為條例ノ第三十八節第一項ニヨリテ選舉請願ノ相手ナラサル人又ハ他人ノ爲ニ着席ヲ要求シタル候補者選舉裁判所ヨリ腐敗又ハ違法行為ニツキテ有罪トシテ告示セラル、ニ先チ選舉裁判所ハ斯ル人ニコノ告知ヲナスヘシ而シテ此人此告知ノ爲ニ裁判所ニ出ツルキハ裁判所ハ此人ニ訊問ノ機會ヲ與ヘテ其身ノ防禦ニ於ケル證據ヲ喚ヒ出ス機會ヲ與フヘキコト規定セラレタリ

又第三十八節第五項ニヨリテ規定シタルコトヲ考察スルヲ要ス即チ選舉裁判所ヨリ腐敗又ハ違法行為ニツキテ有罪ナリト告示セラレタル各人ハ選舉ノ當日ニ事件ニ於ケル腐敗又ハ違法行為ニツキテ宣告セラレタルト同一ノ無資格ニ屬スルモノトス

一千八百八十三年腐敗行為條例ノ第四十六節ニヨリテ國會議員選舉裁判所ノ報告ニ關シテ左ノ如ク規定セラレタリ選舉裁判所ヨリ腐敗行為ニツキテ有罪ナリト告示セラレ之ニヨリテ若干ノ無資格ニ屬シタル人ニ對シテ證據ヲ出ス證人ハ其證據ニ關シテ偽證罪ヲ宣告セラル、トキハ無資格トセラレタル人ハ控訴裁判所ニ出願シテ其無資格ヲ除却セラル、コトヲ得

裁判所ノ腐敗又ハ違法行為廣ク流行シタルコトヲ報告スルトキハウヰクトリア十五年及十六年ノ條例第五十七章ニヨリテ斯ル腐敗行為ヲ吟味スル委員選任セラレ得ヘシ「ダブリン」事件ニ於テ判事ケオクハ左ノ事ヲ報告シタリ(一千八百六十九年二月十五日)右ノ「ダブリン」ノ選舉ニ於テ自由人ノ投票中ニ腐敗行為ハ廣ク流行シタリ然レモ余ハ自由人ニツキテ告示シタル時ノ外腐敗行為ハ廣ク流行シタルコトヲ示サ、リシト此報告ニテ下院ハ此節ニヨリテ委員ノ指定ヲ議決シタリ然レモ上

終結ニ到
リ裁判所
ノ判決

裁判所ノ
報告ヲ受
ケタル所
下院ノ所
行

院ハ此報告ハ吟味ノ委員ヲ選定スル條例カ發布セラレ(ウ)クトリア三十二年及ヒ三十三年第六十五章)タル所ノ此節ニヨリテ熟考スヘキガ如キ報告ニ非ストノ理由ヲ以テ下院ノ指定ニ同意スルコトヲ拒ミタリ

證書中ニ説明セラル、如ク裁判所ノ判決ハ總テノ意志及目的ニ對シテ終結ノモノナルコト明ニ規定セラレタリ故ニ請願人成効シテ着席ヲ願フキハ其後ニ之ニ對シテ再度請願スルコトヲ得ス然レニ裁判所ノ第十一節第十四項ニヨリ發スヘキ報告又ハ第十一節第十二項ニヨリテ至當ト考フル所ノ特別報告ハ決シテ終結ノ判決ニ非ラストス故ニ吾人ハ既ニ見タル如ク假令無効選舉ニ於テ賄賂ニ關スル罪ノ言ヒ掛ケハ其選舉ニ關シテ出シタル反告ニテ既ニ吟味セラレテ實體ナラストシテ裁判所ヨリ告示セラレタリトモ後ニ無効トナル選舉ニ於テ成効セザリシ候補者カ爲シタル賄賂ハ其後ニ此候補者ノ當選報告セラル、ニ對シテ呈出セラレタル請願ニテ吟味セラレ得ヘシ

裁判所ノ證書ト報告トニテ通牒セラル、キ下院ハ此證書ト報告トヲ其議事録中ニ記入セシメ事情カ要スル如ク當選復命書ヲ確定シ若クハ變更スル必要ナル指揮ヲナシ又ハ新命令書ヲ發シ若クハ決定ヲ執行セシムルコトニ於テ證書ノ判決ヲ成規ニ從ヒ實施スルコト下院ノ義務ナリ然レニ裁判所ノ證書ハ詐僞ニテ得ラレタルコトヲ發見スルキハ下院ハ斯ル場合ニ於テ證書ノ判決ヲ實施スヘキ義務アル成法ノ爲ニ妨ケラレシテ此證書ハ空虚且無効トシテ取扱ハルヘク且舊請願ニ新審判アラシムルカ又ハ議員ノ復命ニ關シ其一般ノ裁判權ニ基キテ此事件ノ第二ノ吟味ヲ設クルコトハ下院ノ資格中ニアルヘキモノトス

判事ノ招待及ヒ審判ノ費用

選舉判事ハ一千八百八十三年腐敗行爲條例第三十八節第三項ニヨリ巡迴裁判ノ判事ノ如ク請願ヲ審判シ又ハ控訴ヲ聽クヘキ種々ノ場所ニ請願又ハ控訴カ郡又ハ區ニ關係スルニ從ヒ郡長又ハ市長

ヨリ招待セラルヘシ而シテ判事ノ旅費及他ノ入費並ニ判事ヲ招待シ必要ノ物品並ニ至當ノ裁判所ヲ供備スルカ爲ニ郡長又ハ市長ニテ至當ニ辨シタル一切ノ費用ハ大藏省ヨリ拂出サルヘシ

費用

國會議員選舉條例第四十一節ニヨリ請願ニ關スル總テノ費用ハ其條例ニヨリ別ニ定メラレタルモノヲ除キ裁判所カ定メ得ル方法及割合ニテ相手人共ヨリ拂ハルヘシ但シ各相手人ノ不穩ノ所行、根據ナキ辯論又ハ根據ナキ異論ヨリ生シタル費用ヲ許可セサルコトニ注意スヘク又無要ノ入費ヲ抑止スルコトニ注意スヘシトス

一千八百八十三年第四十四節ニヨリテ其他左ノ如ク規定セラレタリ腐敗行爲ハ被告人ノ承諾又ハ知了ニヨリ若クハ承諾又ハ知了ヲ以テ行ハレサルコト裁判所ニ判然スルキ及被告ハ被告ノ爲ニ腐敗行爲ヲ行フコトヲ抑遏スヘキ正當ノ方法ヲ執リタルコト裁判所ニ判然スルキハ裁判所ハ請願ノ費用ノ全部又ハ幾分ニ關シテ左ノ命令ヲ下スコトヲ得

(イ) 腐敗行爲ハ廣ク流行シタルコト判然スルキ裁判所ハ此事件ノ費用ヲ選舉區ニ拂ハシムルコトヲ命シ得ヘシ

(ロ) 一人又ハ數人カ廣ク腐敗行爲ニ於テ勤メタルコト判然スルキハ裁判所ハ斯ル一人又ハ數人ニ訊問ヲ受ケ證人ヲ喚ビ出ス機會ヲ與フル後ニ此事件ニ於ケル費用ヲ斯ル一人又ハ數人ニ拂ハシムルコトヲ命シ得ヘシ又斯ル人之ヲ拂フコト能ハサルキハ請願相手人ノ何レカニ拂ハシムルコトヲ命シ得ヘシ

又腐敗若クハ違法行爲ニツキテ有罪ナリト見ユル人ハ此事件ニツキテ訊問ヲ受クル機會ヲ與ヘラレタル後有罪タル腐敗又ハ違法行爲ニ關シテ費用ノ全部又ハ幾分ヲ拂フコトヲ命セラレ得ヘシ

吾人ハ既ニ見タル如ク一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例第四十三節第八項及第五十七節第二項ニ

ヨリテ裁判所ハ檢事ノ入費ヲ拂フ爲ニ生シタル入費ノ全部又ハ幾分ヲ請願ノ相手人又ハ至當ト考
フル其内ノ人ニ大藏省ヘ拂ヒ戻スコトヲ命シ得ルコトヲ規定シタリ
故ニ裁判所ハ費用ニツキテ完全ノ權力ヲ有ス即チ此權力ハ當選ニ關スル裁判ノ部分ニ非スシテ費
用ヲ負擔スヘキ人ニ關スル獨立ノ判決ヲナス命令ヲ裁判所ニ作ラシムル權力ナリ而シテ此判決ハ
民事裁判所ヨリ再調査セラル、ヲ得ス國會議員選舉條例ニ基キテ第一ニ審判シタル請願ニ於テ左
ノ如ク判決シタリ事件中特別ノ事情アルニ非サレハ請願ノ全費ハ成効セサル相手人ノ負擔タルハ
シト此規則ハ今日マテ準據セラレテ被告ハ毫モ非難スヘカラサルニ一般ノ腐敗行爲ノ理由ニテ選
舉ノ無効トナリシ時ト雖モ之ニ據リタリ但シ斯ル事情ニ於テ此規則ハ被告ノ爲ニ頗ル酷ナルコト
、認メラレタリ此規則ニ據ラスシテ各相手人ハ其自己ノ費用ヲ拂フコトヲ命セラレタル特別事情
ハ左ノ如シ

- (一) 請願ハ成効セサリシト雖モ充分ニ正當ナリトセラレタル場合
- (二) 請願ハ成効セサリシト雖モ選舉ニ關連シタル處置ハ假令選舉ヲ無効ナラシムル如キ性質
ナラサリシモ此處置ノ違法其他異議スヘキモノナリシト判然シタル場合
- (三) 請願ハ成効セサリシト雖モ判事等ノ見込相違シタル場合
- (四) 請願ハ成効セサリシト雖モ被告ハ熟考シテ其自己ノ委員名簿ヲ退ケ又ハ破毀シタルコト
判然シタル場合
- (五) 請願ハ成効シタリト雖モ反告モ亦成効シタル場合
- (六) 請願ハ被告ヲ着席セシメサルコトヲ成効シタリト雖モ着席ノ要求ニ於テ成効セサル場合
- (七) 請願ハ成効シタリト雖モ被告ニ對シテ身上ノ攻撃ヲ持出シテ失敗シタル場合
- (八) 請願ハ成効シタリト雖モ惡シク生シタル事件ノ引續キニテ多クノ時間ノ費ヘタル場合

- (九) 請願ハ成効シタリト雖モ事實申立ノ不注意ニテ精密ナラサリシ場合
- (十) 請願ハ成効シタリト雖モ請願人等若シ不成功ナリシモ自身ニ費用ヲ拂フニ堪ヘサル價值
ナキ人ナル場合
- (十一) 請願ハ成効シタリト雖モ成効セサル候補者ノ贊成人ハ選舉ニ於テ不當處置ノ仲間ナリ
シコト證明セラレタル場合
- (十二) 請願ハ成効シタリト雖モ請願ノ主要ノ費用ヲ缺キタル場合
- (十三) 請願ニ及ヒタル事情ハ當選復命官ノ所行ノ結果ナリシ場合
- (十四) 費用ハ各相手人ニヨリテ願ハレサリシ場合
或事件ニ於テ費用ハ等分ニ課セラレテ無要又ハ異議ニヨリテ生シタル入費ハ此過誤ヲ生シタ
ル相手人ニ拂ハシムルコトニ命セラレタリ

費用ノ賦課

英國及愛蘭土ノ請願ニツキテハ一千八百八十三年腐敗行爲條例第四十四節第三項ニヨリテ左ノ如
ク規定セラレタリ即チ控訴裁判所ニ於ケル訴訟、事件及ヒ事務ニ許可スヘキ費用ニ關シテハ大審
院ノ諸規則ヲ、主義及實際ニ於テ可成丈ケ一千八百六十八年ノ國會議員選舉條例及一千八百八十
三年ノ腐敗行爲條例ニヨレル、請願及他ノ處置ノ費用ニ適用スヘキモノトス且ツ入費賦課官ハ原
告人及被告人間ニツキテ控訴裁判所ニ於ル訴訟、事件又ハ事務ニ於テ許可スル場合ヨリ多額ノ
何タル費用又ハ入費ヲモ許スヘカラサルモノトスト
愛蘭土事件ニ於テハ證人ノ正當ノ費用ハ裁判所ノ記録官ヨリ定ムヘク記録官ハ之ヲ許可スル證書
ヲ與ヘサルヘカラスト雖モ英國事件ニ於テハ證人ノ費用ハ判事ヨリ許可シ記録官ヨリ證明シテ
證書ヲ與ヘタルモノタルヘシ且ツ記録官事故ニヨリテ斯ル證書ヲ與フルニ適セサルハ判事自ラ

證書ヲ與フヘシ總テ他ノ費用ハ英國及愛蘭土事件ニ於テハ理事ヨリ賦課スヘシ蘇格蘭土事件ニ於テハ裁判所ノ會計官ヨリ規定ノ方法ニテ賦課スヘシ斯ル官吏ハ正當ニ生シタル費用ヲ許可スヘシト雖何タル特別事件ニ於テモ、過度ノ注意若クハ過度ノ心配ニ屬シテ生シタル又ハ被告ノ位階、地位、富有、若クハ品性ヨリ起ル特別肝要ノ思考ヨリ生シタル、又ハ成效ヲ請合ハシカ爲ニ特別ノ欲望ヨリ生シタル、非常ノ入費ヲ許可セサルモノトス代理人ノ手数料ニツキテハ正代理人ニ「百」ギニー「副代理人ニ七十五」ギニー「是レ通常事件ノ平均トシテ至當ノ金額ナリト裁判ニテ思考シタリ然レモ又手数料ノ一定ノ標準ハ設クヘキモノニアラス理事ハ各事件ニ於テ其判斷ト鑑定トヲ行フヘキト定メタリ評議ニ就キテ裁判所ハ唯一回ノ評議ヲ許スコトハ請願ノ行爲ト其賦課ノ許可トヲ通常ノ法律上ノ訴訟ニ於ケル評議ニ同シカラサシムルニ過キタリト思考シ評議ハ時々開クヲ至當トシ此評議ニ屬スル手数料ハ通常訴訟ニ於ケル費用ニ從ヒ毎日ノ出席ニツキテハ附加ノ手数料ヲ許可スヘシトナシタリ訴訟略記ヲ代理人ニ渡ス時日ニツキテハ理事ハ通常訴訟ニ於ケル訴訟略記ノ準備ト渡方トニツキテ行ハル、規則ヲ選舉請願事件ニ適用スヘク、事實申立ハ審判ノ告知ニ等シキモノナリト思考シタリ此事ニツキテ裁判長ボウウナル曰ク彼人ハ明ニ誤リタリ訴訟略記ハ請願ノ審判ニ定メタル日ヨリ一週日前ニ渡サルヘキコトヲ不當ナリト余ハ思考セスト、證人召喚狀ニツキテハ請願呈出ノ時ニ發スヘカラス但シ理事ハ其鑑定ニテ正當ト思考スル時之ヲ發スヘシ已上ノ諸點ニ加フルニ愛蘭土民事裁判所ニ於テ左ノ判決ヲナシタリ(一)請願人ハ速記者ノ書附ノ寫シニツキテ實際ニ拂ヒタル金額ヲ遞減スル要求ヲ許サレシコト(二)請願人ハタトヘ證人ハ吟味ヲ受ケストモ實ニ召喚セラレタル證人ノ入費ニ對シテ要求ヲ許サレシコト(三)記錄官ノ證書ハ證人ノ入費ヲ要求スルニ請願人ニ必要ナラサリシコト(四)請願人ハ關係ノ郡ノ明細地圖ノ費用ニ對シテ要求ヲ許サレシコト(五)請願人ハ二人ノ高等代理人ノ各ハ拂ヒタル十「ギニー」ノ手数料ニ要求

セニナルカレンセル

ヲ許サレシコト(六)請願人ハ保存事件ノ訊問ニツキ尋常代理人ニ拂ヒタル手数料ニ要求ヲ許サレシコト(七)請願人ハ處置ノ費用ニツキ裁判所ヨリ金錢ヲ引キ出ス要求ヲ許サレシコト(八)理事ハ代理人ノ員數、其手数料ノ金額、評議ノ度數、評議ノ手数料及附加手数料ノ金額、證人召喚狀ノ入費及電信及使丁ノ費用ニ關シ鑑定ヲ下スニ當リテ其特別事件ノ難易、大小及必要ニ注意セサルヘカ

ラサリシコト是ナリ

吾人ハ既ニ見タル如ク議院ノ解散ノ結果ハ其時ニ出現中ノ請願ニ關シ總テノ處分ヲ止ムヘシト雖モ(且ツ唯一部訊問シタル請願ニ關スルモ蓋シ然リトス)解散ハ既ニ判決シタル請願事件ニシテ之ニ關シ理事ハ其證書ヲ正當ニ作リテ解散ノ起ルニ先チテ議長ニ移シタル請願事件ノ費用賦課ヲ完

フスルコトヲ妨ケサルヘシ

費用ノ回復
費用ハ法律ニ於ケル訴訟ノ費用ノ如ク同一ノ方法ニテ回復セラレ得ヘシ即チ英國及愛蘭土事件ニ於テハ費用ヲ拂フコトヲ命スル裁判所ノ規則ニテ發シタル執行ニヨリテ回復スヘシ又ハ判事ノ命令ニヨリテ拂ハシムルキハ斯ル命令ヲ通常法ニテ裁判所ノ規則トナシ此規則ニテ執行ヲ發スヘシ又ハ價值アル銀行ニ於ケル正金ナル場合ニ於テハ斯ル正金ノ境界マテ裁判所ノ規則ノ寫シニテ裁判長ノ命令ヲ以テ執行シ得ヘシ

如何ナル
キニ選舉
人全體ヨ
リ又ハ特
別ノ人ヨ
リ拂ハル
ヘシヤ

吾人ハ既ニ見タリ、裁判所ハ好ムキハ請願費用ノ全部又ハ幾分ヲ事件ニ於ケル郡若クハ區ヨリ拂ハシムルコトヲ命令シ又ハ特別ノ一人若クハ數人ヨリ拂ハル、コトヲ命シ得ルコトヲ、且一千八百八十三年ノ廢敗行爲條例第五十八節ニヨリテ(一)何タル費用又ハ其他ノ金額モ(刑事ノ宣告ニ於ケル告訴ノ費用ニアラサル)選舉裁判所ノ命令又ハ其他條例ニヨリテ郡又ハ區ヨリ拂ハル、場合ニハ女皇陛下ノ大藏省ノ委員ハ斯ル費用又ハ金額ヲ拂ヒ置キ斯ル費用及金額ハ恰モ選舉委員ノ

入費ナリシカ如キ方法ニテ斯ノ如ク拂ヒ出シタル金額ノ拂戻シテ得ルコトヲ規定シタリ故ニ一千八百六十九年及一千八百七十一年選舉委員費用條例ハ宛カモ之カ爲ニ再規定セラレシカ如ク上記ノ費用及金額ニ適用スルモノトス(二)何タル費用又ハ其他ノ金額モ此條例ニヨリ選舉裁判所又ハ其他ノ命令ニテ何人ニカ拂ハル、場合ニハ此等ノ費用ハ斯ル人ヨリ費用カ拂ハルヘキ一人又ハ數人ニ對シテ負擔スル單一契約負擔トナルモノトス女皇陛下ノ大藏省ノ委員ヘ拂フヘキトキハ女皇陛下ヘ對スル負債トナルモノニシテ何レノ場合ニテモ之ニ應シテ回復セラレ得ヘシ且其他第四十四節第一項(ろ)ニヨリテ費用ハ斯ル一人又ハ其已上ヨリ回復セラル、コト能ハサルキハ此費用ハ斯ル數人中ノ或ル他人ヨリ又ハ請願相手ノ或人又ハ他人ヨリ拂ハレサルヘカラサルコトヲ規定シタリ

腐敗行為
ト言ヘル
語中ニ含
有スルモ

第二編 選舉ノ無効、腐敗行為、手先、

選舉ノ行事ニ於ケル不規律

國會議員選舉條例ニヨリ請願ヲ呈出スル通常ノ理由ハ既ニ記シタル如ク不當復命又ハ不當選舉ニツキテ訴訟スル者ニシテ腐敗又ハ違法ノ行為ナルカ故ニ選舉ニ關シテ何様ノ處置ハ此語中ニ含有セラル、ヤ之ヲ明知スルヲ必要トス、一千八百八十三年ノ腐敗行為條例ニヨリテ違法ノ行為ト解釋スヘキ選舉ノ諸種ノ處置ハ既ニ詳ニ說明シタルハ爰ニ再ヒ之ヲ說明スルノ必要ナカルヘシ、一千八百八十三年ノ腐敗行為條例ニ於テ用フル如ク腐敗行為ト言ヘル語ハ左ノ罪科ノ内ヲ意義ス即チ此條例ノ第一節及第二節ニ於ケル定義ノ如ク摺應不當ノ勢力、ウ#クトリア十七年及十八年第四百〇二章第二節及第三節、ウ#クトリア三十年及三十二年第四百〇二章第四十九節、ウ#クトリア四十四年及四十五年ノ第四十章第二節ニ於ケル定義ノ如ク賄賂、ウ#クトリア三十五年及三十六年ノ第三十三章第二十四節ニ於ケル定義ノ如ク僞稱トス但シ此僞稱ハ一千八百八十三年腐敗行為條例第三十三節七項ノ意義内ニテ詐僞ノ申立ヲナシ、僞稱罪ヲ犯スコトヲ幫助シ、勸誘シ、商議シ、及之ヲ得セシムルニアリトス此語ハ腐敗行為條例第三節ニ從ヘハ又上ニ記シタル如キ罪科ニシテ國會ノ(何レノ)條例中ニモ定義セラレタルモノ或ハ國會ノ普通法ニヨリテ承認セラレタル何タル罪科ヲモ含有スルモノトス

代理人

賄賂、摺應及不當ノ勢力ノ罪科ヲ他人ニテ(本人ノ爲ニ)行ヒタルキハ候補者自身ニ於テ行ヒタルキニ異ナルコト等シク完全ナルカ故ニ第一着ニ他人ト云ヘル語中ニ何人カ含有セラル、ヤチ明ニ確定スルヲ必要ナリトス此語ハ判事マルチン國會議員選舉條例ニヨリテ始メテ之ヲ確定シタリ其說ニ曰ク假令此語ハ刑法上ニテ求ムルキハ單ニ候補者カ命シタル或人ニテ腐敗行為ヲ行フノ義

ノミナリト雖モ一人ノ選舉判事ノ解釋ハ一層濶大ノ意義ニシテ各人ノ代理人トハ候補者ノ依頼命
 令ノ有無ニ關セス候補者ノ爲ニ賄フ所ノ各人ニ通スル者トシタリ故ニ選舉判事ニ取リテ決斷スヘ
 キ者通常二件アリ即チ(一)腐敗行爲ノ有無ニツキテ(當今ハ腐敗行爲ノ罪ハ判事カ之ニ反シテ指
 令スルニ非サレハ代理人ノ證據ヲ加フルコト定メラレタリ)及ヒ(二)此罪ヲ犯シタル者ト候補者
 トノ間ニ存スル關係ニツキテノ二件トス而シテ腐敗行爲ノ行ハレタル當時代理人ト候補者トハ他
 事ニ於テ從ト主トノ關係ニ立チシテ明白ナルキハ候補者ハ其代理人ニ此行爲ヲ行フヘキ一ノ命令
 ヲ與ヘサリシトノ故ノミヲ以テ免レサルヘシ此事ハ一通リニハ不正ナルカ如ク且ツ候補者カ不識
 不知ナル腐敗行爲ノ爲ニ其當選地位ヲ空ウスルニ當リテハ勿論忍ヒサルコトナレハ斯ル事情ニヨリ
 テ選舉ノ無効ハ純然タル民事ニシテ弊害ナキ選舉ヲ全ウセシカ爲ニ斯ノ如ク行フノミ實ニ此規則
 ハ優者責任ノ舊主義若干ノ擴張ト見做スヘシ此舊主義ハ行法官ニ對シ其配下ノ不規律ナル所爲ト
 備主ニ對シ其婢僕ノ不整齊トニ抗シテ日々見ル例證ナリ唯其差ハ斯ル場合ニ於テ主タル者ノ責任
 ハ怠慢ヨリ生スル損害ニ限り候補者ニアリテハ其使用ノ途ニ非サル代理人ノ隨意ノ所業ニ責任ア
 ルノミ

手先ノ定

何人ハ代理人ト認定セラレヘキカノ問題ハ國會議員選舉條例ニヨリテ當初ノ請願ヲ審査シタル選
 舉判事ノ電勉研究スル所トナリタリ然レ此數多ノ判事ハ確然シタル法規ヲ定ムルコト能ハサルコ
 トヲ發見シテ各ノ場合ハ事實全體ヲ一纏メテ考察セサルヘカラサルコトシタリ然レ吾人ハ此主意
 ニツキ如何ナル一般ノ主義ハ安全ニ生スヘキカヲ知ランカ爲ニ此人々ノ驥尾ニ附キテ簡易ニ調査
 スヘシ、先ツ此條例ニ從ヒテ審査シタル當初ノ訴訟ニ於テ判事ウ^ハレノ説ニ投票ヲ依頼スヘキ
 命令ハ余カ説ニ於テハ代理人ヲ組織スヘシ而シテ余ハ故ラニ命令ト云フ語ヲ用ヒテ使役ト云フ語
 ヲ用ヒス其理由ハ代理人トハ其業務ノ爲ニ俸給ヲ受クニ投票ヲ依頼スル命令ヲ受ケタル者

如何ナル
特別ノ事
實ハ手先
ヲ定ムヘ

ニ之ヲ適用セシト欲スレハナリト代理人ニツキテ此定義ハ是認セラレタリ判事ヲラックバルノ
 審査シタル第一ノ訴訟ニ於ケル時ノ説ニ何人ト雖モ代理人タル證據ヲ組織スル者ナルニヨリ正確
 ナル法規ヲ定ムル能ハス候補者ノ知識カ又ハ其代理人共ノ知識ニテ人アリ候補者ノ爲ニ投票ヲ得
 ノコト勉メ選舉ヲ擴大スル所爲ヲナスコト判然ナル各ノ場合ハ即チ斯ク働ク人ハ代理人トシテ働ク
 ヘキ依頼命令ヲ受ケタルコト示スヘキ證據ナリ余ハ此事件ハ結局諸般ノ事ヲ集合シテ其内ノ各箇
 ニツキテハ證據ナキカ如シト雖モ正シク或證據ノ存スル者ヲ纏束シテ候補者ノ責任アル代理人タ
 ルヘキ境界マテ使役セラレタル人ヲ明示スル事ナルヘシト思ヘリト而シテ其後ノ訴訟ニ於テ賄賂ノ
 所爲ハ候補者ノ選定セサル者ニシテ眞ニ有志者ヨリ成レル一會ノ委員タル二人ニテ行ヒタルコト判
 然シタル時ニ此博識判事ノ曰ク「ウ^ハレノ事^ハ於テ判事ウ^ハレノ事^ハ候補者ノ依頼ニヨリテ
 投票ヲ得ヘキ命ヲ受ケタル者ハ代理人ナルコトヲ通題ト定メタリ此事ハ通題トシテ何人ハ代理人ナ
 リヤヲ言フニツキテハ可ナルヘシト雖腐敗事件ハ此境界内ニ在リシ人ニ歸セラレタル時ニ當リテ
 當選地位ハ之カ爲ニ空虚ニセラルヘキ一事ヲ吾人ハ完全ナル法規ト爲シ得ヘシトハ思考セス其結
 果タルヤ爰ニ若干ノ有志者アリテ其隨意ノ行爲ハ候補者又ハ代理人ニ擯斥セラレサル場合アリト
 センニ斯ル有志者ノ行ヒタル腐敗又ハ不正行爲ハ候補者ニ關係ナキモ選舉ヲ無効ナラシムヘシト
 言フニ到ルヘシ、斯ル事ヲ法規ト定メナハ時ニ大ナル不正ニ陥ルコトアラシ、故ニ現今ニ於テハ余
 ハ斯ル場合毎ニ事實全體ヲ取纏メテ勘考セサルヘカラスト言フコト外ニ進ム能ハスト、其後ノ訴
 訟ニ於テ此事ヲ審査スルニ際シ判事ヲラックバルノ解説ハ他ノ判事ヨリ此主意ニ於ケル法律ノ
 至當ナル解釋トシテ承認セラレタルカ如シ

是ニヨリテ代理人ヲ組織スル所ノ一般ノ定義ノ程度ヲ知リタルキハ吾人ハ何様ノ特別所爲ハ之ヲ
 一定スルニ足レリヤ之ヲ考ヘサル可ラス、ダンガンノ「事件ニ於テ判事ヲラックバルト曰ク余ハ人

チ代理人ナリトシテ罪スルコ先チテ通常候補者自身ニ仕遂クヘキ選舉事務ノ或有形部チ候補者ヨリ或方法又ハ他方法ニテ委任セラレタルコチ發見セサル可ラスト思フト、抑モ人チ代理人トナサシニハ此人ノ實ニ代理人トシテ任命セラレタルコチ證明スヘキ必要ナシトス、任命セラレサル人ニシテ選舉ノ代理人タル職務ノ或部分ヲ働クモノアルトキ候補者之ヲ承諾センニハ此人チ代理人ト確定スヘシ、故コ人ハ他人ノ代理人トナルニ二様ノ方法アリ一ハ實際ノ使役ニシテ一ハ承諾ナリ、又人チ代理人トナスカ爲ニ必スシモ俸給ヲ與フルヲ要セス、其他十分ナル境界マテ候補者ノ代理人タル人ハ自身ノ代理人タルノミナラス己カ使役スル數多ノ人チ代理人トナサントスル時必スシモ候補者ヨリ任命セサルヘカラサルノ必要アルコチナシ、然レ使役者トシテノミ使役セラレタル人ハ之カ爲ニ代理人ナリト見做サレサルヘシ、或ハ候補者ノ土地ノ代辯者必スシモ選舉ノ目的ニツキテ候補者ノ代理人ニアラス、又候補者チ某々ノ投票人ニ紹介シタル人必スシモ其代理人ニアラス、候補者ノ會友中ノ一人ハ其代理人ト見做サルヘキヤ否ヤノ問題ハ數回審査セラレタリ、會友ハ眞實有志者ニシテ候補者ヨリ選定セラレサルキハ之ヲ候補者ノ代理人ナリト思考スヘカラス、然レ此會友ニシテ候補者ヨリ其選舉ヲ果スヘキ業務ヲ委託セラレ又ハ選舉ヲ行フ職員中ノ者ナルキハ候補者ノ代理人ト思考セラレヘシ、又政事上ノ會ハ某種ノ政黨ノ候補者ノ選舉ヲ擴張スル目的ニテ組織セラレ候補者ハ該會ノ盡力ヨリ若干ノ利益ヲ得テ之ヲ擯斥セサリシコチ明ナルキハ候補者ハ此會友カ行フ所ノ惡行ニツキテ責任アル者トス、同一ノ主意ニテ一派特別ナル宗教ノ僧侶カ或候補者ノ主意ヲ保護スルキハ此候補者ハ其派ノ各僧ノ所行ニツキテ責任アルコチ免レンス、若シ二人ノ候補者聯合スルキハ各互ニ代理人チ設クヘシ、而シテ同盟ナレル後ニ到リテ一人ノ候補者ノ代理人或腐敗ノ舉動ヲ爲シタル時ハ二人ノ候補者ニ影響シテ共ニ當選ノ地位ヲ保持スルニ適セサルヘシ

先一部ノ手

何時手先ノ業務ハ始ルカ

何時手先ノ業務ハ止ムヘキカ

代理人ニ關シテ生スル他ノ問題ハ、人アリ代理人トナリタルキハ何ノ爲ノ代理人ナリヤト謂フニ在リ、例ヘハ主人其職工ノ投票ヲ説得スルコトヲ乞ハレタル如ク、一ノ特別ナル種族ノミチ投票セシメンカ爲ニ使役セラレタル人ニシテ其途ヲ外ツシ職工ナラサル人ニ賄賂スルキハ候補者ハ其責ニ任セサルヘシ、其故ハ是ハ候補者ノ命令ノ區域外ナレハナリ

時トシテ主ト代理人トノ關係ノ始リタル時ヲ確定スルノ必要ヲ生スルコチアリ、何トナレハ政治上強敏ナル感覺ヲ有スル人ハ、選舉前ニ選舉ヲ安全ナラシメンカ爲ニ久シク手廣ク賄賂ヲ遣フヲ得策トナシ、選舉愈切迫スルニ及ヒテ此人ハ全ク無罪ナル候補者ノ代理人ニ任命セラレテ、選舉ノ進歩中ハ此人ノ行爲純白ニシテ、嘗テ此人實際ニ賄賂シタル當時ハ代理人タラス、代理人トナリタルキニ、賄賂セサルコチアルキハ、候補者ハ其代理人カ嘗テ行ヒシ賄賂ニツキテ其責ニ任スルコチアルヘカラサルヤ明瞭ナレハナリ代理人トナル人某ノ選舉ノ候補者ニ對スル關係ハ選舉會期ノ到來前、久シク遠ク始マルコチアリ、此候補者ノ代理人トナリテ、一回ノ選舉ニ動作シタル人ハ次回ノ選舉ニ於テモ引續キテ代理人タルヘシト決定セラル、コチアルモ理ナキニ非ス、斯ル決定ハ勿論排除シ得ヘキコチナレ然レ前回ノ選舉ニ於ケル賄賂ハ其選舉ニ於ケル候補者ノ代理人ニテ行ヒタルキ、此候補者ハ後回ノ選舉ニ於テ再ヒ賄賂ヲ行フキハ、此代理人ノ所爲ニツキテ無論責任アルヘキモノトス、又一千八百五十四年ノ腐敗行爲防遏條例ノ意義ノ區域内ニテ選舉ノ必須トナル解散、又ハ缺員ノ生セサルニ先チテ既ニ久シク候補者タルチ得ヘク、從ヒテ此人ハ實際選舉ノ起ルニ先チテ久シク代理人ノ行ヒタル汚行ニツキテハ其責ニ任セサルヘカラス、トナスコチハ一般ノコチナリトス

假令通則トシテ代理人ノ業務ハ、投票ノ終結ト共ニ終ルヘシトセラレ、從ヒテ候補者ハ選舉後ニ繼續命令ヲ示スヘキ物アルニ非サレハ、其代理人ノ行ヒタルモノニテ、其命令セサル汚行ニハ責任ナカルヘシト雖、然レ前回ノ選舉ニ於ケル候補者ト其代理人トノ間ノ聯絡ハ甚タ親密ナル者ニシ

テ、後回ノ選舉マテモ續キテ存スル者ナリ、トセリ、又代理人ノ業務ハ一人ノ代理人ノ謀反ニヨリテ決定セラルヘシ、代理人若シ反逆シテ他ノ派ト共ニ或汚行ヲ爲スコトヲ約シ其行跡候補者ニ判然スルキハ其業務ヲ罷免セラルヘシ

賄賂

腐敗行爲ヲ定義スル諸條例ノ意義内ニ於テ何人ヲ代理人ナリト考フヘキカテ前章ニ於テ考定シタルカ故ニ吾人ハ進ミテ腐敗行爲其物ヲ審査セント欲ス、賄賂ノ罪ハウヰクトリア十七年及十八年第一百〇二章第二節及第三節ニ於テ定義セラレ、且ツ一千八百八十三年腐敗行爲條例第三式第三部ニ於テ此條例ノ意義内ニ於テ腐敗行爲トナサレタリ、此罪科ヲ三項ニ分チテ考定スルテ簡便ナリトス、即チ一賄賂セラレタル人ニ賄賂トシテ申出サレ又ハ與ヘラレタル謝金ニ申出サレタル賄賂トナル報酬

賄賂セラレタル人

賄賂ニ申出サレ又ハ與ヘラレタル謝金

(一) 第一ニ賄賂ヲ受ケタル者ヲ成法内ニ持來ス爲ニ何人ハ賄賂ヲ受ケタル人ナリヤ之ニ答フルコト難カラス該條例ノ語中ニ賄賂ハ如何ナル投票者ニモ或ハ投票者ノ爲ニ如何ナル人ニモ又ハ如何ナル他人ニモ與ヘラレ得ヘシト詳言スレハ賄賂ヲ受ケタル人ハ何人ニテモ可ナリ選舉人タルコトアリ又ハ然ラサルコトアリトス
(二) 吾人ハ次ニ如何ナル謝金ハ賄賂中ニ及達スルヤ即換言スレハ賄賂ハ何ヨリ成ルヤノ一事ヲ考定スヘシ該條例ニ言フ所ニヨレハ腐敗ノ誘導ハ何ニテモ贈物タリ或ハ金錢ノ貸附タリ又ハ何ニテモ價貴キ報酬ナリト而シテ價貴キ報酬トハ諸事物ノ謂ニシテ蓋シ金錢ニテ計算シ得ヘキ動作又ハ業務ヲ謂フ判事アルトシテ「クーパー」對「スレード」事件ニ於テ裁判官渡ノ後左ノ如ク述ヘタリト余モ此說ヲ持ス裁判所ノ他人ハ之ニ同意スルモ、セサルモ關スル所ナシ金錢又ハ他ノ價貴キ報酬ト言ヘル語ハ金錢又ハ計算スヘキ他ノ價貴キ報酬ト解釋スヘシト故ニ一ノ場合ニ於テ執行官ノ

賄賂トナル報酬

監禁ヨリ投票人ヲ取り出スカ爲ニ拂ヒタル金錢ハ賄賂トセラレシコトアリ他ノ場合ニ於テ未來ニ於ケル食物ノ約束モ同前トセラレ又免テ符スル許可ヲ投票者ニ與ヘタルコトモ價貴キ報酬ト見做サレ耶蘇誕辰ノ頃ニ石炭ノ切符ノ贈與、又投票者ヲ投票所ニ行カシメ得ル爲ニ投票者ノ業ヲ爲ス人ヘノ拂金モ同視セラレシコトアリ、又謝金ハ斯ル贈與又ハ貸金ヲナスヘキ約束又ハ金錢或ハ價貴キ報酬ヲ得ヘキ申出シ又ハ約束或ハ之ヲ得ントスル努力ナルコトアリ、申出シハ之ヲ受クト拒ムトニ關セス職務、地位又ハ職業ヲ與ヘ又ハ得セシムルコトナリトス之ヲ得ルニ直接間接ヲ問ハス謝金ナリトス然レニ謝金ハ單一ノ申出シナルキハ判事モルリスハ「マルロウ」事件ニ於テ言ヒシ如ク裁判所ハ相手ニ反對ノ決斷ヲナスニ先チテ殊ニ明瞭ニセサル可ラサルコトハ其人ノ品性又ハ信用ニ關係スル者ニ申出シ又ハ會話アリテ之ニ何タル所爲モ隨伴セサル場合ニ於テハ、確乎タル申出シ又ハ會話ニ繼續シタル明白ナル所爲アル場合ニ比スレハ、一層強キ證據ヲ以テ證明セサルヘカラスト

(三) 第三ニ吾人ハ申出シタル賄賂トナル報酬ハ何ナリヤ之ヲ考定スヘシ成法中ノ語ハ報酬ノ種類ニヨリ選舉ノ前後ニ與ヘタル賄賂ニ隨ヒテ變更ス、選舉前ニ於テハ投票者ヲシテ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止スルカ爲ニ既ニ掲ケタル種類中ノ謝金ノ與ラレシキニ賄賂ハ行ハル、ナリ選舉後ニ於テハ投票者腐敗シテ投票シ又ハ投票スルコトヲ抑止シタルカ爲ニ斯ル謝金ノ與ヘラレシ時ノ罪科ヲ犯スモノナリ、然レニ通常該條例ノ第二節ニ關シテ選舉ニ關シ眞實ニ拂ヒタル成規ノ費用トシテ拂ヒタル又ハ拂フコトヲ約束シタル金錢ニ及達スヘカラサルコトセリ此章句ノ意義ニ關シ數多ノ議論ヲ生ジタリ
第一選舉前ノ賄賂ニツキテハ使賄者ハ法律ヲ犯サント企テサルヘカラサルカ又ハ假令使賄者ハ此所爲ニヨリテ法律ヲ犯スコト知ラスニ投票者ヲ誘導シト企ツルキハ罪科ハ完全ナルヘキヤ
第二使賄者ハ投票者ヲ誘導セント企テサルヘカラサルカ又ハ假令使賄者ハ罪科ノ傾向ヲ熟慮ヒス

「クローバ
レイド」ス
ニ於ル判
決ノ諸點

氏贈與ヲナサント企テ若クハ投票者ヲ實際誘導スルニ當ル所爲アルキハ罪科ハ完全ナルヘキヤ
 第三投票者ニ投票セシムト言ヘル句ハ畢竟投票スル黨派ニ關係ナク投票ヲ誘導スルヲ含有スル
 ヤ又ハ誘導ハ必ス黨派ノ性質ヲササルヘカラサルヤ
 第四選舉後ノ賄賂ニ關シ腐敗シテト言ヘル語ハ定義ノ一部ニシテ別ノ證據ヲ要スルカ又ハ前回ノ
 投票ニ付テ各贈與ヲ腐敗賄賂ナリト汚辱スルノミノ意義ナリヤ定義ノ一部ナルキハ前回ノ投票
 ニ付テ投票者ヘノ贈與ヲ腐敗ナリトスルニハ如何ナル附加證據ハ要セラルハ成法ハ此語ニテ選
 舉前ノ賄賂ニ於ケルヨリモ一層強キ證據ヲ要スル意義ナリヤ例ヘハ投票者ヲシテ投票セシメンカ
 爲ニ贈與ヲナシタル場合ニ於テハ罪科ヲ完全ニスルニ足ラスニ賄賂ノ場合ニ於テ投票者ノ投票シ
 タルニ付キテハ選舉前ノ意義ヲ證明セサルヘカラサルヤ
 第五契約ノ効驗トハ何ツ且ツ此効驗ハ候補者カ投票ニ關シテ箇條ヲ有セル契約ヲナシタリトモ果
 シテ選舉ノ必要費用ヲ正當ニ約束シ得ル意義ナリヤ
 斯ル數多ノ問題ハ一千八百五十八年上院ニ於テ判決セラレタル「クローバ」對「スレイド」事件ニ於
 テ判事ノ解釋ニヨリテ明瞭ニナリタリ此事件ニ於ケル爭論ノ要點ハ左ノ體裁ノ書翰ヲ以テウチク
 トリア十七年及ヒ十八年第一百〇二章第二節ノ意義内ノ賄賂ノ證據ナリヤ否ヤヲ決スルニ在リタリ
 ケンブリッジ選舉區「ライオン、ホーナル」選舉委員室ニテ
 一千八百五十四年八月十二日
 アル、カーター君
 拜啓市長ハ來ル水曜日ヲ指名日ニ木曜日ヲ投票日ト相定メ候ニ付貴下ニロルドメードストン
 及スレイド兩氏ノ爲ニケンブリッジニ報告相成候様願度且貴下ノ投票ヲ御記載相成度切ニ企
 望候也敬具

此點ニ於
テ無形法
律ヲ犯ス
企望

其傾向ニ
注意セス
シテ所爲

委員長チールス、ホール
 追テ貴下ノ鐵道費ハ相拂可申候
 鐵道費ニ關スル退テ書ハ手書ニテアリタリ投票ヲナシタル後カーターノ正當ノ旅費ハ「ハンテン
 クトン」ヨリ「ケンブリッジ」マテ往復分拂ハレタリ上院ハ此書翰ハ結果ニ於テ約束人ノ爲ニカータ
 ーノ投票ニヨリテ旅費ヲ拂フヘキ約束ナルヲ主張シ且ツ第二節末項ノ契約内ノモノニアラスト
 シタリ故ニ選舉ノ前後ニ賄賂證據ノ存セシヲ主張シタリ此判決ハ箇條ヲ掲ケサル約束ハ該條例
 内ニアリタル者ナリヤノ疑問ヲ公ニシタリ然レモ意外ニモ此合ニ評定官トシテ働キタル博識ノ
 判事等ハ此種ノ他ノ場合ニ於ケル如クウチクトリア十七年及ヒ十八年第一百〇二章第二節内ノ解釋
 中ノ者トシタリ
 今上ニ記シタル問題ヲ順次ニ取りテ吾人ハ「クローバ」對「スレイド」ノ事件ヨリ左ノ事ヲ發見ス(一)
 賄賂ノ罪ハ法律ヲ犯ス意志ナクシテ全備シ得ルヤノ問題ハ明カニ定マリタリ此主意ニ於テパ
 ン、チヤンチル氏曰ク被告ハ旅費ノモノ拂ハ正當ナリト正シク信シテ働キタルコトヲ余ハ疑ハス
 然レトモ問題ハ被告ハ正當ナリト考ヘ得タル事ニ非スシテ被告カ爲セシ事ニアリトス而シテ被告
 カ爲セシ事ハ成法ニ反シタル罪ナリシ事トス、ト、之ニ等シク又ロルド、ウエンスレー曰ク被告ハ正
 當ニ働キタリ或ハ反シテ働キタリト信セシトモコレハ此目的ニ關係セス、被告ハチンダルノ説ヲ
 全ク根據トシテ斯ノ如ク信シ爲セシ事ト余ハ想像ス、被告ハ法律ヲ犯スヘキ意志ニツキテ全ク無
 罪ナリシコトヲ余ハ疑ハス、然レモ被告ハ其覺書ヲ手控ニ附記スヘキコト命シ且ツ其手控ヲ被告ノ
 命令ニテ投票者ヘ送リシキハ被告ハ成法ヲ犯シテ働キタルナリト
 第二、罪ヲ全備スルニ投票者ヲ誘導スル傾向アル所爲ヲ爲スヘキ意志ハ斯ル傾向其物ヲ熟考シタ
 ルコト無クシテ全備スヘシヤノ問題ハ「クローバ」對「スレイド」事件ニ於テ肯定シタルニ非ス又非

ヲナスベ
キ意志

定シタルニ非ス判事ハ被告ハ其所爲ノ自然ノ結果ヲ熟考セシ事ニ一致シタルカ如シ、コレハ常ニ
反證ノ缺乏ニ生スル所ノ推測ナリト然レモ「ラウンセストン」事件ヨリ投票者ヲ誘導スル眞個ノ
意志ノ存在ヲ證明スルノ必要トナリ而シテ投票者ヲ誘導セントシタル所爲ヲ爲シタルコトヲ證明ス
ルコトノミハ十全ナラズトスルカ如シ其場合ニ於テ選舉ノ前日被告自身ハ(其所有地ニ兎テ保存ス
ルコトニツキテ生シタル或惡シキ感情ニ屬シテ)公會ニ於テ其借地諸人(其多分ハ投票者ナリ)ニ其
所好ノ時ト方法トニテ兎テ屠ルヘキ許可ヲ與ヘシコト證明セラレタリ判事メロルハ此選舉ヲ無効ナ
リト説明シテ曰ク此選舉全部ノ確定ハ投票前ノ會合ニ於テ正シク被告ノ爲シタル許可即チ説明ハ
條例ノ意義内ノ腐敗行爲ニ當リシヤ否ヤノ問題ニ歸スヘシ余ハ其意義ニ於ケル事ハ當時將ニ起ラ
ントスル選舉ヲ或方法ニテ左右スル目的ニテ會合シタルコトヲ以テ足レリトスト且ツ「ウヰソンド
ル」事件ニ於テ「ブラムウエルヒ」ハ人カ所作スル意志ニ關シテ左ノ如ク述ヘタリ人ハ一事ヲ爲ス
爲ニ正當ノ發意ヲ有スルキハ假令之ニ加ヘテ只單一ニ立ツキ不正當ナルヘキ一ノ發意ヲ有スルト
モ尙ホ害ナシト且ツ單一ナルキ不正當ナルヘキ發意ノ存在スルニヨリテ正當ニ所作スヘキコト
避クルニ及ハスト

特別ノ一
方ニ投票
スル誘導

第三、投票者ニ投票セシム云々ノ一句ハ投票者ヲ必ス特別ノ一方ニ投票セシムル意義ナリヤノ問
題ハ「クーパー」對「スレイド」事件ニ於テ假令此點ヲ決スルニ必要ナラサルモ肯定シテ答ヘラレタ
リ即判事ハ爭論ニ於ケル約束ハ投票者ヲ被告ノ爲ニ與フル約束ニテ爲サレタルコトニ一致シタリ之ニ
ツキテ「バロン、チャンテル」曰ク投票者ニ其旅費ヲ拂フヘキ約束ハ正當ナリト假定セヨ、一ノ約束ヲ
其書翰中ノ如キモノト假定セヨ此約束ノ所爲ハ若シ投票者ニシテ全ク投票セサリシカ又ハ被告ニ
反シテ投票シタランニハ此約束ヲ維持セントモシカト、余ハ問ハシ、余カ意ニ於テハ斯ル決斷ニ
到着スルコト出來サルナリ然レモ斯ル決斷ハ若シ拂フヘキ約束アリテ此約束ハ投票者カ如何様ニ投

腐敗シテ

票ストモ之ニ關セス絶對無係累ノ約束ナリト思考セハ止ムヲ得サル決斷ナリト余ハ考フト、而シ
テ判事ホアイトマンハ之ニ加ヘテ曰ク條例ニ正當ノ解釋ヲ下セハ余ハ了解ス、賄賂ノ罪ヲ組織セ
ンニ約束ハ約束スル人ヲシテ一ノ特別ナル候補者ニ投票セシメサルヘカラサル意義ナリト解セサ
ルヘカラスト

第四腐敗シテト言ヘル語ヲ投票ノ後ニ賄賂ノ種類ニ附スル効驗ハ「クーパー」對「スレイド」事件ニ
於テ左ノ如ク記ルサレタリ判事コルレリッヂ曰ク一ノ行爲ヲ此節ニアル此ノ部内ニ持チ來サンニ
ハ其ノ行爲ハ腐敗シテ爲サレサルヘカラス投票者ヲ爲シタリ又ハ之レヲ抑止シタルノミノ行爲ハ十
分ナラスト而シテ「ロルド、クランウエル」曰ク投票後ノ拂ニ關シテ腐敗シテト曰ヘル語ハ條例ニ用
ヒラレタル如ク之ヲ禁スル爲ニ成法ヲ發布シタル所爲ヲ犯シタル拂ニシテ他ノ意義ヲ附スルコト能
ハスト「ブッラドホルド」事件ニ於テ此語ノ効驗ニツキテ「バロン、マルチン」ノ説ハ左ノ如シ此節ハ投
票前ニ爲シタル拂ト投票後ニ爲シタル拂トノ間ノ區域ヲ畫レリ、其節ニ言ヘリ、汝選舉前ニ投票ノ
爲ニ金錢ヲ人ニ與フルキハ、是レ事實未定ノ賄賂ナリ然レモ人カ投票シタル後ニ金錢ヲ與フルキ
ハ是レ腐敗シテ爲シタルコトヲ、汝ハ示サ、ルヘカラス、腐敗シテト言ヘル語ノ正當ノ意義ハ何ソ、
惡意ヲ以テ爲シタル事ノ意義ニ外ナラス、且ツ其所作ニ伴フ惡意アルニ非サレハ腐敗シテ行ハス
故ニ腐敗シテト言ヘル語ハ惡事ヲ爲スコトヲ知リ且ツ惡シサ目的ヲ以テ之ヲ行フコトヲ知レル人カ行
フ所爲ノ意義ナリト

第五ウヰクトリア十七年及十八年第一百〇二章第一節末項ノ意義ニツキ「コンウヰソントリー」事件ニ
於ケル裁判ニ於テ判事ウヰンセントカ分明ニ解キタルコト左ノ如シ、コレハ候補者ノ費用ニノミ關
シテ何タル他人ノ費用ニモ關セス、投票者ノ費用ニ關セス、投票者ハ投票シ、又ハ投票ヲ抑止スル
約束ニテ、投票者ノ費用ヲ拂フキハ疑フヘカラサル賄賂ナリト、然レモ「クーパー」對「スレイド」ニ

於テワトソン、ビーノ説ニヨレハ此條項ハ、候補者ハ選舉前ニ投票者ノ好意ヲ保持スルヲメ、換言スレハ投票者ニ投票セシメンカ爲ニ選舉ニ於テ正當ニ費スヘキ費用ヲ拂ヒタル或ハ拂フヘキヲテ約束シタル場合ヲ除却スヘキ意志ナリト又此條項ハ左ノ如ク解説スヘシト、プラムウエル、ビーハ述ヘタリ、投票者ニ投票セシメンカ爲ニ金錢等ヲ約束スル各人ハ賄賂ニツキテ有罪タルヘシ但シ此成法ハ選舉ニツキ眞實費シタル費用ノ爲ニ拂ヒタル又ハ拂フヲ約束シタル金錢ニ及達セサルヘシ且ツ此費用ハ此禁止ニ非サル他ノ主意ニテ不正當ナラサル者タルヘシト

「クーバー」對「スレド」事件ノ場合ハ、拂ハ投票ノ性質ニ影響スル如キ弊害ヲ生スヘキ傾向アルニ非サレハ總テ無約束ノ費用ヲ此成法内ニ入ル、者ト謂フ能ハス故ニ政黨若クハ宗教ノ會ニ記名スルコト又ハ特別ノ候補者ノ費用若クハ失費多キ病院ノ費用ヲ消却スルカ爲ニ設ケタル資本又ハ候補者ノ爲ニモセヨ單ニ慈善ノ爲ニ金錢ヲ贈與スルコト、自由人ノ加入ニ拂フコト、選舉ニ勢力ヲ得ノカ爲ニ都會ニ金錢ヲ浪費スルコト、手先ニ過剩ニ拂フコト、又ハ實際下等賃ヲ拂フハ投票者ニ上等車賃ヲ與フルコトハウヰクトリア十七年及十八年ノ第百〇二章第二節ノ意義内ノ賄賂ナリトハ爲サ、ルナリ尙又善良ニ親切ナル所爲ヲ抑遏セシメハ立法官ノ意志ニ非ストス例ヘハ立法官ハ傭主ハ傭人ニ對シテ寛大ナル所作ヲ施スモ之ヲ抑遏セサルナリ傭主ハ其使役人ニ對シテ汝等明日休日ヲ欲セハ汝等ノ人種ノ異同ニ關セズ當日ノ賃錢ヲ失ハサルヘシト言フ是レ賄賂ニ非ルヘシ然レモ立法官カ禁セント欲スルモノハ一個人ノ投票者ヲ誘惑スル特別ノ目的ヲ以テナシタル所爲ニアリ故ニ職人ニ、投票ニ行キテ損者トナラサル約束即チ申出シハ(例ヘハ職人ハ行キテ特別ナル一人ヲ投票スルコトハ其日ノ業ヲ失ハスシテ賃錢ヲ得ヘシ) 條例ノ意義内ニ入リテ賄賂及腐敗行爲ナリ眞實ニシテ偶然ノ飲食ハ選舉ノ事業ヲ行フ人ニ供セラル、モ上記ノ主義ニテ正當ト見做サレタリ復タ蘇格蘭士大學ニ於テ所得稅或ハ發記料ノ拂ハ若シ偶然ニ出ルキハ成法内ニ非ストス凡ソ稅ヲ拂フ

隱蔽拂

ヘキ者ノ知得ナク第三者ヨリ税金ヲ拂フコトハ選舉人名簿ニ記入ヲ許スヘキ拂ニアラスト決シタリ
 ロルド、デマンハ此件ヲ決スルコトニ於テ斯ル拂ハ恐ルヘキ賄賂ノ方便トナルヘキコト告知スル
 機會ニ會ヒタリ大貌列頓ニ於テ當今何人モ稅ノ未納者ハ投票人トシテ登錄スルヲ得ス且ツ投票人トシテ登錄セシメ選舉ニ於テ投票セシムル目的ヲ以テ納稅者ノ爲ニ直接又ハ間接ニ腐敗シテ稅ヲ拂ヒタル何人ニテモ(及投票人ニ投票セシメ若クハ抑止セシムル目的ヲ以テ直接又ハ間接ニ投票人ノ爲ニ稅ヲ拂ヒタル何タル候補者又ハ他人ニテモ) 賄賂ノ有罪タルヘシ且ツ何人ニテモ自己ノ爲ニ秘密ヲ以テ斯ル拂ヒテ爲サシメタル者モ亦賄賂ノ有罪タルヘシ故ニ他人ノ稅ヲ拂フ者ヲ此成法ノ刑内ニ持來サンニハ腐敗シテ此拂ヲ爲シタルコトヲ明ニ證明セサルヘカラス且ツ一ノ候補者ヲシテ其代理人ヲ用ヒテ他人ノ稅ノ腐敗ノ拂ニ屬スル責任アラシメンカ爲メニ候補者ハ斯ル腐敗ノ拂ヲ命シタルコトヲ證明セサルヘカラス且ツ人ヲシテ蘇格蘭士大學ノ評議會ノ議員ニ登錄セシメ之ニヨリテ將來ノ選舉ニ於テ其投票ヲ得ル目的ヲ以テ直接又ハ間接ニ手數料ヲ腐敗シテ拂ヒタル者及人ヲシテ投票セシメ若クハ投票ヲ抑止セシムル目的ヲ以テ直接又ハ間接ニ人ノ爲ニ斯ル手數料ヲ拂ヒタル候補者若クハ他人ハ賄賂ノ有罪タルヘシ且ツ自己ノ爲ニ秘密ヲ以テ此節ニ記載シタル拂ヲ爲サシメタル者モ亦賄賂ノ有罪タルヘシ

投票者ニ對シ若クハ投票者ノ爲ニスル金錢ノ拂隱蔽ニ屬スルキハ明ニ賄賂ナリトス故ニ投票者ヲナテ監禁ヲ免レシメンカ爲ニ投票者ノ拂フヘキ負債ヲ執行官ニ拂フコトハ賄賂ト見做サレタリ同一様ニ數回ノ選舉ニ投票者ヲ看守者トシテ用フル慣行アリテ此慣行ハ數回法官ノ批議非難ヲ受ケタリ、當今ハ假令投票者ヲ使用シテ賃銀ヲ拂フノミニ事實ハ賄賂ニアラスト雖(投票者ヲシテ投票ニ不適當ナラシムル也) 此使役ニ隱蔽若クハ約束アルキハ明カニ賄賂ナリトス此ヲ以テ又自由人ハ拂ノ時ニ投票者ニ非ス、加入ノ全備スルマテ投票人ト成ラサルカ故ニ自由人加入ノ爲ニ拂ハル

勢力ノ買入

ハ投票人ヲ投票セシメ若クハ之ヲ抑止モシムル効力アリト言フヲ得ルヤ否ヤ屢論議セラレタリ、然レモ此種ノ各場合ニ於テ加入人ノ選舉權執行ニ關シ苦情ナカラシメンコトニ注意セサルヘカラス、公共家屋ノ夥多ヲ借入ル、業ハ表面委員室トナスモ實際ハ之ニヨリテ公衆ノ投票ヲ得ンカ爲ナルニヨリ近來ノ訴訟ニ於テ隱蔽ノ拂ト見做サレ選舉ヲ無効ニスルコ足ルモノトセラレタリ

ウ#クトリア十七年及十八年第二百〇二章第二節第三項ニヨリ候補者ノ復命ヲ得若クハ投票人ノ投票ヲ得ンカ爲ニ謝金ノ贈與ヲ以テ人ヲ誘導スルコトハ賄賂トス此項ハ近來ノ選舉事件ニ於テ甚々熱關ノ議論ト判斷トヲ要スル主意トス之ニ基キタル事實ト議論トハ事件ノ報告中ニ十分ニ説明セラレテ爰ニ冗長ニ演フルヲ要セサルニヨリ左ノ事ヲ以テ足レリトスヘシ此事件ニ於ケル要點ハ拂ヲ此項内ニ持來スカ爲ニ勢力ノ目的ヲ以テ行ハレタルコトヲ示サ、ルヘカラス詳言スレハ選舉ニ於テ或人ノ勢力若クハ其面目ヲ貸スコト爲ニ或人ヘ拂ヲナシタルコトヲ示サ、ルヘカラス博識ノ判事曰ク同盟トナリテ立ツヘキ人ヲ連レ出スコトハ一ノ候補者ノ爲ニ此項内ノ罪ニアラス、候補者自身ハ金主且ツ同黨人ニシテ其黨ノ利益ヲ進メンカ爲ニ共ニ立ツ所ノ人ヲ得ント欲シテ、自身及斯ノ如キ見込ヲ以テ出サントスル他ノ候補者ノ選舉ノ正當費ヲ拂フコトヲ惜マス其黨ニ盡スノ意志ヲ以テ自家ノ勢力ヲ買ハスシテ他ノ候補者ヲ出スコトハウ#クトリア十七年及十八年第二百〇二章第二節第三項内ニ陷ラス、トスト

報告ヲ得ル承諾

ウ#クトリア十七年及十八年第二百〇二章第二節第四項ニヨリ褒賞又ハ誘導ヲ以テ復命又ハ投票ヲ得ルコト若クハ得ンコトヲ約束シ或ハ得ンコトヲ勉ムルコトハ賄賂トス此場合ニ於テ注意スヘキ差異ハ前諸項ニ於テハ罪科一人ニ限ラレシ此項ニ於テハ此人ヲシテ復命又ハ投票ヲ得ヒシメンカ爲ニ其實ニ任スヘキ腐敗者アラサルヘカラサルニ在リ

ウ#クトリア十七年及十八年第二百〇二章第二節第五項ニ掲ケラレタル賄賂ノ種類ハ左ノ如クニ行

選舉ニ於

ハ既往又ハ將來ノ賄賂トシテ金錢ヲ給スルコト

ハル第一金錢ヲ選舉ニ於テ賄賂ニ費サシムル目的ヲ以テ他人ノ使用ノ爲ニ金錢ヲ前渡ニシ若クハ拂ヒ又ハ拂ハシムル者ニヨリテ行ハレ第二ニ選舉ニ於テ賄賂ニ全部又ハ一部ヲ費シタル金錢ノ拂戻シニ於テ他人ヘ金錢ヲ知リツ、拂ヒ若クハ拂ハシムル者ニヨリテ行ハル、モノトス此二個ノ罪ハ選舉ニ於ケル賄賂ニ限ルコトヲ注意スヘシ兩者共ニ特別ノ投票者ニ關スルコトヲ結局賄賂ニ關ス而シテ兩者共ニ腐敗ノ意志ハ示サレサルヘカラス故ニ切迫スル選舉ノ入費トシテ正當ニ費シ得ヘキ金額内ノ金錢ヲ貯ヘ置ク何人ニテモ斯ル選舉ニ於テ賄賂ノ方ニ捐ツヘキ意志ノ證據ヲ出サ

選舉後ノ賄賂

ウ#クトリア十七年及十八年第二百〇二章第三節二項ニ於テ選舉後ニ行ヒタル賄賂ヲ掲載セリ此種類ノ賄賂ノ選舉前ノ賄賂ニ違フ所ハ賄賂ヲ受クルモノ必スシモ投票者ナラサルニアリ賄賂ハ金錢若クハ價貴キ報酬ノ實際ノ領收ニ限リ而シテ貸金、官職、地位又ハ職業ヲ明ニ含有セストス賄賂ノ報酬ハ賄賂ヲ受ケタル人自己ノ投票又ハ他人ノ投票ニ關スヘシ近來ノ事件ニ於テ此成法ノ意義ヲ審査シテ判事ルツシハ投票シタル褒賞トシテ選舉後ニ金錢ヲ贈與スルトノ間ニ有形ノ差異アリセリ此博識判事曰ク選舉後ニ響應スルト選舉後ニ金錢ノ褒賞ヲ贈與スルトノ間ニ有形ノ差異アリ選舉後ニ單ニ響應スルコトハ無罪ナリ之ヲ腐敗行爲トナサンニハ腐敗シテ爲シタルコトヲ示サ、ルヘカラス然レモ投票シタルカ爲ニ褒賞トシテ金錢ノ拂ハ其所爲ニ於テ腐敗セリ此レ投票人ノ獨立ヲ破壊スルモノニシテ其餘カハ關係ノ諸人ノ道義ヲ下スモノナリト而シテ同氏ハ進ミテウ#クトリア五年及六年第二百〇二章第廿節ノ廢止條例中ニ斯ル贈與ハ賄賂ナリシコトヲ示シウ#クトリア十七年及十八年ノ百〇二章ノ條例發布セラレシトハ往時ニアリシヨリ尙一層嚴峻ナラシメタルニヨリ斯ル贈與ハ尙腐敗行爲ナルコト疑ナキコトヲ示シタリ

選舉前幾

理論上ニテハ選舉前如何ニ久シク賄賂ハ行ハル、モ關係ナシ詳言スレハ選舉前十年ナリモ又ハ十

千入シク
賄賂ハ起
リ得ルカ

現
定義
ノ
義

受
テ
受
ク
ル
人

於
ケル
謝
金

報
酬
ノ
義

時間ナリトモ賄賂ノ贈與ハ等シク賄賂ナリトス然レモ實際ニ於テ著大ナル差異アリ何トナレハ賄賂ノ効驗ハ選舉ノ時ニ繼續シテ勢力アレハナリ且ツ條例ノ意義内ニ於テ若シ人アリ選舉ニ於テ投票センカ爲ニ賄賂ヲ受ケテ選舉ノ起ルニ先チテ死亡センカ又ハ賄賂授受ノ後使賄賂者被賄賂者共ニ之ヲ悔イテ選舉ノ起ラサルニ賄賂ヲ返還シタリトセハ賄賂ナリト見做スヘカラサルカ如シ

賄賂

一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例ノ第一節ニ含有セル賄賂ノ定義ハウキトリア十七年及十八年
第百〇二章第四節中ニ含有セルモノニ異ナラス但シ新令ハ此罪科ヲ何人ニモ及ホシ廢セラレタル
舊節ニ於テハ之ヲ選舉ニ於ケル一ノ候補者ニ限リシヲ除クトキハ實ニ同一ナリ故ニウキトリ
ア十七年及十八年第百〇二章第四節ニツキテ判決セラレタル一ノ專ラ現今ノ成法ニ適用スヘシ
賄賂セラレ得ル人ニツキテ之ヲ説明スル語ハ賄賂ヲ得ル人ヲ説明スル語ノ如ク無限ナル一ニ注意
スヘシ

賄賂ニ於ケル謝金トハ何ニテモ食物、飲料、饗應又ハ食料ヲ附與シ若クハ供備スル費用ノ全部又ハ
一部ヲ附與シ又ハ供備シ若クハ拂フヲナリト定義セラレタリ

賄賂タル報酬ヲ説明スル語ハ賄賂ノ定義ニ於テ用ヒラレタル語ト稍異ナル所アリ即チ食物、飲料等
ハ候補者ヨリ選舉前又ハ選舉中若クハ選舉後ニ腐敗シテ與ヘラルト説明ス故ニ一千八百八十三年
ノ腐敗行爲條例ノ第一節ニ背キテ罪ヲ犯シタル一ノ證明センニハ賄賂ハ腐敗シテアリシヲ示サ
ルヘカラス且ツ選舉ノ前又ハ後ニ起リシヲ示サ、ルヘカラス「クローバー」對「スレード」事件ニ
於テ高等法院ノ說ニ此節ハ唯投票者ヲ腐敗シテ投票セシムル目的ヲ以テ食物、飲料等ヲ腐敗シテ
贈與スルヲ禁スルノミニテ眞實偶然ニ斯ル食物等ヲ與フルヲ禁ヘスト、腐敗シテト言ヘル語
ハ全節ヲ管理シテウキトリア十七年及十八年第百〇二章第二節ニ於ケルカ如ク爰ニハ惡意ニ、

總テノ不
當勢力ニ
關スル習

不當ノ勢力

不道義ニ、若クハ不正直ニト言フ意義アルコトアラス唯立法者カ明ニ禁セント欲スル事ヲナスノ目
的及意志ノ意志ナリトス故ニ食物又ハ飲料ノ與ヘラレタル一ヲ示スヘキ證據アル總テノ場合ニ於
テ此證據ニヨリテ腐敗ノ意志發見セラル、ヤノ一事ハ法官ニ取リテ事實ノ議論ナリトスト、賄賂
ハ假令與ヘタル飲食極メテ單一ノ性質ニテ珈琲ノ一盃、麵包及乾酪ノ一片ノ如キモノナリモ腐敗
賄賂ナルコトアルヘシ其故ハ飢餓ニ類スル人斯ル朝餐ノ贈與ニ預テハ富貴ノ世ニ王公ノ贈與ヲ得タ
ルニ異ナルコト無レハナリ賄賂ハ選舉後ニ起ルモハ選舉ニ先ツモノト結合シテ前者ヲ完備スル者タ
ラサルヘカラス且ツ投票ノ未ダ投票者ノ權力内ニ在リシト投票者ヲ誘導シタル者ト算定セサルヘ
カラス何タル豫知ノ概念モナキニ偶然與ヘラレタル眞ノ喜悅ハ既往ノ選舉ヲ微弱ナラシムル如キ
所置ニ非ス但シ數多ノ投票者ヲシテ一ノ候補者ニ附從セシメテ其將來ノ贊助ヲ得ント企ツルモ
却テ將來ノ選舉ヲ危殆ナラシムルコトナキニ非ストス、腐敗ノ意志發見セラレシテ食物及飲料ハ
稍贅澤ニ涉ルモ指名日又ハ投票日ニ與ヘラル、モ投票ヲ得ンカ爲ナラス眞實正直ニ與ヘラル、モ
ハ其カ爲ニ選舉ニ影響セサルヘシ、判事ブラックバルン曰ク候補者ノ爲ニ食物又ハ飲料ノ方法ニ
テ或物ヲ與フルコトハ選舉ニ不幸ナリトノ說ノ行ハル、ヲ發見セリ是說ハ安全ノ說ニテ候補者ノ保
護機關トナルヘシト雖モ余ハ此法ヲ十分擴ク定ムル能ハス然レモ余ハ言フコト得、候補者又ハ代
理人ハ食物若クハ飲料ヲ與フルコト到リテハ何ソノ愚ニシテ不注意ナルヤト、何トナレハ斯ル事ヲナ
ス意志ハ何ソノ問題トナリテ法官ハ其意志投票者ヲ誘導スルニ在ルコト發見スルモ却テ選舉
ヲ空クスヘケレハナリト

國會議員選舉條例ニ關シ審査シタル請願中ノ一ニ於テマルチン、ビト曰ク國家ノ普通法ヲ以テ賄
賂、不當ノ勢力及強迫ノ選舉ヲ腐敗スルコトハ舊來是認セラレタリ故ニ一都會ニ於テ賄賂ノ手廣ク

成立セシテ證明セラレテ何人モ何處ヨリ出タリシヤ之ヲ告クルコト能ハサル不知不識ノ方角ヨリ來リシト雖モ人民ハ一般ニ彼是ノ區別ナク賄賂セラレシコト證明セラレ或ハ故意ニ投票者ヲ誘導スル目的ヲ以テ諸方ニテ響應シ多クノ家ハ公然開カレテ人民ハ金錢ヲ拂ハスシテ飲ミ得ルコト證明セラル、キハ習慣法ニヨリテ斯ル選舉ハ無効タルヘシ其故ハ選舉ハ法律ノ主義ニ相反シテ行ハルヘケレハナリト、又選舉ハ一般恐嚇ノ爲ニ無効トセラル、コトヲ定メタリ然レモ此主意ニテ選舉ハ無効トセラル、ニ先チテ存在セシ恐嚇ハ甚タ廣大ニシテ選舉ハ自由ナラサリシコト證明セサルヘカラス僅少ノ人カ兇徒ヨリ受ケタル暴動ノ理由ニテ投票スルコトヲ妨害セラレシ丈ケノ單一ナル證憑ハ此事ノ充分ナル證憑ニアラサルヘシ然レモ恐嚇ハ廣大ナル性質ニテ選舉ノ結果ハ恐嚇ニ影響セラレ得タルニ相違ナキコト證明スルキハ充分ナリト又恐嚇ハ(幾分カ著大ナル境界迄)被告ノ贊助者ニヨリテ生セラレシコト證明セサルヘカラス何トナレハ選舉ヲ妨止シタル騷擾ハ全然ト云ハサルモ重モニ成効ナキ候補者(此候補者ハ請願人タルト否トヲ問ハス)ノ贊助人ノ所爲ニ歸スルコト明ナルキハ此主意ニテ選舉ヲ無効トセシコト不當ナルカ如シ若シ斯ノ如クナリトセハ請願人ハ實ニ自己ノ惡行ニテ利益ヲ收ムヘケレハナリ

然レモ選舉人ニ影響スル總テノ勢力ハ必スシモ不當ノ勢力ニアラサルコト記憶セサルヘカラス判事ウエンス曰ク人ノ勢力ヲ有シテ故意ニ之ヲ抑制シタル單一ナル事實ハ獨リ其勢力ヲ不當ニ行フ證憑ニアラスト又曰ク法律ハ勢力ヲ打破スル能ハス法律カ所置シ得ル所ノモノハ勢力中ノ弊害ノミ勢力ハ弊害ナルモノト謂フヲ得ス何トナレハ勢力ハ存在シテ働作スレハナリト、之ニ等シク亦宗教ノ勢力ニ關シテ正當ノ勢力ヲ行フコトハ一派ノ僧侶ニ對シテ決シテ不當ト見做スヘカラス而シテ選舉ノ無効ト見做サレタルコトハ宗教ノ恐嚇ニ依頼シタル事明ナル時ノミナリト又投票日ノ騷擾ニ關シテ惡漢カ雇ハレタル(是ハ甚シク非難スヘキ事ナレモ)騷擾起リシ事ヲ證明スルコトハ選舉

ヲ無効ナラシムルニ足ラス然レモ此騷擾ハ尋常ノ道理力アル神經ヲ有スル人ヲ抑止シテ投票場ニ行カシメサルカ如キ境界ニ到リシコト證明セサルヘカラス時トシテ投票ノ企望ハ實際恐嚇トナルヘキ方法ニ到ルコトアリ「リックフ#ールド」事件ニ於テ有名ナル政黨カ投票所ノ近隣ニ終日待チ設ケテ投票ニ入り來ル投票人ニ黨員カ看守スルコトヲ見知ラシメタル事實ハ正當ノ投票企望外ノ事ト見做サレタリ假令腐敗行爲條例第五節ニ對シテ確然タル犯罪ナラサリシト雖モ然レモ甚タ非難スヘキ事ナリトス

一千八百八十三年ノ腐敗行爲條例第二節ニヨリテ不當勢力ノ定義明ニナリタリト云フヘシ此節ニヨレハ暴動ヲナスコト、若クハ世俗又ハ宗教ノ禍害ヲ却カスコト、詐欺ノ術ニ依頼スルコト、投票人ノ自由ヲ抑遏シ、強迫シ、若クハ恐嚇シテ投票セシムルコト、又ハ投票者ノ自由心ニ反シテ投票ヲ抑止スルコトヲ禁セリ此節ハ如何ナル事情ニ於テモ實際身體ニ暴行ヲ加フル如ク明ニ不當不正ナル所爲ニテ損失又ハ損害ヲ蒙ラスルコト又ハ却カスコトヲ禁スルノミナラス又人ノ投票ヲ誘導スル目的ヲ以テ爲サ、ル間ハ爲スヘキ充分ノ權利ヲ有スル所爲ニ適用スルコト判然セリ例ヘハ借地人年々地主ノ土地ヲ保有スル場合ニ地主ハ何レノ年ノ終ニテモ立去ラシムル告知ヲ借地人ニ與フヘキ充分ナル權利ヲ有ス然レモ若シ地主ハ借地人ノ投票ニツキテ借地人ヲ退出スルコトヲ却カシ又退出スルハ條例ノ意義内ニ於テ損害若クハ損失ヲ蒙ラシムルコトトス、又人ノ僕ヲ使役シ僕ハ引續キテ使役セラル、場合ニ於テ主人ハ僕ニ適當ナル告知ヲナシテ意ノマ、ニ暇ヲ出シ得ヘシ主人ハ斯クシテ邪曲ヲ行ヒタルニ非ズ然レモ主人ハ投票ニツキテ投票者ヲ強逼スル目的ヲ以テ之ヲナスキハ成法ハ之ヲ以テ損害ヲ蒙ラシメタリトノ罰ニ處スヘシ僧侶ハ禮拜堂ノ持主ノ見込ニ從ヒテ投票セサルキハ持主ハ之ヲ貸シ渡サ、ルヘシト却カスコトモ亦然リトス詐欺ノ企ニテ此條例ニ牴觸スルコトニツキテ人ヲ誘導シテ婚姻セシメ其人ヲ欺キテ投票セシムルコトハ假令互ニ婚姻ニツキテ投票ノ意向ハ法律ニテ認めサ

蒙ラシメタル又ハ切カシタルハ實體ナルハヘク不明瞭ナルヘカラス

損失ニハ特別ノ人ヲ指名セサルヘカラス
考劫シハ熱ナラシムルハ

別ノ人ヲカラス
切シノ効驗ハ繼續セサルヘカラス

兵卒巡査僧侶及ヒ貴族ノ不當勢力

ルカ如シト雖雙方ノ間ニ貴重ナル約束タルノミニテ此節内ノ罪科ナリトス投票條例ノ發布已來審判セラレタル第一ノ訴訟ニ於テ一ノ特別ナル候補者ノ名ニ對シテ符號ヲ有セル投票用紙アリテ此投票用紙ノ上ニ何タル投票人モ此投票用紙ノ符號ニ反シ其投票用紙ニ符號ヲ附スルモノハ無効タルヘシト記シタル投票用紙アリタリ此事件ヲ審判シタル判事ブラックバルン曰ク投票人ヲシテ條例ノ意義内ノ方法ニテ投票スルヲ妨害スヘキ種類ノ詐欺ノ企アリト認ム故ニ斯ル多クノ投票紙ハ記載セル結果ヲ生センコト企テタリト決斷スルキハ條例ニ牴觸シタリト余ハ言フヘシト「ダウ」ノ事件ニ於テ判事フツゲラルトカ主張シタル説ハ選舉前ニ公然ト各投票人カ投票セシ狀ヲ明知スル方法ヲ發明シタリト云フハ投票條例ヲ以テ戯ナリトナスモノニシテ詐欺ノ企ナリト然レモ判事バーリーハ此説ニ同意セザリキ

然レモ事件ヲ此節内ニ持チ來ス爲ニ蒙ラシタル又ハ切カシタル損失ハ實體ノ性質ナルコト示サ、ルヘカラス曖昧ナル損失ノミニテハ必ス充分ナラサルヘシ故ニ時々一商店ヲ訪ヒ商人ニ主顧ヲ周旋スル習慣ノ人アリ主顧ヲ取去リテ他ニ行クヘシト切カスル此節ノ意義ニテ損失又ハ損害ナルヘキヤ此方法ニテ蒙ラセシト發言シタル損失ハ商人ノ商業上好意ノ賣價ニ嚴シク影響スル如キ境界ニ到ラハ損失タルヘシ然ラスハ損失タラサルヘシ斯ノ如キ事件ハ程度ノ多少厚薄ニヨリテ斟酌セサルヘカラス
恐嚇ハ一人又ハ特別數人ヲ指名シテ示サ、ルヘカラス然ラサルキハ腐敗行爲條例ノ意義内ノ恐嚇ナラサルヘシ但シ一般恐嚇ノ下ニ入ルヘシ
損失ハ蒙ラセシトスル切シノミニシテ實際蒙ラサルキハ切シハ嚴シク且ツ熱慮シタルモノニシテ投票ニ影響セシメントシタリヤ又ハ憤怒ノ言辭ノミニシテ何事ヲモ意義セザリシヤノ疑問ハ常ニ起ルナルヘシ

其他切シノ總テノ場合ニ於テ其効驗ハ引續キテ選舉ノ時ニ活潑ナリシコトヲ證明セサルヘカラス故ニ候補者ハ一選舉ノ後其選舉ニ於テ候補者ニ反シテ投票シタル總テノ借地人ヨリ地所ヲ取返シテ未來ノ選舉ニ於テモ同様ナルヘシト續キテ切カス場合ニハ條例ノ意義内ニテ不當ニ勢力ヲ施シタルカ爲ニ當選セサルニ先チテ前回ノ選舉後直ニ爲シタル切シノ効驗ハ(詳言スレハ訴訟事件ノ起リシヨリ六年前ニ)投票者カ投票セシ時ニ於テ投票者ノ心裡ニ實際活動シタルコトヲ證明セサルヘカラス

不當ノ勢力ニツキテ吾人ノ解説ヲ終ルニ臨ミテ注意スヘキコトアリ選舉ノ自由ニ干渉スルヲ防カンカ爲ニ兵卒ハ投票ヲ行フ日ニ多數現出スルコトヲ許可セサルコト是レナリ其他政府ノ數種ノ官吏ハ選舉ノ自由ニ干渉スルコト殊ニ重科ヲ以テ禁止セリ即チゾーヂ第四世ノ十年第四十四章第十八節又ハウヰクトリア二十三年及二十四年第五百三十五章第五節ニヨリテ任命セラレタル裁判官及警部ノ外地方巡査、市巡査、愛蘭土巡査及蘇格蘭土巡査トス終リニ選舉ニ僧侶及貴族ノ干渉ハ下院ノ決議ヲ以テ禁止セラレタリ此決議ノ効驗ニツキテ近頃ノ選舉請願ニ於テ一疑問ヲ生シ一貴族ハ其借地人ニ投票ヲ依頼シタリ此理由ニテ下院ノ決議ニ牴觸シ違法ノ行爲トシ此貴族ニ報告セシムルカ爲ニ判事ハ下院ニ召喚セラレタリ然レモ博識ノ判事ハ二箇ノ理由ヲ以テ之ヲ拒ミタリ(一)下院ノ單一ナル決議ハ成法ノ効力ヲ有セサルコト及(二)判事ノ説ニ於テハ此決議ハ地主タル貴族ヲ其ノ正當ノ勢力ヨリ奪フヘキ意志ナラサルコトス判事ケテグ曰ク(其借地人ニ貴族カ投票ヲ依頼シタリシコトノ證明セラレタルコトニツキテ)「ロルド、クランカイド」ハ施行スヘキ權利ヲ有スル正當ノ勢力ノ境界ヲ超越シタリト余ハ考ヘス即チ余ハ此貴族ヲ條例ノ條項ノ全キ奴隸トナサントスルニ非サレハ余ハ貴族ノ所爲ヲ抑止シ得ヘシト考ヘスト

選舉ノ行事ニ於ケル不規律

選舉ノ行
事ニ於テ
不規律ノ
理由ニテ
選舉ノ無
効ヲ議院
ノ習慣法
ニヨリテ

吾人ハ終ニ腐敗行爲ニ非スシテ選舉ハ成規ノ方法ニテ行ハレサリシコト即チ其行事ニ不規律ノ伴
ヒタル理由ニテ選舉ノ無効トナルヲ考ヘサルヘカラス第一ニ此事件ハ如何ニシテ國會ノ普通法
ノ下ニ立ツヤ第二ニ選舉ヲ行フ方法ヲ規定スル成法ニテ此成法ノ條項ニ違フハ如何ニシテ選舉
ヲ無効ナラシムルヤヲ考定スヘシ

第一ノ點ニツキテ此規則ノ說明ハ左ノ如クナルカ如シ國會ノ普通法ニヨリ選舉ノ無効トセラル、
事ハ選舉ヲ無効ナラシメンコトノ請求ヲ受ケタル裁判所事實ノ件トシテ之ヲ許可スル如キ體裁ニテ
選舉ヲ行ヒタル時(一)全ク真正ノ選舉カアラザリシコト或ハ(二)現行ノ選舉法ニヨリテ真正ニ行ハ
レサリシコト此二題目ノ第一ニツキテ満足センカ爲ニ(吾人ハ既ニ一般ノ恐嚇ニ關シテ知レル如ク)
選舉人ノ過半ハ眞ニ抑止セラレタルカ又ハ過半ハ是認セシ候補者ヲ選舉スルコト抑止セラレタル
ナラント信スヘキ正當ノ理由アリシコトヲ證明スルヲ以テ足レリトス斯ル事物ノ有様ハ投票ニ必要
ナル機關ノ缺乏ヨリ生スルコトアリ(投票所ノ破壊ニヨリ又ハ投票所ノ開カレザリシニヨリ若クハ
法律ニ從ヒテ投票スヘキ方法ノ供備セサルニヨリ又ハ錯誤ノ方法ヲ以テ投票ヲ無効ナラシムル如
キ錯誤ノ供備ニヨリ)或ハ投票ノ詐欺ノ計算ヨリ生スルコトアリ又ハ當選復命官ノ投票數ノ詐欺ノ
告示其他之ニ類似シタル出來事ヨリ生スルコトアリ然レモ裁判所ハ斯ル出來事ノ正確ナルモノ起リ
タルコトノミヲ満足シテ選舉人ノ過半其是認スル候補者ヲ選舉スルコト抑止セラレ若クハ抑止セラ
レタルナルヘシト信スヘキ正當ノ理由アリシコトヲ満足セサルハ斯ル出來事ノ單一ナル存在ハ國
會ノ普通法ニテ裁判所カ選舉ヲ無効ナリト宣言スルコトヲ許サ、ルヘシ

他ノ題目即チ選舉ハ畢竟現行ノ選舉法ニヨリテ真正ニ施行セラレザリシコトハ選舉ノ施行ニ大錯誤
ヲ爲シタルコトノミヲ證明シテ定マルヘカラス故意ニ或ハ誤謬ニテ選舉ノ成規ニ相違カアリシコト及
選舉ハ現行法律ニヨラスシテ或他ノ方法ニテ施行セラレタルコトヲ證明スルヲ必要トス例ヘハ舊法

選舉ノ成
法自ラノ
効力ニテ
無効ニテ

ノ時代ニハ選舉人總體ノ承諾ニヨリテ候補者ハ貨幣ヲ投ケ上クルコト又ハ競馬ノ結果ニテ選定セラ
レタル時ハ選舉人ハ其自由ノ意志ヲ行ヒタリト言ハレタルナルヘシ然レモ現行ノ法律ト一致シ
テ之ヲ行ヒタリト爲スコトヲ得サルヘシ現行法ハ投票ニテ爲サ、ルヘカラス故ニ選舉ハ投票タルヘ
キ當今ニ於テ故意若クハ誤謬ニテ選舉人全體ハ全ク投票ニヨラスシテ選舉セントセシキ選舉ハ其
意志ノ自由ノ施行ナルヘシ然レモ投票ニヨレル選舉ニアラス故ニ現行法律ニヨレル選舉ニアラサ
ルヘシ然レモ裁判所ノ說ニ於テ選舉ハ眞ニ投票ニヨレル選舉ナリシキハ投票條例ノ機關ヲ用ヒタ
ル誤謬ハ如何ニ大ナルモ一モ國會ノ普通法ニテ選舉ヲ無効ナリト宣告スルコトヲ裁判所ニ許サ、ル
ヘシ

第二選舉ノ行事ヲ規定スル成法自ラノ効力ニテ此成法ノ條項ニ違フモハ選舉ヲ無効ナラシムルコ
ト吾人ハ考定スヘシ當今通則ニヨレハ一ノ法規ハ專制即チ執行ヲ命スルモノナルキハ精細ニ之ニ
順從即チ之ヲ果サ、ルヘカラス然レモ若シ單ニ指令ニ止マルキハ實體文ニ順從即チ果サ、ルヘカラ
ストス故ニ投票條例ノ法規ハ專制ナリヤ果シテ然ラハ成法中ノ何レハ專制ナリヤノ疑問ヲ生スヘ
シ此疑問ハ近頃ノ市ノ選舉ニ起リタリ而シテ民事裁判所ハ左ノ說ヲ主張セリ投票條例ハ二部ニ分レ
テ一ハ若干ノ節ヲ有シ他ハ規則ト書式ヨリ成レリ(タトヘ條例ノ一部ト解釋スヘクシテ一部ノ効
力ヲ有スレモ指令ト謂フヘシ規則ト書式トハ單ナル指令トシテ取扱フヘシト雖モ節中ニ保有セル
法規ハ專制ト謂フヘシト是ニヨリテ投票條例ノ投票ノ方法ニ關スル條項ノ一部ハ專制トシテ取扱
ハル、モノニシテ第二節中ニ含有スルモノトス(コレハ投票ノ方法ニ關シテハ條例一體中ノ全部
ナリ)即チ投票人ハ其用紙ニ秘密ニ記スヘキコト是ナリ投票人ノ之ヲ記スル方法ハ規則中ニ說明ア
リテ條例ノ此部ハ單ニ指令ト思考スヘシ故ニ上ニ記シタル法規ノ實施ニツキ通則ニテ選舉ノ確實
ニツキテハ投票者カ秘密ニ投票シ得ル整備ヲ設ケサルヘカラスナルコト必要ナリ然レモ精細ニ投票ノ

選舉ノ成
法ニ依
スル選
結果

方法ニ關スル指令ニ從ハサルハ選舉ヲ無効ナラシムヘシ

吾人ハ終リニ選舉ノ行事ヲ規定スル諸成法ニ於テ定メラレタル罪科候補者又ハ候補者ノ代理人ニ
犯サル、ハ選舉ニ生スル結果ヲ考定スヘシ吾人ハ既ニ見タル如ク候補者又ハ其代理人腐敗行為ニ
ツキテ有罪ナルハ其候補者ノ選舉ハ之カ爲ニ無効ナルヲ明ニ定マレリ然レニ選舉ノ處分ニ關ス
ル他ノ諸種ノ罪科ニ如キ法規ナシ而シテ候補者又ハ候補者ノ爲ニ他人カ熟考シテ整齊ニ斯ル罪
科ノ行ハレタルヲ證明セラル、ハ選舉ニ如何ナル結果ヲ生スヘキヤノ一事ニツキテハ一度ナラ
ス疑問ヲ生シタリウキクトリア十七年及十八年第一百〇二章第二十三節(現今ハ廢セラレタリ)ノ意
義内ノ響應ニツキテ詳言スレハ腐敗ナラサル響應ニツキテ此主意ヲ註解スヘキ機會ヲ得タル總テ
ノ判事ハ指名日又ハ投票日ニ食物ヲ投票人ニ與フルノミニテコレニヨリテ其投票ヲ誘導スル意志
ヲ有セサルハ腐敗ノ響應ニ非スシテ違法ノ所爲ノミ此違法ノ所爲ヲ犯ス人ハ此罪科ノ爲ニ四十
志ノ過料ニ處セラルヘシ候補者ノ爲ニ響應シタル候補者ノ選舉ハ之ニヨリテ毫モ影響セサルヲ
指定シタリ然レニ選舉ノ處分ヲ規定スル議院ノ他ノ條例ニ關シテ屢議論ニ係レルトハ候補者若ク
ハ其代理人熟考シテ整齊ニ此等ノ條例ヲ犯シタルヲ證明セラル、ハ此候補者ノ選舉ハ無効ナ
リヤノ一事トス而シテ「サルホルド」事件ニ於テ投票者ノ爲ニ旅費等ヲ供備スルトニ關シ始メテ疑
問起リシハバロン、マルチンハ此點ニ於テ疑ヲ生シテ説明ノ事實證明セラル、ハ此事件ヲ民事裁
判所ニ屬スルトニ一致セシマテナリシカ如シ「サルホルド」事件已來「ホルトン」事件ニ於テモ數回
疑問起リ左ノ二點ニツキ議論頗ル長キニ涉リタリ(一)投票條例第四節ヲ直接ニ破リテ整齊ニ且ツ
熟考シテ投票ノ祕密ヲ犯スノ結果ニツキテ及(二)旅費等ノ支給ニ關シ人民代議條例ノ條項ヲ整
齊ニ且熟考シテ犯スノ結果ニツキテ及(三)點トス當時判事メロルノ判決ハ爾來全ク是認セラレタ
ルモノナリ即チ違法ノ所爲ヲ行フノミハ(タトヘ熟考シテ整齊ニ之ヲ行フニ)當選ニ關係セサルモ

ノトスト云フニアリ

選舉請願ノ法律及ヒ實行ノ附錄

請願ノ書式

左ニ記名スル「スリゴ」邑及郡「ウーター」街ミチェール、ホルレー及同上「スリゴ」邑及郡「ノクス」街第八番シヨセフ、ホーレーノ請願

一、貴下ノ請願人ミチェール、ホルレーハ上記ノ選舉ニ於テ投票セシ人ニシテシヨセフ、ホーレーモ上記ノ選舉ニ於テ投票セシ人ナリ

二、而シテ貴下ノ請願人共ハ説明ス此選舉ハ紀元一千八百六十八年十一月十九日ニ開會シタリ當時シヨソ、ウルフ、フナガフ及ローレンス、エドワード、ノクスノ兩人ハ候補者ニシテ當選復命官ローレンス、エドワード、ノクスヲ以テ正當ニ選舉セラレタリト復命シタルコト

三、而シテ貴下ノ請願人共ハ申ス右選舉ノ前、中、後、ニ右ノローレンス、エドワード、ノクスハ自分、代理人、及自分ヲ幫助スル他人ヲ以テ直接及間接ニ右ノ選舉ニ於テ投票權ヲ有セル種々ノ人並ニ右選舉ニ於テ斯ル數多ノ投票者ヲシテ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止セシムルコトヲ贊助スル他人共ニ金錢其他價值アル物ヲ與ヘ且貸シタリ及與フルコト且貸スコトヲ承諾シタリ及官職地位職業ヲ得セシムルコトヲ申出シ且ツ約束シタリ及得セシムルコトヲ盡カスルコトヲ申出シ且約束シタリ且又右選舉ニ於テ種々ノ投票者並ニ投票者ヲ贊助シタル他人ニ斯ル選舉ニ於テ投票者ヲシテ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止セシメタルニ付キテ腐敗シテ斯ル贈與貸金ヲ爲シ及金錢其他價值アル事物、官職、地位、及ヒ職業ノ約束ヲナシタリ且又現在ノ議院ニ於テ右ローレンス、エドワード、ノクスヲ右「スリゴ」邑ニ代リテ勤メシムル復命ヲ得又ハ得ルコトヲ勉メシメンガ爲ニ前記ノ如キ贈與貸金ノ申出シ及約束ヲ爲シタリ且又右選舉ニ於テ其全部又ハ其幾分ヲ賄賂ニ費サシムル意志ヲ以

賄賂響應
及ヒ不當
ノ勢力ヲ
訴フト雖
モ當選ヲ
要求セザ
ル請願

テ金錢ヲ若干人へ前渡ニシ拂ヒ及拂ハシメタルコト
 四、而シテ貴下ノ請願人共ハ申ス右ローレンス、エドワード、ノクスハ自分、代理人、及自分ヲ補助スル他人ヲ以テ直接及間接ニ右選舉ニ於テ種々ノ人及種々ノ投票者ニ成法ノ條項ニ背戻シテ投票セシ投票者ノ送迎ニツキテ金錢ヲ拂ヒ且與ヘタリ及拂ヒ且ツ與フルコトヲ承諾シタリ若シクハ拂ヒ且ツ與フルコトヲ約束シタルコト
 五、而シテ貴下ノ請願人共ハ申ス右選舉ノ前、中、後ニ右ローレンス、エドワード、ノクスハ自分代理人、及自分ヲ補助スル他人ヲ以テ直接及間接ニ右選舉ニ於テ選舉セラレシカ爲ニ及選舉セラレ、コトニツキテ斯ル投票者及他人ヲシテ腐敗シテ投票セシメ若クハ其投票ヲ抑止セシメンカ爲ニ投票シタル種々ノ投票者並ニ斯ル投票者ヲ贊助シテ選舉セシメタル他人ニ腐敗シテ食物、飲料、饗應及食料ヲ與ヘタリ且ツ供ヘタリ及自分知リツ、與ヘシメ且ツ供ヘシメタリ及與フルコト且ツ供フルコトヲ自分ニテ補助シタリ及右飲食物ノ全部若クハ其幾分ノ拂ヒヲ爲シタリ且ツ又右選舉ニ於テ投票シ若クハ投票ヲ抑止シタリ又ハ投票セントシ若クハ投票ヲ抑止セントシタル投票者ノ爲ニ種々ノ他人ヘマテモ同前ノ事ヲ爲シタルコト
 六、而シテ貴下ノ請願人共ハ申ス右ローレンス、エドワード、ノクスハ自分代理人、及自分ヲ補助スル他人ヲ以テ直接及間接ニ右選舉ニ於テ若干ノ投票人ニ投票ヲ強逼シ若クハ投票ヲ抑止スルコトヲ強逼スルカ爲ニ又ハ斯ル投票者ノ投票シ若クハ投票ヲ抑止シタルコトニツキテ腕力、暴行、及抑留ノ用ヒテ爲シタリ及之ヲ爲サント劫シタリ且ツ損害、損失、破壊及損傷ヲ蒙ラシメタリ及蒙ラシムルコトヲ劫カシタリ且ツ劫奪、束縛及其他詐詭ノ企計ヲ以テ種々ノ投票者ノ自由選舉ノ執行ヲ妨害シ抑止シ及其他干渉シテ之ニヨリテ右選舉ニ於テ斯ル投票者ヲシテ投票シ若クハ投票ヲ抑止セシメタルコト

七、而シテ貴下ノ請願人共ハ申ス右ローレンス、エドワード、ノクスハ自分及其代理人ニテ數多ノ人ヲ誘導シ及收攬シテ投票セシメタリ而シテ假令右ノ人々ハ右投票ノ時ニ臨ミテ右ローレンス、エドワード、ノクス及其代理人カ成法上禁止セラレ無資格トナルコトヲ了知シタリト雖モ右ローレンス、エドワード、ノクスノ爲ニ其投票ヲ記録セシメタリ
 右ノ次第ナルヲ以テ貴下ノ請願人共ハ右ローレンス、エドワード、ノクスハ正當ニ選舉セラレサリシコト又正當ニ復命セラレサリシコト及右選舉ハ空虚ニシテ無効ナリシコトヲ確定セラレ得ンコトヲ請願ス

ミチエール、ホーレー
 シヨセフ、ホーレー

右請願人共調印ノ時立會ス

治安判事

パトリック、ケーグロン

一千八百六十八年十二月十二日之ヲ受理ス

「シー、デー、パーク」

左ニ記名スル「ダフリン」市「ローエル、ペンブローク」街ノオノレーブル、ダヴ#ド、ロバート、プランケットノ請願

- 一、貴下ノ請願人オノレーブル、ダヴ#ド、ロバート、プランケットハ上記ノ選舉ニ於テ當選復命セラレンコトヲ要求スル人ナリ
- 二、而シテ貴下ノ請願人ハ説明ス此選舉ハ一千八百六十八年十一月十八日ニ開會シタリ當時サ
 ー、アルサー、エドワード、ギンチス、「パロチト」街ヨナサマ、ピムオノレーブル、ダヴ#ド、ロバ
 ー、プランケット及サー、ドミニクコリガンハ候補者ニシテ當選復命官サー、アルサー、エドワード、

數多ノ理
 由ニテ多
 數ハ隱蔽
 シテ假リ
 ノミノモ
 トナルコ
 トヲ訴ヘ

テ當選ヲ
要求スル
請願

ギンチス及シヨナサン、ビムチ以テ正當ニ選舉セラレタリト復命シタルコト
二、而シテ貴下ノ請願人ハ申ス右候補者共ノ各ニツキ告示セラレタル投票數ハ夫レ夫レ左ノ如

サー、アルサー、エドワード、キンチス

シヨナサン、

オノレーブル、ダヴヰド、ロバート、プランケト

サー、トミニニコリガン

- 五、五八七
- 五、五八六
- 五、四五二
- 五、三七九

而シテ當選復命官ヨリ貴下ノ請願人ニ超過シテ右シヨナサン、ビムノ爲ニ告示シタル投票ノ多數
ハ唯ニ假定隱蔽ノ多數ナリ是ハ右選舉ニ於テ正當ニ投票ヲ許サレズ從ヒテ投票スル正當ノ權利ナ
キ種々ノ人ノ投票ヲ投票所ニ於テシヨナサン、ビムノ爲ニ受取ラレテ記録セラレタルニ依ル而シ
テ右選舉ニ於テ投票ニナリタル善良ニシテ正當ナル眞實ノ多數ハシヨナサン、ビムニ超過シテ貴
下ノ請願人ノ爲ナリシコト

四、而シテ貴下ノ請願人ハ申ス右選舉ニ於テ正當ニ投票スルヲ許サレサル種々ノ人ハ投票ヲ許
可セラレテ右選舉ニ於テ右シヨナサン、ビムノ爲ニ投票シタリ斯ル人々ハ右選舉ノ當時現行ノ法
律命令ノ効力ニヨリ正當ノ無資格ナル理由ニテ投票ニ不當トナリタルコト即チ右選舉ニツキテ
ノ投票人名簿調製後ニ生シタル不當ノ理由ニテ右投票ノ當時正當投票ニ無資格トナリタルコト
及右ノ人々ハ斯ル選舉ニ於テ投票ヲ許サレタルモノナルコト故ニ斯ノ如キ投票ハ除却セサルヘカ
ラサルコト

五、貴下ノ請願人ハ申ス斯ル選舉ニ於テ右シヨナサン、ビムノ爲ニ投票シタル種々ノ人ハ斯ル選
舉ノ間若クハ其已前六ヶ月内斯ル選舉ノ目的ノ總テ又ハ或部ノ爲ニ斯ル選舉ニ於ケル右ノ候補者

ノ二三人若クハ一人ノ爲ニ代理人トナリ、投票遊説者トナリ書記トナリ若クハ使者トナリ又ハ或
他ノ同様ナル職務ニツキテ留使セラレ、雇ハシ若クハ使役セラレタル者ニシテ投票シタルコト及斯
ル投票ハ右シヨナサン、ビムノ爲ニ善良ナル投票トシテ許可セラレテ記入セラレシコト、故ニ斯ル
投票ハ除却セラルヘキモノナルコト

六、種々ノ人ハ右選舉ニ於テ正當ニ投票スル資格ナキモノニシテ投票ヲ許サレテ右シヨナサン、
ビムノ爲ニ投票シテ記入セラレタリ然レモ右ノ人々ハ斯ル選舉ニ於テ投票スル權利アル他ノ投票
者ノ氏名ノ投票人名簿ニ現ハレテ斯ル選舉ニ於テ投票セザリシ氏名ヲ僞稱シテ投票シタルコト、
故ニ斯ル投票ハ除却セラルヘキモノナルコト

七、數多ノ人ハ規定ノ法律命令ノ意義内ニテ斯ル選舉ニ於ケル賄賂ノ罪科ニツキテ有罪ナリシ
モノニシテ投票ヲ許サレテ右シヨナサン、ビムノ爲ニ右ノ選舉ニ於テ投票シタルコト、故ニ斯ク記
入セラレタル投票ハ除却セラルヘキモノナルコト

八、數多ノ人ハ斯ル選舉ヲ開會スル命令書ニツキテ宣誓ノ後投票ヲ許サレテ右シヨナサン、ビム
ノ爲ニ投票シタルモノニシテ右選舉ノ前、中、後、ニ響應セラレ及響應セラルヘキ約束ヲ受ケタリ
而シテ規定ノ法律命令ノ意義内ニテ響應ノ罪科ニツキテ有罪ナリシコト、故ニ斯ノ如ク記入シタ
ル投票ハ除却セラレサルヘカラサルコト

九、上記ノ方法及此後ニ記載スヘキ賄賂ト響應トニヨリテ右シヨナサン、ビムハ貴下ノ請願人ニ
超過シテ假リノ多數ヲ得タリ然ルニ眞實ニ於テ及事實ニ於テ貴下ノ請願人ハ右シヨナサン、ビム
ニ超過シテ正當投票ノ多數ヲ有セリ且「ダブリン」市ノ右郡ニ代リテ現在ノ議院ノ一議員トシテ
勤ムヘキ投票ノ斯ル多數ヲ以テ正當ニ選舉セラレタルコト、故ニ斯ル議員トシテ復命セラルヘキ
筈ナルコト

人タル種々ノ人ニ供ヘタリ其目的ハ之ニヨリテ斯ル人々ヲ誘導シテ斯ル選舉ニ於テ其投票ヲ同人ニ與ヘシムルニ在リシコト

四、右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ右選舉ノ間及其後ニ自分及其代理人ニテ右選舉ニ於テ種々ノ人ノ缺席シタルニツキテ右ノ人々ヘ不正ニ食物、飲料及饗應ヲ供ヘタルコト

五、右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ右選舉前、中、後ニ選舉人等及他人等ニ食物、飲料及饗應ヲ爲サ、ルヲ得サル必要アリタリ是ハ右選舉ニ於テ同人ヲ選舉スル人ト右選舉ニ於テ同人ヲ選ハシムル爲ニ投票者ヲ腐敗シテ誘導スル人トノ二種アリシニヨレリ而シテ自分及其代理人ニテ右ノ目的ニツキ種々ノ人々ニ食物、飲料、及饗應ヲ供フル爲ニ生シタル入費ヲ拂ヒタリ且ツ右選舉ニ於テ此等ノ人ノ投票セントスルニツキテ食物、飲料、及饗應ノ供備ヲ自分ニテ補助シタリ而シテ右選舉ニ於テ此等ノ人ノ投票シタルニツキテ食物、飲料、及饗應ノ供備ニ生シタル入費ヲ拂ヒタリ且ツ拂ハシメタルコト

六、前記ノ關係及其他ノ事件ニ於テ右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ右選舉ニ關シテ自分並ニ其代理人ハ腐敗シテ饗應シタルコトニツキテ有罪ナリシコト

七、右ノカピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ自分並ニ自分ヲ補助スル他人及組織シタル大ナル一揆ヲ以テ右「カルウエー」郡ノ種々ノ選舉人ヲ強逼シテ右選舉ニ於テ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止セシメンカ爲ニ腕力暴行及抑留ノ用ヒテ爲シタリ且ツ之ヲ爲サント却カシタリ且ツ斯ル選舉人ヲ強逼シテ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止セシメンカ爲ニ自分及他人ヲ以テ損害、破壊、損傷及損失ヲ蒙ラシメント却カシタルコト

八、右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ自分及其代理人ニテ右選舉ニ於テ右選舉人ヲ強逼シテ投票セシメ及投票ヲ抑止セシメンカ爲ニ他ノ方法ニテ右「カルウエー」郡ノ選舉人タル種々ノ

人ニ恐嚇ヲ行ヒタルコト

九、上記ノ事並ニ種々ノ件ニ於テ右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ自分及其代理人共ニ右選舉ニ關シ不當ノ勢力及恐嚇ニツキテ有罪ナリシコト

十、尙ホ殊ニ右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランハ羅馬加特力教僧侶ヲ以テ斯ル恐嚇及不當勢力ニツキテ有罪ナリシコト此僧侶ハ右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランノ爲ニ神ニ奉事スル間神壇上ヨリ演説ヲ以テ並ニ他ノ方法ニテ損失ト破壊ト却カシタリ及他ノ方法ニテ羅馬加特力教説論派ノ會員タル選舉人ノ數人ニ右選舉ニ於テ投票セシメ又ハ投票ヲ抑止セシムル爲ニ恐嚇ヲ行ヒシコト

十一、一千八百七十二一年二月六日及其前日ニ於テ右カピタン、ジョン、ヒリップ、ノーランノ朋友及賛助人ヨリ成レル大ナル一揆ハ右郡内ノ諸處ニ集リ棒及種々ナル兇器ヲ携ヘ一般ノ恐嚇ト恐怖ヲ惹起シテ多數ノ人民ノ投票ヲ妨害シタリ此妨害ナカリセハ此人民ハ請願人ニ投票シタルナルヘシ而シテジョン、ヒリップ、ノーランハ多數ノ人民ニ投票セシメタリ此人民ハ斯ルコトナキハ請願人ニ投票シタルナルヘシ且ツ此人民ハ身體ト生命トニ關スル危險ナク投票シ得ンニハ請願人ニ投票セント配慮セシモノナリシコト

十二、右二月六日ニハ請願人ニ投票セント企テシ選舉人ヲ恐嚇センカ爲ニ請願人ノ賛助者ノ身軀ニ石ヲ擲テ打チテ與ヘ暴行ヲ加ヘタダ斯ル手段ニヨリテ請願人ニ投票スルコト企テ及約束セシ甚タ多クノ人民ハ請願人ニ投票スルコトヲ妨害セラレテ右ノ人民中多クハ拘留セラレテ止ムコトヲ得ス右ジョン、ヒリップ、ノーランニ投票シタルコト

十三、右ノ選舉及報告ハ右郡ノ羅馬加特力教僧侶ノ宗教上ノ勢力ノ不當ノ執行ヨリ得ラシタルモノニシテ右僧侶ノ數人ハ郡中諸方ニテ右請願人ノ賛助者ニ對シテ批評シ請願人ノ賛助者トナラ

ント欲スルモノニ對シテ右僧侶ノ誘導シタル宗教上及世俗間ノ破滅ノ劫カシニヨリテ得ラレタルモノナルコト

十四、前記ノ如ク斯ノ如ク公ケノ恐嚇ニ加フルニ右羅馬加特力教ノ僧侶中多クハ請願人ヲ贊助スヘキ選舉人ニ對シテ世俗間及宗教上ノ禍害ノ劫ヲ以テ選舉人ニ秘密ノ不當勢力及恐嚇ヲ行ヒタルコト

十五、右ノ選舉及復命ハ請願人ノ贊助者ニ對シテ請願人ノ爲ニ投票スル人ヲ抑止シ及恐怖セシムル爲ニ向ケラレタル手廣キ且ツ一般ナル暴行及恐嚇ヲ以テ得ラレタルモノナルコト但シコノ暴行恐嚇ハ實際請願人贊助者ヲシテ投票ヲ抑止シ及恐怖セシメテ右シヨ、ヒリップ、ノイランノ爲ニ強逼シテ投票セシメタルモノナルコト

十六、而シテ貴下ノ請願人ハ申ス前記ノ如ク右カピタン、シヨ、ヒリップ、ノイラン及其代理人カ爲シタル所爲ノ理由ニテ及其各ノ理由ニテ右カピタン、シヨ、ヒリップ、ノイランハ右「ガルウエー」郡ノ代議士タル當選ニハ無資格ニシテ不適當トナリタリ故ニ同人ノ選舉ト復命トハ違法ニシテ無効ナリシコト

十七、右シヨ、ヒリップ、ノイランハ右選舉ノ前、中、後ニ自分及其代理人ニテ右ノ選舉ニ於テ右シヨ、ヒリップ、ノイランノ爲ニ投票セシ種々ノ投票者ノ爲ニ種々ノ旗、紐、肩綬、帽章、其他榮譽ノ徽號ヲ供備シタリ且ツ此目的ニテ種々ノ樂隊ヲ供備シタリ且又右旗、紐、綬、帽章、其他榮譽ノ徽號並ニ右樂隊ノ爲ニ諸種ノ金額ヲ拂ヒシコト

十八、貴下ノ請願人ハ一千八百七十二年二月三日ノ指名日ニ一ノ廣告ヲ右郡ノ爲ニ指名所ノ近傍ニ貼附セシメ及右郡ニ於テ發行スル數種ノ新聞紙ニ廣告セシメ且右郡ノ諸方ヘ廣ク之ヲ郵送シタリ其廣告ハ左ノ如シ

一千八百七十二年「ガルウエー」郡選舉

「ガルウエー」郡ノ選舉人諸君へ

「ガルウエー」郡ノ爲ニ今將ニ開カレントスル選舉ニ於テ「ガルウエー」郡ノ代議ノ爲一ノ候補者タルカピタン、シヨ、ヒリップ、ノイランハ種々ノ場合ニ於テ自分、代理人及彼ヲ補助スル他人ヲ以テ前記ノ選舉ニ關シ癡應及不當ノ勢力ニツキテ有罪ナリ右罪科ハ女皇陛下ノ第十八年ニ發布セラレタル國會條例及腐敗行爲條例其他右罪科ニ關シ方今現行ノ數多ノ成法中ニ定義解釋セラレタル通りノ方法及形體ニ於ケル有罪ナリ之ニヨリテ癡應及不當勢力ノ右ノ所爲ノ理由及其各個ノ理由ニテ右シヨ、ヒリップ、ノイランハ右郡ノ爲ニ議院ノ議員トシテ選舉セラル、ニ不適當ニシテ無資格ナリ諸君ヨ右選舉ニ於テシヨ、ヒリップ、ノイランニ與ヘタル總テノ投票ハ棄却セラレテ全ク空虛無効トナルヘキコトニ注意セラレヨ

切迫セル選舉ニ於テ「ガルウエー」郡ノ代議一候補者カピタン、ゼ、オノレーブル、ウヰル
 ンム、レ、ポーエル、トレンチノ爲ニ執事スル代理人
 ゼームス、ピト、コンカノン

十九、前記ノ通り投票日ナル二月六日ニ於テ貴下ノ請願人ハ右廣告ノ寫一葉ツ、ヲ右カピタン、シヨ、ヒリップ、ノイランノ爲ニ投票スルニ先チテ選舉人ノ各ヘ配附セシメタリ即チ斯ル選舉人ハ右シヨ、ヒリップ、ノイランノ爲ニ投票ヲ抑止シタランニハ右カピタン、シヨ、ヒリップ、ノイランノ投票ハ請願人ノ投票ノ下ニ減シタルヘキカ爲ニ右選舉人ノ多人數ニ配附セシメシコト

二十、正當ノ資格アル選舉人ノ大數ハ正當ニ右選舉ニ於テ請願人ニ投票セシコト

右ノ次第ニツキ貴下ノ請願人ハ請願ス右ウヰル、レ、ポーエル、トレンチハ正當ニ選舉セラレシニヨリテ復命セラレクランコト及右シヨ、ヒリップ、ノイランハ正當ニ選舉セラレス又ハ

譯者附言
此ハ書記
ノ類ナリ
官名等ノ
記載ナシ
騷擾ニヨ
リテ一般
ノ恐怖ヲ
訴フルト
モ常選サ
ル請願セ
サテ

復命セラレザリシコト及此選舉ハ無効ナリシコトヲ確定セラレ得ンコトヲ

ウキルレム、レ、ポーエル、トレンチ

「ダブリン、ミッドルガーヂテル」街十九番

請願人ノ代理人

「セームス、ビー、コンカノン」

一千八百七十二二年二月十日受理ス

「シー」、「ヂー」、「パーク」

- 「ドロゲダ」事件ノ請願ハ左ノ如シ
- 一、貴下ノ請願人ハ上記ノ選舉ニ於テ一ノ候補者ナリキ
 - 二、貴下ノ請願人ハ説明ス此選舉ハ紀元一千八百六十八年十一月二十一日ニ開會セラレタリ當時ベンヂヤミン、ウキトタルス、フランシス、プロシガン及貴下ノ請願人ハ候補者ニシテ當選復命官ハベンヂヤミン、ウキトタルスヲ以テ正當ニ選舉セラレタリト復命シタルコト
 - 三、貴下ノ請願人ハ説明ス選舉前遠カラサル數日ニ右ベンヂヤミン、ウキトタルス及ヒ同人ノ面前ニテ同人ノ知了ト承諾トヲ以テ他ノ數人ハ「ドロゲダ」ノ公共街上ニ於テ激昂及煽動ノ性質ヲ帶ヒタル演説ヲ爲シタリ其目的ハ貴下ノ請願人及右フランシスプロシガンノ爲メニ投票スル選舉人ヲ恐嚇シ抑遏スル爲メ及選舉人ヲ強迫シテ右ベンヂヤミン、ウキトタルスニ投票セシムル爲ニ腕力ヲ用ヒシコトヲ數人ニ強請欲昂スルモノナリシコト
 - 四、右ベンヂヤミン、ウキトタルスノ爲ニ投票セシメ又ハ貴下ノ請願人並ニフランシス、プロシガンノ爲ニ投票スルコトヲ抑止セシメシカ爲ニ選舉人ヲ恐嚇スルノ目的ヲ以テ右ベンヂヤミン、

ウキトタルスニヨリ又ハ其知了及承諾ニテ男女ノ大數ヲ雇ヒシコト

五、羅馬加特力教ノ僧侶ノ數人ハ數多ノ選舉人ニ右ベンヂヤミン、ウキトタルスノ爲ニ投票セシメテ貴下ノ請願人又ハ右フランシスプロシガンノ爲ニ投票ヲ抑止セシムル目的ヲ以テ其ノ宗教上ノ勢力ヲ不當ニ行ヒシコト

六、候補者ノ指名日ナル一千八百六十八年十一月十八日ニ右ベンヂヤミン、ウキトタルスノ朋友及贊助者ヨリ成立セル騷擾ノ一揆ハ選舉ヲ開會スヘキ「コールト、ハウス」ヲ押領シテ貴下ノ請願人及其贊助者ノ數多ニ攻撃ヲナシ實際ノ腕力ヲ以テ「コールト、ハウス」ヨリ右等ノ人々ヲ驅逐シテ烈性ノ身體傷害ヲ蒙ラセシコト

七、投票日ナル一千八百六十八年十一月二十日ニ右ベンヂヤミン、ウキトタルスノ朋友及贊助者數千人中或ハ火器ヲ携ヘ他ハ重量ノ棒及棒ヲ以テ貴下ノ請願人ノ爲ニ投票センコトヲ願ヒ及約束セシ選舉人ヲ攻撃シテ重傷及傷害ヲ蒙ラシタリ而シテ腕力ヲ以テ其投票ヲ記録スルコトヲ願ヒ及約束セシ人ノ多クヲ抑遏シタリ且又選舉人保護トシテ所作スル騎兵、歩兵、及巡查ノ一護衛隊ヲ攻撃シタリコレノヨリテ選舉人ノ心中ニ深キ恐怖ヲ生シテ右フランシスプロシガンノ爲ニ投票センコトヲ約束シタリ數多ノ選舉人及貴下ノ請願人ニ投票セント約束シタリ少數ノ選舉人ハ此恐嚇ニヨリテ右ベンヂヤミン、ウキトタルスニ投票セシメラレタリ及貴下ノ請願人ニ投票スルコトヲ約束シテ投票センカ爲ニ遠方ヨリ來リテ若シ生命ニ危険ナケレハ斯クセント憂慮セシ數多ノ選舉人ハ抑留セラレテ投票所ニ入りテ其投票ヲ記録スルコトヲ得ザリシコト

八、貴下ノ請願人ハ罪ノ言ヒ掛チ爲ス、右選舉ニ於テ右ベンヂヤミン、ウキトタルス及多勢ノ不當勢力ノ罪科ヲ犯シタルコト、而シテ恐嚇ト暴行トノ一ノ組織體ハ右ベンヂヤミン、ウキトタルス其朋友及其代理人共ニ設立セラレタルモノニシテ右ベンヂヤミン、ウキトタルスハ如何ナル時ニテモ

之ヲ抑止セント欲シタランニハ暴動ノ所作ヨリ此騷擾人ヲ抑止シ得タリシモノナルコトヲ
九、貴下ノ請願人ハ訴フ選舉人ハ斯ル恐嚇又ハ抑留ナク其願望ニ從ヒテ投票スルコトヲ許サレ
タランニハ貴下ノ請願人ハ上記ノ選舉ニ於テ右「ドロゲタ」市邑ノ郡ノ爲ニ議院ニ於テ勤務スヘキ
代議士トシテ復命セラレザル筈ナルコトヲ

異議ノ箇條

(原註)投票調査ニ於テ投票ニ對スル異議ノ總テノ理由ハ左ノ體裁ニテ説明セラレ得ヘシ、
投票ニツキテ通常採用スル異議ノ理由ニツキテハ本文四十四頁ヲ參看スヘシ(事實申立ノ
部)

控訴裁判所「クインス、ベンチ」部ニ於テ

一千八百六十八年國會議員選舉條例ノ選舉區

請願人甲ノ請願ノ事件ニ於テ

及ヒ被告乙

左ノ表ハ、ノ選舉區ノ爲ニ前回ノ選舉ニ於テ乙、ノ爲ニ投票シタル投票人ノ名簿ナリ而シ
テ其投票ハ請願人ノ爲ニ異議セラレ、モノニシテ斯ル投票者ノ氏名ニ對シテ判然區別スヘキ異
議ノ數多ノ箇條ヲ有スルモノナリ

選舉人ノ氏名	異議ノ理由
此投票者ハ、選舉區ノ右前回ノ選舉ノ前、中、又ハ後ニ某ハ一千八百五十四年ヨリ一千八百八十三年マテノ腐敗行爲防遏條例ノ意義内ニテ賄賂ニツキテ有罪ナリシ理由ニテ異議セラレ得ヘシ	

5798

